

令和6年産 農産物生産費（個別経営体）

調査票（様式）

秘
農林水産省

統計法に基づく基幹統計
農業経営統計



政府統計
統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

農業経営統計調査

〇年産 米生産費統計調査票

(個別経営体用)

この調査は、農林水産省が統計法に基づき基幹統計調査として実施するものです。
また、この調査票は統計の目的のみに使用するもので、記入いただいた個別の結果を、外部への提供や課税のための資料に利用することはなく、統計以外の目的には使用しません。

【記入上の留意事項】 ◇オンライン調査も可能です。

- 〇年産の米生産費について記入してください。
- 調査項目欄には、右づめで記入してください。
- 黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムで消してください。
- オンラインで回答される場合は、「同封の「経営統計調査オンラインシステム操作手順書」に従って回答してください。

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。

記入見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

★〇印は記入見本を参考に記入してください。

記入見本 ①

ご不明な点がございましたら、次の問合せ先までご照会ください。

【問合せ先】

2020センサス 番号	都道 府県	市区町村	旧市区 町村	農業集落	調査区	客体番号

調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票に記入いただく前に、以下についてお読みください。

この調査は、「食用米（※1）及び飼料用米の生産コスト」を把握する調査です。

調査票の「1 経営の概況」～「12 作業別労働時間」には○年産の食用米、「13 飼料用米の作付状況、費用及び労働時間」には飼料用米の生産（※2）のためにかかった経費や労働時間等について記入をお願いします。

- ※1 食用米とは
食用に供する水稻のことをいい、種子も含めた主食用米（政府備蓄米、新規需要米のうち酒造用米、輸出用米を含む。）、加工用米、米粉用米が該当します。（食用以外の飼料用米、WCS用稲、バイオエタノール用等は含みません。）
- ※2 この調査での食用米の生産とは
自家生産のことをいい、受託による生産は含みません。

【調査票の記入方法（食用米負担割合について）】

食用米を含めた複数の作物を作付けしている場合には、資材代金や料金等から食用米負担分の経費を分けて記入していただく必要があります。食用米と小麦を作付けしている経営体を例に、記入方法を説明します。

（記入例）

「10万円」で購入した窒素質肥料「1,000kg」を、食用米「8ha」、小麦「2ha」の作付地に施肥した場合

例1 食用米に施肥した数量、金額を記入する方法

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	食用米負担割合 (%)
窒 素 質 肥 料	800	80000	100

食用米負担割合には100%と記入

例2 食用米、小麦に施肥した数量、金額の合計を記入する方法
食用米と小麦の作付面積割合「8：2」を目安に食用米負担割合を「80%」と記入してください。

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	食用米負担割合 (%)
窒 素 質 肥 料	1000	100000	80

食用米負担割合には80%と記入

【食用米負担割合の設定方法】

食用米を含めた複数の作物を作付けしている場合の食用米負担割合を設定する方法について説明します。

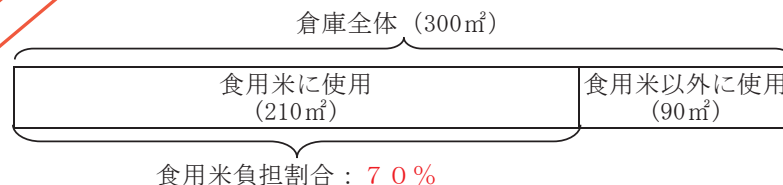
（1）倉庫（建物）の場合

倉庫の全面積のうち、食用米生産のために使用した面積の割合を「食用米負担割合」とします。

$$\text{食用米負担割合} = \frac{\text{食用米に使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$$

例：倉庫全体の面積が300㎡で、うち食用米生産のために210㎡、食用米以外の作物に90㎡を使用した場合の「食用米負担割合」は70%（210㎡÷300㎡×100）になります。

○倉庫（300㎡）の負担割合のイメージ図



（2）農機具（トラクター）の場合

トラクターの全使用時間のうち、食用米生産のために使用した時間の割合を「食用米負担割合」とします。

$$\text{食用米負担割合} = \frac{\text{食用米に使用したトラクターの使用時間}}{\text{トラクターの全使用時間}} \times 100$$

例：トラクター全体の使用時間が200時間で、うち食用米生産のために80時間、食用米以外の作物に120時間使用した場合の「食用米負担割合」は40%（80時間÷200時間×100）になります。

調 査 事 項

	ページ
【1】 経営の概況	3
経営している耕地の状況、世帯員や農業就業者の人数、食用米生産における作業委託の状況、作付品種、農業共済金及び助成金等について記入してください。	
【2】 生産物の販売等の状況	5
食用米、稲わら及びふるい下米等の販売状況等について記入してください。	
【3】 食用米の生産のために使用した資材等	6
種苗費、肥料費等の資材、軽油、ガソリン、電力料等の光熱動力費、農機具借料、ライスセンター費等の賃借料・料金等について記入してください。	
【4】 物件税及び公課諸負担	9
固定資産税等の物件税、農業協同組合費や農業共済組合賦課金等の公課諸負担について記入してください。	
【5】 土地改良及び水利費	9
土地改良区費、水利組合費等の負担金額について記入してください。	
【6】 借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子	9
借入金残高、支払利子について記入してください。	
【7】 建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況	10
生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。	
【8】 自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況	11
生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。	
【9】 農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況	12
生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。	
【10】 農具の購入費・生産管理関係の費用等	13
生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について記入してください。	
【11】 土地の面積及び地代	14
所有地及び借入地の面積及び地代について記入してください。	
【12】 作業別労働時間	15
家族、雇用別の作業労働時間、田植・収穫の開始日と終了日、雇用者に支払った賃金について記入してください。	
【13】 飼料用米の作付状況、費用及び労働時間	16
飼料用米の作付面積、生産量、食用米生産に対して飼料用米生産にかかる費用及び労働時間等について記入します。	

【1】 経営の概況

1 経営耕地

農業経営に利用している耕地の状況を記入してください。

区 分	所有地（a）		借入地（a）	
田	ha	a	ha	a
普通畑				
樹園地				
牧草地				

2 世帯員数と農業就業者数等

世帯員、農業就業者、農業年雇の人数について、男女別に記入してください。

区 分	用 語 の 説 明	男（人）	女（人）
世 帯 員	世帯主と血縁又は姻戚関係になくとも一緒に住み、かつ生計をともにしている者（住み込みの年雇等を含む。）		
	夫婦とその血縁関係者を中心に構成され、共同生活の単位となる集団（15歳未満を除く。）		
農 業 就 業 者	年間の農業労働日数が60日以上		
	150日以上		
農 業 年 雇	農業経営のためにおおむね年間（7か月以上）を通じて雇った者		

注：農業労働日数は、1日＝8時間を目安にしてください。

3 認定農業者の状況

認定農業者はいますか。
該当を○で囲んでください。

いる いない

4 直近5か年の10a当たり収量

直近5か年における食用米の10a当たり収量を記入してください。

区 分	1年前	2年前	3年前	4年前	5年前
10a当たり収量（kg）					

本調査の対象作物は、**食用米**（食用に供する水稲のことをいい、種子も含めた主食用米（政府備蓄米、新規需要米のうち酒造用米、輸出用米を含む。）、加工用米、米粉用米）です。
食用以外の飼料用米、WCS用稲、バイオエタノール用等は含めないのでください。

【1】経営の概況（続き）

5 移植・直まき面積

食用米を作付けたほ場について、移植と直まき別の作付面積を記入してください。

区 分	面 積 (a)
移 植	ha a
直 ま き	ha a

注：面積の合計が当年産の食用米作付面積です。

6 水稲作付ほ場規模別枚数及び面積

食用米を作付けたほ場の規模別枚数及び合計面積を記入してください。

区 分	ほ場枚数 (枚)	面 積 (a)
未 整 理 又 は 10a 未 満		ha a
10a ~ 20a 区 画		ha a
20a ~ 30a 区 画		ha a
30a ~ 50a 区 画		ha a
50a ~ 1 ha 区 画		ha a
1 ha 以 上 区 画		ha a

注：面積の合計が当年産の食用米作付面積です。

7 田の状況

食用米を作付けた田の状況について記入してください。

区 分	団地数等
田 の 団 地 数	団地
区 画 面 積 割 合 み	50 % 未 満 ①
	50 ~ 80 % ②
	80 % 以 上 ③

団地とは、田を含む地続きの耕地の一群をいいます。ただし、地続きの耕地の一群が、他人の経営する耕地等によって分割されていても、作業単位として分離されていない場合は、同一の団地としてください。

8 ほ場間の距離及び団地への平均距離

食用米を作付けたほ場間の距離や団地への平均距離について記入してください。

区 分	距 離 (km)
ほ 場 間 の 距 離	km
団 地 へ の 平 均 距 離	km

ほ場間の距離とは、2つ以上団地がある場合、最も離れたほ場間を、最も使われる道のりで移動した距離のことをいいます。このため、団地数が1つの場合は記入不要です。

団地への平均距離とは、居住箇所を起点として、それぞれの団地へ、最も使われる道のりで移動した距離を、団地数の合計で割ったものです。

9 食用米生産における作業委託の状況

同一のほ場を複数回にわたって防除した場合は、延べ面積を記入してください。育苗は、委託した苗を用いて植え付けた田のほ場面積を記入してください。

区 分	数 量	単 位
育 苗	ha a	a
防 除	ha a	a

10 食用米（うるち米）の品種別作付面積

当年産に作付けた食用米（うるち米）の品種名及びその作付面積を記入してください。

区 分	品 種 名	面 積 (a)	区 分	品 種 名	面 積
品 種 1		ha a	品 種 6		ha a
品 種 2		ha a	品 種 7		ha a
品 種 3		ha a	品 種 8		ha a
品 種 4		ha a	品 種 9		ha a
品 種 5		ha a	品 種 10		ha a

11 制度受取金等の状況

当年産の食用米に係る制度受取金等について記入してください。

区 分	掛 金 (円)	受 取 金 (円)
農 業 共 済	万 千 百 十	万 千 百 十

注：農業共済の受取金には無事戻し金も含まれます。

【2】生産物の販売等の状況

1 食用米の販売状況等（玄米換算）

当年産の食用米の販売状況等について、黄色の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用してそれぞれの「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。
 なお、実際に販売したものは販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分		内 容 例 示	数 量 (kg)		金 額 (円)	
			万	千	百	十
販 売 用 （ 予 定 を 含 む ）	主食用（計）					
		主食用として販売された米 （いわゆる緑故米、贈答米、産直米、政府備蓄米、新規需要米のうち酒造用米、輸出用米を含む。）及びその種子				
自 家 用	種子用	種子用に仕向けた（予定を含む。）もの				
	飯米用	飯米用に仕向けた（予定を含む。）もの				
	その他	種子用、飯米用以外に仕向けた（予定を含む。）もの				
区分出荷		集荷円滑化対策において区分出荷された米				

注：自家用については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

2 稲わら、ふるい下米等及びもみがらの販売状況等

当年産の食用米生産で発生した稲わら、ふるい下米等及びもみがらの販売状況等について記入してください。
 また、実際に販売したものは販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を計上してください。

(1) 稲わら

「数量の割合」欄には、全体の数量を100%とした場合のそれぞれの数量の割合を記入してください。

区 分		内 容 例 示	数量の割合 (%)	金 額 (円)	
				万	千
販 売 用	加工品等	民芸品、なわ等の原料仕向けのもの			
	その他（肥料、飼料、敷料等）	飼料、敷料、たい肥等仕向けのもの（きゅう肥交換を含む。）			
自 家 用	生 わ ら	コンバインの切断わら、野積み、野ざらし状態のもの（無評価）			
	乾 燥 わ ら	収納された稲わらで、自家仕向けのもの（水田還元、敷料、たい肥等）			
	の 他 焼 却 、 放 棄	焼却、放棄（無評価）			
計			100		

注：自家用については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

稲わらの総量を100%とした場合の「販売用」、「自家用」の用途別に割合を記入してください。（用途別の合計が100となります。）

(2) ふるい下米等及びもみがら

ふるい下米等及びもみがらについて、用途別に数量の割合を記入してください。

区 分	数量の割合 (%)	数量の割合 (%)		
		販売用	自家用	その他（廃棄等）
ふるい下米等	100			
もみがら	100			

ふるい下米等及びもみがらの総量を100%とした場合の「販売用」、「自家用」、「その他（廃棄等）」の各割合を記入してください。（販売用、自家用、その他（廃棄等）の合計が100となります。）

区 分	販 売 金 額 (円)	
	万	千
ふるい下米等		
もみがら		

注：自家用については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

当年産の水稻栽培の特徴

- 1 作柄概況
- 2 被害の状況や品質
- 3 栽培状況の変化
 - (1) 新たな品種の導入
 - (2) 直まき栽培の導入
 - (3) 新たな設備・機械の導入
 - (4) その他（新たな栽培技術の導入）

通 信 欄

【3】食用米の生産のために使用した資材等

1 種苗費

当年産の食用米生産のために使用した種子及び苗について、黄色の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用してそれぞれの「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

・食用米のみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・食用米以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

(1) 種子

品 種 名 等	数 量 (kg)	金 額 (円)	食 用 米 負 担 割 合 (%)
(計)	万 千 百 十	万 千 百 十	
購 入			
自 給			

浸種の場合の減耗分や不発芽による二度まき分についても含めて記入してください。

使用した自給の種子の品種名と数量を記入してください。

注：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

・食用米のみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・食用米以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

(2) 苗

品 種 名 等	植 え 付 け た 面 積 (a)	金 額 (円)	食 用 米 負 担 割 合 (%)
(計)	ha a	万 千 百 十	
購 入			

【3】食用米の生産のために使用した資材等（続き）

2 肥料費

当年産の食用米生産のために使用した肥料について、黄色の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用してそれぞれの「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

- ・食用米のみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
- ・食用米以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

資材名等	数量 (kg)	金額 (円)	食用米負担割合 (%)	備考欄
窒素質肥料 (計)	万 千 百 十	万 千 百 十		
りん酸質肥料 (計)	万 千 百 十	万 千 百 十		
カリ質肥料 (計)	万 千 百 十	万 千 百 十		
けい酸質肥料 (計)	万 千 百 十	万 千 百 十		
炭酸カルシウム (計)	万 千 百 十	万 千 百 十		炭酸カルシウムには石灰を含みます。 なお、融雪剤として使用した分は「5 諸材料費」に記入してください。
複合肥料 (計)	万 千 百 十	万 千 百 十		
土壌改良資材		万 千 百 十		微生物資材、液肥、農薬入り肥料、ペースト肥料、苦土質肥料、微量元素肥料、有機質肥料など
たい肥・きゅう肥	万 千 百 十			
その他				

2 肥料費（続き）

当年産の食用米生産のために使用した肥料のうち、自家で生産した肥料について記入してください。

資材名等	数量 (kg)	食用米負担割合 (%)
自給 たい肥	万 千 百 十	
きゅう肥		
稲・麦わら		
その他		

- ・食用米のみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
- ・食用米以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

- 注1：稲・麦わらは、前作の収穫後にほ場に放置し、そのまますき込んだ分を除いて記入してください。
注2：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

3 農業薬剤費

当年産の食用米生産のために使用した農業薬剤について、黄色の欄に記入してください。なお、内訳欄を利用してそれぞれの「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資材名等	金額 (円)	食用米負担割合 (%)	備考欄
殺虫剤 (計)	万 千 百 十		
殺菌剤 (計)	万 千 百 十		
殺虫殺菌剤 (計)	万 千 百 十		
除草剤 (計)	万 千 百 十		
その他	万 千 百 十		殺鼠剤、植物成長調整剤、展着剤、生産に使用する農具及び資材（育苗箱など）の殺菌・消毒剤など

- 注1：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除費は、農薬代も含め「6 賃借料及び料金」の該当費目に記入してください。
注2：除草剤等農薬入りの肥料は「2 肥料費」の「その他」に記入してください。

【3】食用米の生産のために使用した資材等（続き）

・食用米のみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・食用米以外の使用分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

4 光熱動力費

当年産の食用米生産のために使用した光熱動力について記入してください。

資材名等	数量	単位	金額（円）			食用米負担割合（%）
			万	千	百	
動力燃料	重油	L				
	軽油	L				
	灯油	L				
	ガソリン	L				
	潤滑油	L				
	混合油	L				
電力料		-				
その他（水道料、木炭などの燃料）		-				
自給						

注：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

・食用米のみの使用分を記入する場合は100（%）としてください。
 ・食用米以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

5 諸材料費

当年産の食用米生産のために使用した諸材料について、黄色の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資材名等	数量	単位	金額（円）			食用米負担割合（%）
			万	千	百	
購入	育苗用土（素土含む。）	kg				
	その他（計）					
自給						

注：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

諸材料には、育苗箱マット、あぜ波板、ビニール・シート（償却資産に属する建物（育苗ハウス等）のビニール張り替え費用については、建物費の修繕費に計上）、なわ、バインダー用結束ひも等が入ります。

6 賃借料及び料金

当年産の食用米生産のために支払った賃借料や料金について記入してください。

・食用米のみの支払分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・食用米以外の支払分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

料金名等	数量	単位	金額（円）			食用米負担割合（%）
			万	千	百	
共同負担金	薬剤散布	-				
	共同施設	-				
	共同苗代	-				
農機具借料		-				
航空防除賃	ha	a				
賃耕料		a				
は種・田植賃		a				
収穫請任せ賃		a				
ライスセンター費	kg					
カントリーエレベーター費	kg					
上記以外の乾燥・調製委託料	kg					
その他		-				

注1：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含めて記入してください。

注2：ライスセンター、カントリーエレベーター等に乾燥・調製を委託しており、その委託料金に包装荷造り費が含まれる場合、包装荷造り費を除いて記入してください。

【4】物件税及び公課諸負担

1 物件税

1年間に負担した食用米生産に関する物件税について記入してください。

区 分	金 額 (円)	食用米 負担割合 (%)
固定資産税 (建物)		
固定資産税 (農機具)		
不動産取得税 (土地以外)		
水利地益税		
都市計画税 (土地以外)		
共同施設税		

注：固定資産税、不動産取得税及び都市計画税は土地に係るものを除いて記入してください。

・食用米のみの負担分を記入する場合は100(%)としてください。
・食用米以外の負担分を含めて記入する場合には、物件税の種類に応じて次を目安に記入してください。

固定資産税(建物)、不動産取得税、水利地益税及び都市計画税：**使用面積割合**

固定資産税(農機具)、共同施設税：**機械等の使用時間割合**

2 公課諸負担

1年間に負担した食用米生産に関する公課諸負担について記入してください。

区 分	金 額 (円)	食用米 負担割合 (%)
集落協議会費 (地域集落等の会費)		
農業協同組合費		
農事実行組合費 (稲作部会等の会費)		
農業共済組合賦課金		

・食用米のみの負担分を記入する場合は100(%)としてください。
・食用米以外の負担分を含めて記入する場合には、公課諸負担の種類に応じて次を目安に記入してください。

集落協議会費、農業協同組合費、農事実行組合費：**農業収入全体のうち、食用米の収入が占める割合**

農業共済組合賦課金：**作付面積割合**

【5】土地改良及び水利費

当年産の食用米生産のために負担した土地改良区費及び水利費等について記入してください。

1 土地改良区費

事業種類	食用米作付ほ場負担金額(円)		食用米 負担割合 (%)
	維持負担金	償還金	
ほ場整備事業			
農地開発事業			
かんがい排水事業			
農道整備事業			
その他(整地、表土 扱いのない事業)			

・食用米のみの負担分を記入する場合は、100(%)としてください。
・食用米以外の負担分を含めて記入する場合には、農業収入全体のうち、食用米の収入が占める割合を目安に記入してください。

2 水利費等

費用名	食用米作付ほ場 負担金額(円)	食用米 負担割合 (%)
水利組合費		
揚水ポンプ組合費		
その他		

・食用米のみの生産に関する金額を記入する場合は、100(%)としてください。
・食用米以外の金額を含めて記入する場合には、その使途に応じた使用割合を目安に記入してください。

【6】借入金(買掛未払金を含む。)及び支払利子

当年産の食用米生産のための借入金及び支払利子について、黄色の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用してそれぞれの「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資金名(用途)	調査開始時 未償還残高(円)	支払利子額(円)	食用米 負担割合 (%)
短期 (計)			
借入金			
長期 (計)			
借入金			
買掛未払金			

注：土地の取得に関する借入金を除いて記入してください。

【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

食用米生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。
 なお、1年間で新たに取得（新築）した場合は、該当建物等の「名称等」欄～「食用米負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・倉庫の屋根の修理、壁の塗り替え費用
- ・育苗ハウスのビニールの張り替え費用
- ・建物の電灯や電球の交換費用
- ・防風網や支柱の修繕費用 など

・食用米のみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・食用米以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合又は構造コードが「その他」の場合に記入してください。

番号	名称等	種類コード	構造コード	新区分 新築 中古	耐用年数 (年)	取得年月		取得価額 (円) 購入金額から補助金を控除した額を記入してください。	農業経営基金 強化準備金 (円) 建物等の取得のために取り崩した準備金の額を記入してください。	修繕費 (円) 当年の当該建物等の修繕費を記入してください。	保険料 (円) 当年の当該建物等の災害保険料を記入してください。	食用米負担割合 (%)	年内異動状況	
						年 (西暦)	月						異動コード	異動に伴う発生金額 (円) 売却金額、取り壊しの金額
1														
2														
3														
4														
5														
6														
7														
8														
9														
10														
11														
12														
13														
14														
15														



種類コード			
建築物		構築物	
1	住宅	8	車庫
2	事務所	11	ライスセンター
3	納屋・倉庫	12	育苗ハウス
4	作業場	13	その他の建築物
構築物		構築物	
14	稲架	18	作業道
15	コンクリートけい畔	19	用水路
16	暗きょ排水施設	25	たい肥盤
17	客土	31	その他の構築物

構造コード			
建築物 (1住宅)～(13その他の建築物)			
1	木造	6	木造モルタル
2	合成樹脂造	7	金属
3	鉄筋コンクリート	8	その他
4	コンクリートブロック	9	鉄骨 骨格材の肉厚3mm以下
		10	骨 骨格材の肉厚3～4mm
		11	造 骨格材の肉厚4mm以上
構築物 (14稲架)～(31その他の構築物)			
1	コンクリート、れんが、石、ブロック	2	金属
		3	木造
		4	土管
		5	合成樹脂
		6	塩化ビニール
		7	その他

異動コード	
1	取り壊し
2	部分取り壊し
3	売却

【8】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

食用米生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。

なお、1年間で新たに取得した場合は、該当自動車等の「名称等」欄～「食用米負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・自動車（バイクを含む。）の修繕や整備費用、部品代、車検料のうち整備費用、自動車付属品
- ・バッテリー・補充液
- ・洗車代、リサイクル料金 など

自動車保険料には、任意保険（対人・対物除く車両のみ。）の掛金を記入してください。

- ・食用米のみに使用した場合は、100（%）としてください。
- ・食用米以外の作物へ共通して使用した場合は、使用時間割合を目安に記入してください。

番号	名称等	種類コード	型式コード	区分	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） <small>（購入金額から補助金を控除した額を記入してください。）</small>	修繕費 （円） <small>（当年の当該自動車等の修繕費を記入してください。）</small>	自動車保険料 （円） <small>（当年の当該自動車等の保険料を記入してください。）</small>	自動車・軽自動車税 （円） <small>（当年の当該自動車等の自動車税又は軽自動車税を記入してください。）</small>	当年、車検を受けた自動車等について記入してください。		食用米負担割合 （%）	年内異動状況	
						年 （西暦）	月					自動車重量税 （円）	自賠償保険 （円）		異動コード	売却金額 （円） <small>（廃棄（無償譲渡を含む。）した場合は、「0（ゼロ）」</small>
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																



種類コード	
1	貨物自動車
2	その他の自動車

型式コード	
(1 貨物自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車（ダンプ式）
3	普通自動車（ダンプ式以外）
(2 その他の自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車
3	自動二輪・三輪

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【9】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

くわ類・かま類の農具、作業着・軍手等の農業被服については、13ページに記入してください。

食用米生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。
 なお、1年間で新たに取得した場合は、当該機械や機器の「名称等」欄～「食用米負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
 ・農業機械の修繕、整備費用、部品代
 ・パソコン等の修理費用、部品代 など

・食用米のみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・食用米以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

番号	名称等	種類コード	型式コード	新古区分 新品 中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） <small>（購入金額から補助金分を控除した額を記入してください。）</small>	農業経営基盤 強化準備金 （円） <small>（農業機械の購入のために取り崩した準備金の額を記入してください。）</small>	修繕費 （円） <small>（当年の当該農業機械や生産管理機器の修繕費を記入してください。）</small>	保険料 （円） <small>（当年の当該農業機械の保険料を記入してください。）</small>	軽自動車税 （円） <small>（当年の当該農業機械の軽自動車税を記入してください。）</small>	当年、車検を受けた車両について記入してください。		食用米負担割合（%）	年内異動状況		
						年 （西暦）	月						自動車重量税 （円）	自賠責保険 （円）		異動コード	売却金額 （円） <small>（廃棄（無償譲渡を含む。）した場合は、「0（ゼロ）」</small>	
1																		
2																		
3																		
4																		
5																		
6																		
7																		
8																		
9																		
10																		
11																		
12																		
13																		
14																		
15																		



種類コード	
1	電動機 19 バインダー
2	発動機 20 自脱型コンバイン
3	歩行用トラクター 21 普通型コンバイン
4	乗用トラクター 29 脱穀機
12	電熱育苗機 31 乾燥機
13	田植機 32 もみすり機
15	揚水ポンプ 56 その他の農機具
17	動力噴霧機 57 パソコン
18	動力散粉機 58 その他の生産管理機器
33	ドローン

型式コード		
(4 乗用トラクター)	(20 自脱型コンバイン)	(56 その他の農機具)
1 20馬力未満	1 3条刈以下	1 その他・耐用年数3年
2 20～50馬力未満	2 4～5条刈	2 その他・耐用年数4年
3 50～80馬力未満	3 6条刈以上	3 その他・耐用年数5年
4 80～100馬力未満	(31 乾燥機)	4 その他・耐用年数6年
5 100馬力以上	1 静置式	5 その他・耐用年数7年
(13 田植機)	2 循環式	上記以外の農機具
1 2条植		6 その他
2 3～5条植		
3 6～7条植		
4 8条植以上		

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【10】 農具の購入費・生産管理関係の費用等

当年産の食用米生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用してそれぞれの「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

・食用米のみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・食用米以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

名 称 等	金 額 (円)				食用米 負担割合 (%)	内 容 例 示
	千	百	十	円		
(計)						
農 具 ・ 農 業 被 服 等 の 購 入 費						【農具の購入費】 ・くわ類、かま類、シャベル類、ホース、じょうろ、防除ネット、防鳥ネット等の購入費
						【農業被服の購入費】 ・作業着、軍手、ゴム長靴等の農作業用の衣類の購入費

名 称 等	金 額 (円)				食用米 負担割合 (%)	内 容 例 示
	千	百	十	円		
(計)						
生 産 管 理 関 係 の 費 用						【購入費】 ・コピー用紙、プリンタートナー等の消耗品の購入費 ・農業経営に係る事務用機、消耗品（筆記用具、帳簿、ノート、電卓等）の購入費
						【技術習得に係る費用】 ・研修、集会等への参加料（受講料）、交通費 ・営農、技術習得等に関する専門書の購入費
						【電話代・通信費】 ・スマートフォンの通信料



【11】土地の面積及び地代

当年産の食用米の収穫が終わる前の1年間に、
 ・食用米のみ作付けた団地（ほ場）においては、100（%）としてください。
 ・食用米以外の作物も作付けた団地（ほ場）においては、食用米と食用米以外の作物との過去1年間における収入（作付地ごとではなく全体の収入）の割合を記入してください。

【例】A団地（ほ場）に食用米と小麦を作付けており、過去1年間における作物別の収入が食用米400万円、小麦400万円の場合、この作付地の収入割合は次のとおりです。

$$\frac{\text{食用米400万円}}{(\text{食用米400万円} + \text{小麦400万円})} \times 100 = 50\%$$

1 所有地

(1) 作付地

当年産の食用米生産のために作付けた所有地について記入してください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 (a)		作付実面積 (a)		食用米負担割合 (%)
		ha	a	ha	a	
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

2 借入地

(1) 作付地

当年産の食用米生産のために作付けた借入地について記入してください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 (a)		作付実面積 (a)		支払地代 (円)			食用米負担割合 (%)
		ha	a	ha	a	万	千	百	
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産の食用米生産のために使用した作付地以外の建物敷地等の所有地について記入してください。

番号	使用地名	総面積 (a)		使用面積 (a)		食用米負担割合 (%)
		ha	a	ha	a	
1						
2						
3						

当年産の食用米の収穫が終わる前の1年間に、
 ・食用米のみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・食用米以外にも使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産の食用米生産のために使用した作付地以外の建物敷地等の借入地について記入してください。

番号	使用地名	総面積 (a)		使用面積 (a)		支払賃借料 (円)			食用米負担割合 (%)
		ha	a	ha	a	万	千	百	
1									
2									
3									

【12】作業別労働時間

当年産の食用米生産における作業時間について記入してください。
 作業時間は食事などを除いた実労働時間とし、最初の作業までの準備から農具の片付けまでの時間やほ場への往復時間も含めてください。
 また、複数の作業を同時に行った場合は、要した時間を作業数で等分し、それぞれの作業へ等分した時間を記入してください。

1 家族労働時間

人別・作業別に労働時間を記入してください。

2 雇用労働時間

雇用者の男女別・作業別に労働時間を記入してください。

作業種類	内容例示	氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		雇用労働時間 男	雇用労働時間 女	作業種類	内容例示
		性別 (男) (女)	(年齢)	性別 (男) (女)	(年齢)	性別 (男) (女)	(年齢)	性別 (男) (女)	(年齢)	性別 (男) (女)	(年齢)	性別 (男) (女)	(年齢)				
種子	選種、浸種、消毒、催芽														種子	選種、浸種、消毒、催芽	
育苗	床作り、は種、施肥、かん水等の育苗作業														育苗	床作り、は種、施肥、かん水等の育苗作業	
耕起地	荒起し、秋起し、耕うんから代かき、あぜ塗り														耕起地	荒起し、秋起し、耕うんから代かき、あぜ塗り	
基肥	肥料の運搬、施肥、客土の搬入														基肥	肥料の運搬、施肥、客土の搬入	
直まき	直まき、覆土に係る労働														直まき	直まき、覆土に係る労働	
田植	苗取り・運搬、田植、浮苗直し、補植、苗箱片付け														田植	苗取り・運搬、田植、浮苗直し、補植、苗箱片付け	
追肥	肥料の運搬、施肥、除草剤混入肥料の散布														追肥	肥料の運搬、施肥、除草剤混入肥料の散布	
除草	本田の中耕除草、本田の除草剤散布、ひえぬき														除草	本田の中耕除草、本田の除草剤散布、ひえぬき	
管理	けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、水管理														管理	けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、水管理	
防除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策														防除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策	
刈取穀	稲刈り、稲の結束、稲架掛け、脱穀、稲わら処理														刈取穀	稲刈り、稲の結束、稲架掛け、脱穀、稲わら処理	
乾燥	乾燥、もみすり（注）、もみ及び玄米運搬														乾燥	乾燥、もみすり（注）、もみ及び玄米運搬	
生産管理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）														生産管理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）	
間接労働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等														間接労働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等	



注：「もみすり・調製作業」と「包装荷造り作業」が機械化一貫作業の場合、包装荷造りに要した作業時間を除いて記入してください。

3 食用米の田植、収穫期間

当年産の田植、収穫を開始した日と終了した日を記入してください。

区分	開始日	終了日
田植	月 日	月 日
収穫	月 日	月 日

4 支払賃金

当年産の食用米生産のために雇用者に支払った労賃（現物支給も含む。）を記入してください。

区分	支払賃金（円）	食用米負担割合（%）
男	万 千 百 十	
女		

・食用米生産のための労働に支払った賃金を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・食用米生産以外の労働への支払いも含めて記入する場合には、労働時間の割合を目安に記入してください。

【13】 飼料用米の作付状況、費用及び労働時間

当年産に飼料用米の作付けがある場合は、以下について記入してください。

1 飼料用米の作付面積及び生産量

当年産の作付面積と玄米、乾燥もみ及び生もみ別の生産量について記入してください。また、乾燥もみ、生もみの生産量は玄米換算しない数量を記入してください。

区分	作付面積 (a)	生産量		
		玄米 (kg)	乾燥もみ (kg)	生もみ (kg)
飼料用米				
うち多収品種				

2 稲わら販売状況等

当年産の飼料用米生産で発生した稲わらの数量、自家用別に仕向けた数量または全体を100%とした場合の割合と販売金額を記入してください。また、実際に販売したものは販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を計上してください。

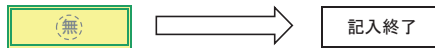
区分	内容例示	数量の割合 (%)	金額 (円)
販売用	民芸品、なわ、飼料、敷料、たい肥等仕向けのもの(きゅう肥交換含む。)		
自家用	生わら	コンバインの切断わら、野積み、野ざらし状態のもの	
	乾燥わら	収納された稲わらで、自家仕向けのもの(水田還元、敷料、たい肥等)	
	その他(焼却、放棄)	焼却、放棄	
計		100	

注：自家用については、記入の数量を基に市価評価により金額を計算します。

稲わらの総量を100%とした場合の「販売用」、「自家用」の用途別に割合を記入してください。(用途別の合計が100となります。)

3 飼料用米と食用米の10aあたり費用及び労働時間の違いの有無

当年産の飼料用米と食用米生産にかかる10aあたりの費用及び労働時間に違いがない場合は「無」を○で囲んでください。その場合は以下の記入は不要です。



4 食用米生産に対して飼料用米生産にかかる費用 (10aあたり)

当年産の飼料用米生産にかかる10aあたりの費用について、食用米との違いの有無、違いがある場合には食用米を100とした場合の「割合」、「違いが生じる主な要因」について記入してください。

費用の種類	食用米との違い		割合 (%)	違いが生じる主な要因
	有	無		
種 苗 費	○	○		
肥 料 費	○	○		
農 業 薬 剤 費	○	○		
光 熱 動 力 費	○	○		
そ の 他 の 諸 材 料 費	○	○		
土 地 改 良 及 び 水 利 費	○	○		
賃 借 料 及 び 料 金	○	○		
物 件 税 及 び 公 課 諸 負 担	○	○		
建 物 費	○	○		
自 動 車 費	○	○		
農 機 具 費	○	○		
生 産 管 理 費	○	○		

5 食用米生産に対して飼料用米生産にかかる労働時間 (10aあたり)

当年産の飼料用米生産にかかる10aあたりの労働時間について、食用米との違いの有無、違いがある場合には食用米を100とした場合の「割合」、「違いが生じる主な要因」について記入してください。

労働時間名	食用米との違い		割合 (%)	違いが生じる主な要因
	有	無		
種 子 予 措	○	○		
育 苗	○	○		
耕 起 整 地	○	○		
基 肥	○	○		
直 ま き	○	○		
田 植	○	○		
追 肥	○	○		
除 草	○	○		
管 理	○	○		
防 除	○	○		
刈 取 脱 穀	○	○		
乾 燥	○	○		
生 産 管 理	○	○		
間 接 労 働	○	○		

調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票に記入いただく前に、以下についてお読みください。

この調査は、「小麦、二条大麦、六条大麦及びはだか麦（※1）の生産コスト」を把握する調査です。

調査票には、〇年産の小麦、二条大麦、六条大麦及びはだか麦のうち、対象品目の麦の生産（※2）のためにかかった経費や労働時間等について記入をお願いします。

※1 小麦、二条大麦、六条大麦及びはだか麦とは食用だけでなく、種用用の麦も該当します。（青刈目的で栽培している麦は含みません。）
また、二条大麦についてはビール麦も含まれます。

※2 この調査での対象品目の麦の生産とは自家生産のことをいい、受託による生産は含みません。

【調査票の記入方法（対象品目が小麦の場合の負担割合について）】

小麦を含めた複数の作物を作付けしている場合には、資材代金や料金等から小麦負担分の経費を分けて記入していただく必要があります。
小麦と水稲を作付けしている経営体を例に、記入方法を説明します。

（記入例）

「10万円」で購入した肥料「1,000kg」を、小麦「2ha」、水稲「8ha」の作付地に施肥した場合

例1 小麦に施肥した数量、金額を記入する方法

区分	数量 (kg)	金額 (円)	対象品目負担割合 (%)
肥料(購入)計	200	20000	100

対象品目負担割合には100%と記入

例2 小麦、水稲に施肥した数量、金額の合計を記入する方法

小麦と水稲の作付面積割合「2：8」を目安に小麦負担割合を「20%」と記入してください。

区分	数量 (kg)	金額 (円)	対象品目負担割合 (%)
肥料(購入)計	1000	10000	20

対象品目負担割合には20%と記入

【対象品目が小麦の場合の負担割合設定方法】

小麦を含めた複数の作物を作付けしている場合の小麦負担割合を設定する方法について説明します。

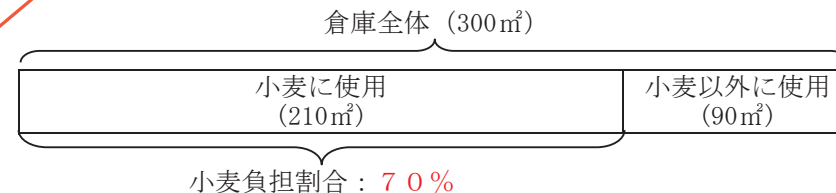
（1）倉庫（建物）の場合

倉庫の全面積のうち、小麦生産のために使用した面積の割合を「小麦負担割合」とします。

$$\text{小麦負担割合} = \frac{\text{小麦に使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$$

例：倉庫全体の面積が300㎡で、うち小麦生産のために210㎡、小麦以外の作物に90㎡を使用した場合の「小麦負担割合」は70%（210㎡÷300㎡×100）になります。

○倉庫（300㎡）の負担割合のイメージ図



（2）農機具（トラクター）の場合

トラクターの全使用時間のうち、小麦生産のために使用した時間の割合を「小麦負担割合」とします。

$$\text{小麦負担割合} = \frac{\text{小麦に使用したトラクターの使用時間}}{\text{トラクターの全使用時間}} \times 100$$

例：トラクター全体の使用時間が200時間で、うち小麦生産のために80時間、小麦以外の作物に120時間使用した場合の「小麦負担割合」は40%（80時間÷200時間×100）になります。

調 査 事 項

	ページ
【1】 経営の概況	3
経営している耕地の状況、世帯員や農業就業者の人数、麦生産における作業委託の状況、作付品種、農業共済金及び助成金等について記入してください。	
【2】 生産物の販売等の状況	5
麦の品質・用途別、麦わら及びふるい下麦等の販売状況等について記入してください。	
【3】 対象品目の麦生産のために使用した資材等	6
種苗費、肥料費等の資材、軽油、ガソリン、電力料等の光熱動力費、農機具借料、カントリーエレベーター費等の賃借料・料金等について記入してください。	
【4】 物件税及び公課諸負担	9
固定資産税等の物件税、農業協同組合費や農業共済組合賦課金等の公課諸負担について記入してください。	
【5】 土地改良及び水利費	9
土地改良区費、水利に係る費用の負担金額について記入してください。	
【6】 借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子	9
借入金残高、支払利子について記入してください。	
【7】 建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況	10
生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。	
【8】 自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況	11
生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。	
【9】 農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況	12
生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。	
【10】 農具の購入費・生産管理関係の費用等	13
生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について記入してください。	
【11】 土地の面積及び地代	14
所有地及び借入地の面積及び地代について記入してください。	
【12】 作業別労働時間	15
家族、雇用別の作業労働時間、雇用者に支払った賃金について記入してください。	

【1】 経営の概況

1 経営耕地

農業経営に利用している耕地の状況を記入してください。

区 分	所有地 (a)		借入地 (a)	
田	ha	a	ha	a
普通畑				
樹園地				
牧草地				

2 世帯員数と農業就業者数等

世帯員、農業就業者、農業年雇の人数について、男女別に記入してください。

区 分	用 語 の 説 明	男 (人)	女 (人)
世帯員	世帯主と血縁又は姻戚関係になくとも一緒に住み、かつ生計をともにしている者（住み込みの年雇等を含む。）		
家族	夫婦とその血縁関係者を中心に構成され、共同生活の単位となる集団（15歳未満は除く。）		
農業就業者	年間の農業労働日数が60日以上者		
150日以上	年間の農業労働日数が150日以上者		
農業年雇	農業経営のためにおおむね年間（7か月以上）を通じて雇った者		

注：農業労働日数は、1日＝8時間を目安としてください。

3 認定農業者の状況

認定農業者はいますか。
該当を○で囲んでください。

○	○
---	---

4 直近5か年の10a当たり収量

直近5か年における対象品目の麦の10a当たり収量を記入してください。

区 分	1年前	2年前	3年前	4年前	5年前
10a当たり収量 (kg)					

本調査の対象品目は、調査をお願いした、小麦、二条大麦、六条大麦、はだか麦のいずれかです。
対象品目以外の麦を含めないでください。
また、食用だけでなく、種子用の麦も含まれます。（青刈り目的で栽培している麦は含みません。）

【1】経営の概況（続き）

5 対象品目の麦生産における作業委託の状況

耕うん・整地や防除などで、同一のほ場を複数回にわたって作業した場合は、延べ面積を記入してください。
乾燥・調製は、玄麦の数量を記入してください。

区 分	数 量	単 位
耕うん・整地ha.....a	a
は 種a	a
防 除a	a
刈取・脱穀a	a
乾燥・調製kg	kg

6 対象品目の麦の品種別作付面積

当年産に作付けた対象品目の麦の品種名及びその作付面積を記入してください。

区 分	品 種 名	面 積 (a)
品 種 1	ha.....a
品 種 2	a
品 種 3	a
品 種 4	a
品 種 5	a

注：面積の合計が当年産の対象品目の麦の作付面積です。

7 制度受取金等の状況

当年産の対象品目の麦に係る制度受取金等について記入してください。

区 分	掛 金 (円)	受 取 金 (円)
農 業 共 済

注：農業共済の受取金には無事戻し金も含まれます。

当年産の対象品目の麦栽培の特徴

- 1 作柄概況
- 2 被害の状況や品質
- 3 栽培状況の変化
 - (1) 新たな品種の導入
 - (2) 新たな設備・機械の導入
 - (3) その他（新たな栽培技術の導入）



通 信 欄

【2】生産物の販売等の状況

1 対象品目の麦（二条大麦のうちビール麦を除く。）の品質・用途別の販売状況等（玄麦換算）

当年産の販売状況等について、黄色の欄に記入してください。
 なお、1等、2等、規格外A及びBについて、内訳欄を利用してそれぞれの「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。
 また、実際に販売したものは販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区分	内容例示	数量 (kg)				金額 (円)			
		万	千	百	十	万	千	百	十
販売用 (予定を含む (ビール麦を除く。))	1 等 (計)								
		農産物検査において「1等」と判定されたもの							
	2 等 (計)								
		農産物検査において「2等」と判定されたもの							
	規格外 A (計)								
		農産物検査において「規格外」と判定されたもののうち、Aランクのもの							
	規格外 B (計)								
		農産物検査において「規格外」と判定されたもののうち、Bランクのもの							
	規格外 C	農産物検査において「規格外」と判定されたもののうち、Cランクのもの							
	その他	種子用のほか、1・2等や規格外と同等の品質を有するもの							
(ビール麦を除く。) 自家用	食用	食用に仕向けた(予定を含む。)1・2等、規格外Aのもの							
	種子用	種子用に仕向けた(予定を含む。)もの							
	規格外 B	自家用に仕向けた(予定を含む。)規格外のうちBランクのもの							
	規格外 C	自家用に仕向けた(予定を含む。)規格外のうちCランクのもの							
	その他	食用、種子用、規格外B・C以外に仕向けた(予定を含む。)もの							

注：自家用については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

※ 対象品目が二条大麦の場合、「2 ビール麦の販売内訳」についても記入してください。

2 ビール麦の販売内訳（玄麦換算）

ビール麦の販売がある場合、その販売状況等について黄色の欄に記入してください。
 なお、1等、2等及び等外上について、内訳欄を利用してそれぞれの「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。
 また、実際に販売したものは販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区分	内容例示	数量 (kg)				金額 (円)				
		万	千	百	十	万	千	百	十	
販売用 (予定を含む。)	1 等 (計)									
		農産物検査において「1等」と判定されたもの								
	2 等 (計)									
		農産物検査において「2等」と判定されたもの								
	等外上 (計)									
		農産物検査において「等外上」と判定されたもの								
	自家用	食用	食用に仕向けた(予定を含む。)							
		種子用	種子用に仕向けた(予定を含む。)もの							
		その他	食用、種子用以外に仕向けた(予定を含む。)もの							

注：自家用については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

麦わら、ふるい下麦等の販売状況等については、6ページへ記入してください。

【2】生産物の販売等の状況（続き）

3 麦わら、ふるい下麦等の販売状況等

当年産の対象品目の麦生産で発生した麦わら及びふるい下麦等の状況について記入してください。

なお、実際に販売したものは販売金額から搬出費、包装荷造り費等出荷経費を除いた金額を記入してください。

(1) 麦わら

「数量の割合」欄には、全体の数量を100%とした場合のそれぞれの数量の割合を記入してください。

区 分	内 容 例 示	数量の割合 (%)	金額 (円)
販 売 用	麦かん、麦わら加工品、麦ぬか、ふすま等		
自 家 用	販売していない麦わら全般		
うち無評価分	刈取機の切断わらや野積み等のわら		
計		100	

注：自家用については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

麦わらの総量を100%とした場合の「販売用」、「自家用」の用途別に割合を記入してください。（用途別の合計が100となります。）

(2) ふるい下麦等

用途別に数量の割合を記入してください。

区 分	数量の割合 (%)	用途別		
		販売用	自家用	その他 (廃棄等)
ふるい下麦等	100			

ふるい下麦等の総量を100%とした場合の「販売用」、「自家用」、「その他（廃棄等）」の各割合を記入してください。（販売用、自家用、その他（廃棄等）の合計が100となります。）

区 分	販売金額 (円)
ふるい下麦等	

注：自家用については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

【3】対象品目の麦生産のために使用した資材等

1 種苗費

当年産の対象品目の麦生産のために使用した種子について、黄色の欄に記入してください。なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

(1) 種子（購入）

品 種 名	数 量	単 位	金 額 (円)			
			万	千	百	十
計		-				

浸種の場合の減耗分や不発芽による二度まき分についても含めて記入してください。

(2) 種子（自給）

品 種 名	数 量	単 位

使用した自給の種子の品種名と数量を記入してください。

注：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

【3】対象品目の麦生産のために使用した資材等（続き）

2 肥料費

当年産の対象品目の麦生産のために使用した肥料について、黄色の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

(1) 購入

資材名等	数量	単位	金額（円）				対象品目負担割合（%）	備考欄
			万	千	百	十		
計		—						
窒素								
質								
りん								
酸								
質								
カリ								
質								
けい								
酸								
質								
(炭酸カルシウム 石灰含む)								
複合肥料								
土壌改良資材								
たい肥・きゅう肥								
その他		—						

※融雪剤として使用した分は「5 諸材料費」に記入してください。

微生物資材、液肥、農薬入り肥料、ペースト肥料、苦土質肥料、微量要素肥料、有機質肥料など

2 肥料費（続き）

・対象品目の麦のみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・対象品目の麦以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

(2) 自給（自家生産した肥料）

資材名等	数量（kg）	対象品目負担割合（%）
たい肥		
きゅう肥		
稲・麦わら		
その他		

注1：稲・麦わらは、前作の収穫後にほ場に放置し、そのまますき込んだ分を除いて記入してください。
 2：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

3 農業薬剤費

当年産の対象品目の麦生産のために使用した農業薬剤について、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資材名等	金額（円）	対象品目負担割合（%）	備考欄
計			
殺虫剤			
殺菌剤			
殺菌剤 殺虫			
除草剤			
その他			

植物成長調整剤、展着剤、生産に使用する農具及び資材の殺菌・消毒剤など

注1：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含め「6 賃借料及び料金」に記入してください。
 2：除草剤等農薬入りの肥料は「2 肥料費（内訳欄に記入する場合は「その他」）」に記入してください。

【3】対象品目の麦生産のために使用した資材等（続き）

4 光熱動力費

当年産の対象品目の麦生産のために使用した光熱動力について、黄色の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資材名等		数量	単位	金額（円）				対象品目負担割合（%）
購入（計）			—					
動力燃料	重油		L					
	軽油		L					
	灯油		L					
	ガソリン		L					
	潤滑油		L					
	混合油		L					
電力料			—					
その他 (水道料、木炭などの燃料)			—					
自給								

注：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

・対象品目の麦のみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・対象品目の麦以外の使用分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

5 諸材料費

当年産の対象品目の麦生産のために使用した諸材料について、黄色の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資材名等		数量	単位	金額（円）				対象品目負担割合（%）
購入（計）			—					
自給								

注：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

・対象品目の麦のみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・対象品目の麦以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

融雪剤として使用した炭酸カルシウムは、諸材料に記入してください。

・対象品目の麦のみの支払分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・対象品目の麦以外の支払分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

6 賃借料及び料金

当年産の対象品目の麦生産のために支払った賃借料や料金について、黄色の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

料金名等		数量等	単位	金額（円）				対象品目負担割合（%）
計			—					
負担共同金	薬剤散布		—					
	共同施設		—					
農機具借料			—					
航空防除賃			a					
賃耕料			a					
は種・定植料			a					
収穫請負わせ賃			a					
乾燥調製料			kg					
その他			—					

注1：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農業代も含めて記入してください。
 注2：乾燥調製施設等に委託しており、その委託料に包装荷造り費が含まれている場合は、包装荷造り費を除いて記入してください。

【4】物件税及び公課諸負担

1 物件税

1年間に負担した対象品目の麦生産に係る物件税について、黄色の「計」の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

区 分	金 額 (円)				対象品目 負担割合 (%)
	万	千	百	十	
計					
固定資産税(建物)					
固定資産税(農機具)					
不動産取得税 (土地以外)					
水利地益税					
都市計画税 (土地以外)					
共同施設税					

- ・対象品目の麦のみの負担分を記入する場合は、100(%)としてください。
- ・対象品目の麦以外の負担分を含めて記入する場合には、物件税の種類に応じて次を目安に記入してください。

固定資産税(建物)、不動産取得税、水利地益税及び都市計画税：**使用面積割合**

固定資産税(農機具)、共同施設税：**機械等の使用時間割合**

注：固定資産税、不動産取得税及び都市計画税について、土地に係るものは除いて記入してください。

2 公課諸負担

1年間に負担した対象品目の麦生産に係る公課諸負担について、黄色の「計」の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

区 分	金 額 (円)				対象品目 負担割合 (%)
	万	千	百	十	
計					
集落協議会費 (地域集落等の会費)					
農業協同組合費					
農事実行組合費 (麦作部会等の各種部会費)					
農業共済組合賦課金					

- ・対象品目の麦のみの負担分を記入する場合は、100(%)としてください。
- ・対象品目の麦以外の負担分を含めて記入する場合には、公課諸負担の種類に応じて次を目安に記入してください。

集落協議会費、農業協同組合費、農事実行組合費：**農業収入全体のうち、対象品目の麦の収入が占める割合**

農業共済組合賦課金：**作付面積割合**

【5】土地改良及び水利費

当年産の対象品目の麦生産のために負担した土地改良区費及び水利費等について、黄色の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

1 土地改良区費

事業種類	対象品目作付ほ場負担金額(円)				対象品目 負担割合 (%)
	維持負担金		償 還 金		
	万	千	百	十	
ほ場整備事業					
農地開発事業					
かんがい排水事業					
農道整備事業					
その他(整地、表土 扱いのない事業)					

- ・対象品目の麦のみの負担分を記入する場合は、100(%)としてください。
- ・対象品目の麦以外の負担分を含めて記入する場合には、農業収入全体のうち、対象品目の麦の収入が占める割合を目安に記入してください。

水利組合費、揚水ポンプ組合費などの水利に係る費用を記入してください。

2 水利費等

費用名	対象品目作付ほ場 負担金額(円)				対象品目 負担割合 (%)
	万	千	百	十	
水利に係る費用計					

【6】借入金(買掛未払金を含む。)及び支払利子

当年産の対象品目の麦生産のための借入金及び支払利子について、黄色の「計」の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

- ・対象品目の麦のみの生産に係る金額を記入する場合は、100(%)としてください。
- ・対象品目の麦以外の金額を含めて記入する場合には、その用途に応じた使用割合を目安に記入してください。

資金名(用途)	調査開始時 未償還残高(円)	支払利子額(円)	対象品目 負担割合 (%)
計			
借 入 金			
買掛未払金			

注：土地の取得に関する借入金を除いて記入してください。

【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

対象品目の麦生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。
 なお、1年間で新たに取得（新築）した場合は、該当建物等の「名称等」欄～「対象品目負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ又は構造コードが「その他」の場合に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
 ・倉庫の屋根の修理、壁の塗り替え費用
 ・育苗ハウスのビニールの張り替え費用
 ・建物の電灯や電球の交換費用
 ・防風網や支柱の修繕費用 など

・対象品目の麦のみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・対象品目の麦以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

番号	名称等	種類コード	構造コード	新区分 新築 中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） <small>購入金額から補助金を控除した額を記入してください。</small>	農業経営基盤 強化準備金 （円） <small>建物等の取得のために取り崩した準備金の額を記入してください。</small>	修繕費 （円） <small>当年の当該建物等の修繕費を記入してください。</small>	保険料 （円） <small>当年の当該建物等の災害保険料を記入してください。</small>	対象品目負担割合 （%）	年内異動状況	
						年 （西暦）	月						異動コード	異動に伴う発生金額 （円） <small>売却金額、取り壊しの金額</small>
1														
2														
3														
4														
5														
6														
7														
8														
9														
10														
11														
12														
13														
14														
15														



種類コード			
建築物			
1	住宅	8	車庫
2	事務所	11	ライスセンター
3	納屋・倉庫	12	育苗ハウス
4	作業場	13	その他の建築物
構築物			
14	稲架	18	作業道
15	コンクリートけい畔	19	用水路
16	暗きょ排水施設	25	たい肥盤
17	客土	31	その他の構築物

構造コード			
建築物 (1住宅)～(13その他の建築物)			
1	木造	6	木造モルタル
2	合成樹脂造	7	金属
3	鉄筋コンクリート	8	その他
4	コンクリートブロック		
9	鉄骨	10	鉄骨格材の肉厚3mm以下
11	造	11	鉄骨格材の肉厚3～4mm
			鉄骨格材の肉厚4mm以上
構築物 (14稲架)～(31その他の構築物)			
1	コンクリート、れんが、石、ブロック	2	金属
		3	木造
		4	土管
		5	合成樹脂
		6	塩化ビニール
		7	その他

異動コード	
1	取り壊し
2	部分取り壊し
3	売却

【8】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

対象品目の麦生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。
 なお、1年間で新たに取得した場合は、該当自動車等の「名称等」欄～「対象品目負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・自動車（バイクを含む。）の修繕や整備費用、部品代、車検料のうち整備費用、自動車付属品
- ・バッテリー・補充液
- ・洗車代、リサイクル料金 など

自動車保険料には、任意保険（対人・対物除く車両のみ。）の掛金を記入してください。

- ・対象品目の麦のみに使用した場合は、100（%）としてください。
- ・対象品目の麦以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

番号	名称等	種類コード	型式コード	新区分 新品 中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） <small>（購入金額から補助金分を控除した額を記入してください。）</small>	修繕費 （円） <small>（当年の当該自動車等の修繕費を記入してください。）</small>	自動車保険料 （円） <small>（当年の当該自動車等の保険料を記入してください。）</small>	自動車・軽自動車税 （円） <small>（当年の当該自動車等の自動車税又は軽自動車税を記入してください。）</small>	当年、車検を受けた自動車等について記入してください。		対象品目負担割合（%）	年内異動状況	
						年（西暦）	月					自動車重量税 （円）	自賠償保険 （円）		異動コード	売却金額 （円） <small>（廃棄（無償譲渡を含む。）した場合は、「0（ゼロ）」</small>
1						年 月	万 千 百 十	万 千 百 十	万 千 百 十	万 千 百 十	万 千 百 十	万 千 百 十				万 千 百 十
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																



種類コード	
1	貨物自動車
2	その他の自動車

型式コード	
(1 貨物自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車（ダンプ式）
3	普通自動車（ダンプ式以外）
(2 その他の自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車
3	自動二輪・三輪

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【9】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

くわ類・かま類の農具、作業着・軍手等の農業被服については、13ページに記入してください。

対象品目の麦生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。

なお、1年間で新たに取得した場合は、当該機械や機器の「名称等」欄～「対象品目負担割合」欄に記入してください。

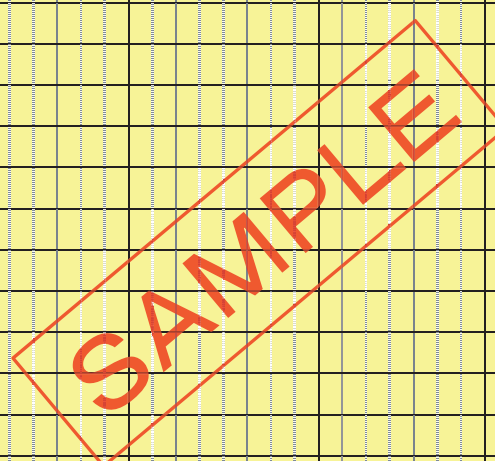
耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・農業機械の修繕、整備費用、部品代
- ・パソコン等の修理費用、部品代 など

- ・対象品目の麦のみに使用した場合は、100（%）としてください。
- ・対象品目の麦以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

番号	名称等	種類コード	型式コード	新区分 新品 中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） <small>購入金額から補助金を控除した額を記入してください。</small>	農業経営基盤強化準備金 （円） <small>農業機械の購入のために取り崩した準備金の額を記入してください。</small>	修繕費 （円） <small>当年の当該農業機械や生産管理機器の修繕費を記入してください。</small>	保険料 （円） <small>当年の当該農業機械の保険料を記入してください。</small>	軽自動車税 （円） <small>当年の当該農業機械の軽自動車税を記入してください。</small>	当年、車検を受けた車両について記入してください。		対象品目負担割合（%）	年内異動状況	
						年（西暦）	月						自動車重量税 （円）	自賠責保険 （円）		異動コード	売却金額 （円） <small>（廃棄（無償譲渡を含む。）した場合は、「0（ゼロ）」</small>
1																	
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	



種類コード	
3	歩行用トラクター
4	乗用トラクター
8	たい肥等散布機
9	肥料散布機
10	総合は種機
16	中耕除草機
17	動力噴霧機
18	動力散粉機
33	ドローン
20	自脱型コンバイン
21	普通型コンバイン
29	脱穀機
31	乾燥機
54	トレーラー
56	その他の農機具
57	パソコン
58	その他の生産管理機器

型式コード		
(4 乗用トラクター)		
1	20馬力未満	
2	20～50馬力未満	
3	50～80馬力未満	
4	80～100馬力未満	
5	100馬力以上	
(20 自脱型コンバイン)		
1	3条刈以下	
2	4～5条刈	
3	6条刈以上	
(56 その他の農機具)		
1	その他・耐用年数3年	
2	その他・耐用年数4年	
3	その他・耐用年数5年	
4	その他・耐用年数6年	
5	その他・耐用年数7年	
	上記以外の農機具	
6	その他	

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【10】 農具の購入費・生産管理関係の費用等

当年産の対象品目の麦生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用してそれぞれの「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

・対象品目の麦のみに使用した場合は、100（％）としてください。
 ・対象品目の麦以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

名称等	金額（円）				対象品目負担割合（％）	内容例示
	万	千	百	十		
(計)						
農具・農業被服等の購入費						【農具の購入費】 ・くわ類、かま類、シャベル類、ホース、じょうろ、防除ネット、防鳥ネット等の購入費
						【農業被服の購入費】 ・作業着、軍手、ゴム長靴等の農作業用の衣類の購入費

名称等	金額（円）				対象品目負担割合（％）	内容例示
	万	千	百	十		
(計)						
生産管理関係の費用						【購入費】 ・コピー用紙、プリンタートナー等の消耗品の購入費 ・農業経営に係る事務用機、消耗品（筆記用具、帳簿、ノート、電卓等）の購入費
						【技術習得の費用】 ・研修、集会等への参加料（受講料）、交通費 ・営農、技術習得等に関する専門書の購入費
						【電話代・通信費】 ・スマートフォンの通信料



【11】土地の面積及び地代

当年産の対象品目の麦の収穫が終わる前の1年間に、
 ・対象品目の麦のみ作付けた団地（ほ場）においては、100（%）としてください。
 ・対象品目の麦以外の作物も作付けた団地（ほ場）においては、対象品目の麦とそれ以外の作物との過去1年間における収入（作付地ごとではなく全体の収入）の割合を記入してください。

【例】A団地（ほ場）に米と小麦を作付けており、過去1年間における作物別の収入が米400万円、小麦400万円の場合、この作付地の収入割合は次のとおりです。
 $小麦400万円 \div (米400万円 + 小麦400万円) \times 100 = 50 (\%)$

1 所有地

(1) 作付地

当年産の対象品目の麦生産のために作付けた所有地について記入してください。
 なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 (a)		作付実面積 (a)		対象品目負担割合 (%)	地目	
		ha	a	ha	a		田	畑
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

2 借入地

(1) 作付地

当年産の対象品目の麦生産のために作付けた借入地について記入してください。
 なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 (a)		作付実面積 (a)		支払地代 (円)	対象品目負担割合 (%)	地目	
		ha	a	ha	a			田	畑
1						万 千 百 十			
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産の対象品目の麦生産のために使用した作付地以外の所有地について記入してください。

番号	使用地名	総面積 (a)		使用面積 (a)		対象品目負担割合 (%)
		ha	a	ha	a	
1						
2						
3						

当年産の対象品目の麦の収穫が終わる前の1年間に、
 ・対象品目の麦のみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・対象品目の麦以外の作物にも使用した場合は、使用面積の割合を目安に記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産の対象品目の麦生産のために使用した作付地以外の借入地について記入してください。

番号	使用地名	総面積 (a)		使用面積 (a)		支払賃借料 (円)	対象品目負担割合 (%)
		ha	a	ha	a		
1						万 千 百 十	
2							
3							

【12】作業別労働時間

当年産の対象品目の麦生産における作業時間について記入してください。
 作業時間は食事などを除いた実労働時間とし、最初の作業までの準備から農具の片付けまでの時間やほ場への往復時間も含めてください。
 また、複数の作業を同時に行った場合は、要した時間を作業数で等分し、それぞれの作業へ等分した時間を記入してください。

1 家族労働時間

人別・作業別に労働時間を記入してください。

2 雇用労働時間

雇用の男女別・作業別に労働時間を記入してください。

作業種類	内容例示	氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		雇用労働時間 男	雇用労働時間 女	作業種類	内容例示
		性別 (男/女)	(年齢)	性別 (男/女)	(年齢)	性別 (男/女)	(年齢)	性別 (男/女)	(年齢)	性別 (男/女)	(年齢)	性別 (男/女)	(年齢)				
種子	選種、浸種、種子消毒、催芽		時間		時間		時間		時間		時間		時間		時間	種子	選種、浸種、種子消毒、催芽
耕起	耕起、整地、畝立て、融雪剤散布（秋まき小麦以外）															耕起	耕起、整地、畝立て、融雪剤散布（秋まき小麦以外）
基肥	基肥の配合、運搬、施肥															基肥	基肥の配合、運搬、施肥
は種	種子予措、選種、種子消毒、種まき、覆土															は種	種子予措、選種、種子消毒、種まき、覆土
追肥	追肥の配合、運搬、施肥															追肥	追肥の配合、運搬、施肥
中耕	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布															中耕	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布
麦踏み	麦踏み（ローラー等による鎮圧を含む。）															麦踏み	麦踏み（ローラー等による鎮圧を含む。）
管理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、融雪剤散布（秋まき小麦）、心土破碎、麦など、ほ場見回り															管理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、融雪剤散布（秋まき小麦）、心土破碎、麦など、ほ場見回り
防除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策															防除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策
刈取	麦刈り、運搬、脱穀、稲架作り（取り壊し含む。）、麦稈の処理															刈取	麦刈り、運搬、脱穀、稲架作り（取り壊し含む。）、麦稈の処理
乾燥	乾燥、調製															乾燥	乾燥、調製
生産	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）															生産	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）
間接	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等															間接	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等



3 支払賃金

当年産の対象品目の麦生産のために雇用者に支払った賃金（現物支給も含む。）を記入してください。

区分	支払賃金（円）	対象品目負担割合（%）
男	万円 千 百 十	
女		

・対象品目の麦生産のための労働に支払った賃金を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・対象品目の麦生産以外の労働への支払いも含めて記入する場合には、労働時間の割合を目安に記入してください。

調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票に記入いただく前に、以下についてお読みください。

この調査は、「そば（※1）の生産コスト」を把握する調査です。
調査票には、○年産のそばの生産（※2）のためにかかった経費や労働時間等について記入をお願いします。

- ※1 そばとは
食用だけでなく、種子用のそばも該当します。
- ※2 この調査でのそばの生産とは
自家生産のことをいい、受託による生産は含みません。

【調査票の記入方法（そば負担割合について）】

そばを含めた複数の作物を作付けしている場合には、資材代金や料金等からそば負担分の経費を分けて記入していただく必要があります。
そばと水稲を作付けしている経営体を例に、記入方法を説明します。

（記入例）

「10万円」で購入した肥料「1,000kg」を、そば「2ha」、水稲「8ha」の作付地に施肥した場合

例1 そばに施肥した数量、金額を記入する方法

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	そば負担割合 (%)
肥料(購入)計	2000	200000	100

そば負担割合には100%と記入

例2 そば、水稲に施肥した数量、金額の合計を記入する方法
そばと水稲の作付面積割合「2：8」を目安にそば負担割合を「20%」と記入してください。

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	そば負担割合 (%)
肥料(購入)計	1000	100000	20

そば負担割合には20%と記入

【そば負担割合の設定方法】

そばを含めた複数の作物を作付けしている場合のそば負担割合を設定する方法について説明します。

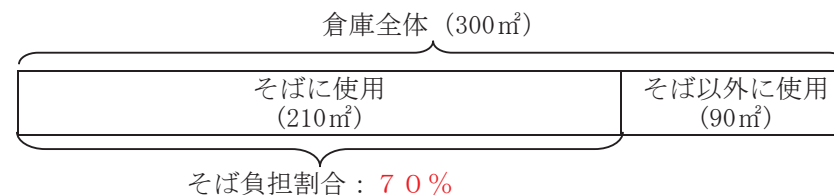
（1）倉庫（建物）の場合

倉庫の全面積のうち、そば生産のために使用した面積の割合を「そば負担割合」とします。

$$\text{そば負担割合} = \frac{\text{そばに使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$$

例： 倉庫全体の面積が300㎡で、うちそば生産のために210㎡、そば以外の作物に90㎡を使用した場合の「そば負担割合」は70%（210㎡÷300㎡×100）になります。

○倉庫（300㎡）の負担割合のイメージ図



（2）農機具（トラクター）の場合

トラクターの全使用時間のうち、そば生産のために使用した時間の割合を「そば負担割合」とします。

$$\text{そば負担割合} = \frac{\text{そばに使用したトラクターの使用時間}}{\text{トラクターの全使用時間}} \times 100$$

例： トラクター全体の使用時間が200時間で、うちそば生産のために80時間、そば以外の作物に120時間使用した場合の「そば負担割合」は40%（80時間÷200時間×100）になります。

調 査 事 項

	ページ
【1】 経営の概況	3
経営している耕地の状況、世帯員や農業就業者の人数、そば生産における作業委託の状況、作付品種、農業共済金及び助成金等について記入してください。	
【2】 生産物の販売等の状況	4
そばの品質・用途別の販売状況等、選別により除かれたそば等の状況について記入してください。	
【3】 そばの生産のために使用した資材等	5
種苗費、肥料費等の資材、軽油、ガソリン、電力料等の光熱動力費、農機具借料、カントリーエレベーター費等の賃借料・料金等について記入してください。	
【4】 物件税及び公課諸負担	8
固定資産税等の物件税、農業協同組合費や農業共済組合賦課金等の公課諸負担について記入してください。	
【5】 土地改良及び水利費	8
土地改良区費、水利に係る費用の負担金額について記入してください。	
【6】 借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子	8
借入金残高、支払利子について記入してください。	
【7】 建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況	9
生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。	
【8】 自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況	10
生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。	
【9】 農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況	11
生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。	
【10】 農具の購入費・生産管理関係の費用等	12
生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について記入してください。	
【11】 土地の面積及び地代	13
所有地及び借入地の面積及び地代について記入してください。	
【12】 作業別労働時間	14
家族、雇用別の作業労働時間、雇用に支払った賃金について記入してください。	

【1】 経営の概況

1 経営耕地

農業経営に利用している耕地の状況を記入してください。

区 分	所有地 (a)			借入地 (a)		
	ha	a		ha	a	
田						
普通畑						
樹園地						
牧草地						

2 世帯員数と農業就業者数等

世帯員、農業就業者、農業年雇の人数について、男女別に記入してください。

区 分	用 語 の 説 明	男 (人)	女 (人)
世帯員	世帯主と血縁又は姻戚関係になくとも一緒に住み、かつ生計をともにしている者（住み込みの年雇等を含む。）		
家族	夫婦とその血縁関係者を中心に構成され、共同生活の単位となる集団（15歳未満は除く。）		
農業就業者	年間の農業労働日数が60日以上		
150日以上	年間の農業労働日数が150日以上		
農業年雇	農業経営のためにおおむね年間（7か月以上）を通じて雇った者		

注：農業労働日数は、1日＝8時間を目安としてください。

3 認定農業者の状況

認定農業者はいますか。
該当を○で囲んでください。

○	○
い る	い な い

4 直近5か年の10a当たり収量

直近5か年におけるそばの10a当たり収量を記入してください。

区 分	1年前	2年前	3年前	4年前	5年前
10a当たり収量 (kg)					

本調査の対象作物は、
食用だけでなく、種子用
も含めたそばです。

【1】経営の概況（続き）

5 そば生産における作業委託の状況

耕うん・整地や防除などで、同一のほ場を複数回にわたって作業した場合は、延べ面積を記入してください。
乾燥・調製は、玄そばの数量を記入してください。

区 分	数 量	単 位
耕うん・整地		a
は 種		a
防 除		a
刈取・脱穀		a
乾燥・調製		kg

6 そばの品種別作付面積

当年産に作付けたそばの品種名及びその作付面積を記入してください。

区 分	品 種 名	面 積 (a)
品 種 1		
品 種 2		
品 種 3		
品 種 4		
品 種 5		

注：面積の合計が当年産のそば作付面積です。

7 制度受取金等の状況

当年産のそばに係る制度受取金等について記入してください。

区 分	掛 金 (円)	受 取 金 (円)
農 業 共 済		

注：農業共済の受取金には無事戻し金も含まれます。

【2】生産物の販売等の状況

1 そばの品質・用途別の販売状況等（玄そば換算）

当年産の販売状況等について、黄色の欄に記入してください。
また、1等、2等及び規格外について、内訳欄を利用してそれぞれの「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。
なお、実際に販売したものは販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分	内 容 例 示	数 量 (kg)	金 額 (円)
販 売 用	1 等 (計)		
	農産物検査において「1等」と判定されたもの		
予 定 を 含 む。	2 等 (計)		
	農産物検査において「2等」と判定されたもの		
規 格 外 (計)	規 格 外 (計)		
	農産物検査において「規格外」と判定されたもの		
そ の 他	農産物検査を受検しないもののうち、主産物と同等の品質を有するもの		
自 家 用	食 用	食用に仕向けた（予定を含む。）もの	
	種 子 用	種子用に仕向けた（予定を含む。）もの	
	そ の 他	食用、種子用以外に仕向けた（予定を含む。）もの	

注：自家用については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

2 選別により除かれたそば等の状況

当年産のそば生産で発生した、選別により除かれたそば等について記入してください。
なお、実際に販売したものは販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分	内 容 例 示	数 量 (kg)	金 額 (円)
販 売 用	販売した（予定を含む。）もの		
自 家 用	自家用に仕向けた（予定を含む。）もの		

注：自家用については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

当年産のそば栽培の特徴

1 作柄概況

2 被害の状況や品質

3 栽培状況の変化

(1) 新たな品種の導入

(2) 新たな設備・機械の導入

(3) その他（新たな栽培技術の導入）

通 信 欄

【3】そばの生産のために使用した資材等

1 種苗費

当年産のそば生産のために使用した種子について、黄色の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

(1) 種子（購入）

品 種 名	数 量	単 位	金 額（ 円 ）			
		—	万	千	百	十
計						

浸種の場合の減耗分や不発芽による二度まき分についても含めて記入してください。

(2) 種子（自給）

品 種 名	数 量	単 位

使用した自給の種子の品種名と数量を記入してください。

注：自家用については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

SAMPLE

【3】そばの生産のために使用した資材等（続き）

2 肥料費

当年産のそば生産のために使用した肥料について、黄色の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

(1) 購入

資材名等	数量	単位	金額（円）				そば負担割合（%）	備考欄
			万	千	百	十		
計		—						
窒素質								
りん酸質								
カリ質								
けい酸質								
（炭酸カルシウム・石灰含む）								
複合肥料								
土壌改良資材								
たい肥・きゅう肥								
その他		—						

※融雪剤として使用した分は「5 資材費」に記入してください。

微生物資材、液肥、農薬入り肥料、ペースト肥料、苦土質肥料、微量要素肥料、有機質肥料など

2 肥料費（続き）

・そばのみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・そば以外の使用分を含めて記入する場合は、作付面積の割合を目安に記入してください。

(2) 自給（自家生産した肥料）

資材名等	数量（kg）	そば負担割合（%）
たい肥		
きゅう肥		
稲・麦わら		
その他		

注1：稲・麦わらは、前作の収穫後にほ場に放置し、そのままき込んだ分を除いて記入してください。
 2：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

3 農業薬剤費

当年産のそば生産のために使用した農業薬剤について、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資材名等	金額（円）	そば負担割合（%）	備考欄
計			
殺虫剤			
殺菌剤			
殺菌剤			
殺菌剤			
除草剤			
その他			

植物成長調整剤、展着剤、生産に使用する農具及び資材の殺菌・消毒剤など

注1：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含め「6 賃借料及び料金」に記入してください。
 2：除草剤等農薬入りの肥料は「2 肥料費（内訳欄に記入する場合は「その他。」）」に記入してください。

【3】そばの生産のために使用した資材等（続き）

4 光熱動力費

当年産のそば生産のために使用した光熱動力について、黄色の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資材名等		数量	単位	金額（円）	そば負担割合（%）
購入（計）			—		
動力 燃料	重油		L		
	軽油		L		
	灯油		L		
	ガソリン		L		
	潤滑油		L		
	混合油		L		
電力料			—		
その他 (水道料、木炭などの燃料)			—		
自給					

・そばのみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・そば以外の使用分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

注：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

5 諸材料費

当年産のそば生産のために使用した諸材料について、黄色の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資材名等		数量	単位	金額（円）	そば負担割合（%）
購入（計）			—		
自給					

・そばのみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・そば以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

注：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

融雪剤として使用した炭酸カルシウムは、諸材料に記入してください。

・そばのみの支払分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・そば以外の支払分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

6 賃借料及び料金

当年産のそば生産のために支払った賃借料や料金について、黄色の「計」の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

料金名等		数量等	単位	金額（円）	そば負担割合（%）
計			—		
負担金 共同	薬剤散布		—		
	共同施設		—		
農機具借料			—		
航空防除賃			a		
賃耕料			a		
は種・定植料			a		
収穫請負わせ賃			a		
乾燥調製料			kg		
その他			—		

注1：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含めて記入してください。
 2：乾燥調製施設等に委託しており、その委託料に包装荷造り費が含まれている場合は、包装荷造り費を除いて記入してください。

【4】物件税及び公課諸負担

1 物件税

1年間に負担したそば生産に関する物件税について、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

区 分	金 額 (円)	そば 負担割合 (%)
計		
固定資産税（建物）		
固定資産税（農機具）		
不動産取得税 （土地以外）		
水利地益税		
都市計画税 （土地以外）		
共同施設税		

・そばのみの負担分を記入する場合は、100 (%) としてください。
 ・そば以外の負担分を含めて記入する場合には、物件税の種類に応じて次を目安に記入してください。

固定資産税（建物）、不動産取得税、水利地益税及び都市計画税：
使用面積割合

固定資産税（農機具）、共同施設税：**機械等の使用時間割合**

注：固定資産税、不動産取得税及び都市計画税について、土地に係るものを除いて記入してください。

2 公課諸負担

1年間に負担したそば生産に関する公課諸負担を、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

区 分	金 額 (円)	そば 負担割合 (%)
計		
集落協議会費 （地域集落等の会費）		
農業協同組合費		
農事実行組合費 （そば生産部会等の会費）		
農業共済組合賦課金		

・そばのみの負担分を記入する場合は、100 (%) としてください。
 ・そば以外の負担分を含めて記入する場合には、公課諸負担の種類に応じて次を目安に記入してください。

集落協議会費、農業協同組合費、農事実行組合費：**農業収入全体のうち、そばの収入が占める割合**

農業共済組合賦課金：**作付面積割合**

【5】土地改良及び水利費

当年産のそば生産のために負担した土地改良区費及び水利費等について、黄色の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

1 土地改良区費

事業種類名	そば作付ほ場負担金額 (円)		そば 負担割合 (%)
	維持負担金	償 還 金	
ほ場整備事業			
農地開発事業			
かんがい排水事業			
農道整備事業			
その他（整地、表土 扱いのない事業）			

2 水利費等

費用名	そば作付ほ場 負担金額 (円)	そば 負担割合 (%)
水利に係る費用計		

・そばのみの負担分を記入する場合は、100 (%) としてください。
 ・そば以外の負担分を含めて記入する場合には、農業収入全体のうち、そばの収入が占める割合を目安に記入してください。

水利組合費、揚水ポンプ組合費などの水利に係る費用を記入してください。

【6】借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子

当年産のそば生産のための借入金及び支払利子について、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

・そばのみの生産に関する金額を記入する場合は、100 (%) としてください。
 ・そば以外の金額を含めて記入する場合には、その用途に応じた使用割合を目安に記入してください。

資金名（用途）	調査開始時 未償還残高 (円)	支払利子額 (円)	そば 負担割合 (%)
計			
借入金			
買掛未払金			

注：土地の取得に関する借入金を除いて記入してください。

【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

そば生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。
 なお、1年間で新たに取得（新築）した場合は、該当建物等の「名称等」欄～「そば負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合又は構造コードが「その他」の場合に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
 ・倉庫の屋根の修理、壁の塗り替え費用
 ・育苗ハウスのビニールの張り替え費用
 ・建物の電灯や電球の交換費用
 ・防風網や支柱の修繕費用 など

・そばのみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・そば以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

番号	名称等	種類コード	構造コード	区分 新築 中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） （購入金額から補助金を控除した額を記入してください。）	農業経営基盤強化準備金 （円） （建物等の取得のために取り崩した準備金の額を記入してください。）	修繕費 （円） （当年の当該建物等の修繕費を記入してください。）	保険料 （円） （当年の当該建物等の災害保険料を記入してください。）	そば負担割合 （%）	年内異動状況	
						年 （西暦）	月						異動コード	異動に伴う発生金額 （円） （売却金額、取り壊しの金額）
1														
2														
3														
4														
5														
6														
7														
8														
9														
10														
11														
12														
13														
14														
15														



種類コード			
建築物		構築物	
1	住宅	8	車庫
2	事務所	11	ライスセンター
3	納屋・倉庫	12	育苗ハウス
4	作業場	13	その他の建築物
構築物		構築物	
15	コンクリートけい畔	19	用水路
16	暗きょ排水施設	25	たい肥盤
17	客土	31	その他の構築物
18	作業道		

構造コード			
建築物			
(1住宅)～(13その他の建築物)			
1	木造	6	木造モルタル
2	合成樹脂造	7	金属
3	鉄筋コンクリート	8	その他
4	コンクリートブロック		
構築物			
(15 コンクリートけい畔)～(31 その他の構築物)			
1	コンクリート、れんが、石、ブロック	2	金属
		3	木造
		4	土管
		5	合成樹脂
		6	塩化ビニール
		7	その他

異動コード	
1	取り壊し
2	部分取り壊し
3	売却

【8】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

そば生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。
 なお、1年間で新たに取得した場合は、該当自動車等の「名称等」欄～
 「そば負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
 ・自動車（バイクを含む。）の修繕や整備費用、部品代、車検料のうち整備費用、自動車付属品
 ・バッテリー・補充液
 ・洗車代、リサイクル料金 など

自動車保険料には、任意保険（対人・対物除く車両分のみ。）の掛金を記入してください。

・そばのみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・そば以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

番号	名称等	種類コード	型式コード	新区分 新品 中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） <small>（購入金額から補助金を控除した額を記入してください。）</small>	修繕費 （円） <small>（当年の当該自動車等の修繕費を記入してください。）</small>	自動車保険料 （円） <small>（当年の当該自動車等の保険料を記入してください。）</small>	自動車・軽自動車税 （円） <small>（当年の当該自動車等の自動車税又は軽自動車税を記入してください。）</small>	当年、車検を受けた自動車等について記入してください。		そば負担割合（%）	年内異動状況	
						年（西暦）	月					自動車重量税 （円）	自賠償保険 （円）		異動コード	売却金額 （円） <small>（廃棄（無償譲渡を含む。）した場合は、「0（ゼロ）」</small>
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																



種類コード	
1	貨物自動車
2	その他の自動車

型式コード	
(1 貨物自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車（ダンプ式）
3	普通自動車（ダンプ式以外）
(2 その他の自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車
3	自動二輪・三輪

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【9】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

くわ類・かま類の農具、作業着・軍手等の農業被服については、12ページに記入してください。

そば生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、当該機械や機器の「名称等」欄～「そば負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
・農業機械の修繕、整備費用、部品代
・パソコン等の修理費用、部品代 など

・そばのみに使用した場合は、100(%)としてください。
・そば以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

番号	名称等	種類コード	型式コード	新区分 新品 中古	耐用年数(年)	取得年月		取得価額 (円) <small>購入金額から補助金を控除した額を記入してください。</small>	農業経営基盤 強化準備金 (円) <small>農業機械の購入のために取り崩した準備金の額を記入してください。</small>	修繕費 (円) <small>当年の当該農業機械や生産管理機器の修繕費を記入してください。</small>	保険料 (円) <small>当年の当該農業機械の保険料を記入してください。</small>	軽自動車税 (円) <small>当年の当該農業機械の軽自動車税を記入してください。</small>	当年、車検を受けた車両について記入してください。		そば負担割合 (%)	年内異動状況	
						年 (西暦)	月						自動車重量税 (円)	自賠責保険 (円)			異動コード
1																	
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	



種類コード	
3	歩行用トラクター
4	乗用トラクター
8	たい肥等散布機
9	肥料散布機
10	総合は種機
16	中耕除草機
17	動力噴霧機
18	動力散粉機
20	自脱型コンバイン
33	ドローン
21	普通型コンバイン
22	そば収穫機
29	脱穀機
31	乾燥機
54	トレーラー
56	その他の農機具
57	パソコン
58	その他の生産管理機器

型式コード	
(4 乗用トラクター)	
1	20馬力未満
2	20～50馬力未満
3	50～80馬力未満
4	80～100馬力未満
5	100馬力以上
(20 自脱型コンバイン)	
1	3条刈以下
2	4～5条刈
3	6条刈以上
(56 その他の農機具)	
1	その他・耐用年数3年
2	その他・耐用年数4年
3	その他・耐用年数5年
4	その他・耐用年数6年
5	その他・耐用年数7年
上記以外の農機具	
6	その他

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【10】 農具の購入費・生産管理関係の費用等

当年産のそば生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用してそれぞれの「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

・そばのみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・そば以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

名称等	金額（円）				そば負担割合（%）	内容例示
	万	千	百	十		
(計)						
農具・農業被服等の購入費						【農具の購入費】 ・くわ類、かま類、シャベル類、ホース、じょうろ、防除ネット、防鳥ネット等の購入費
						【農業被服の購入費】 ・作業着、軍手、ゴム長靴等の農作業用の衣類の購入費

名称等	金額（円）				そば負担割合（%）	内容例示
	万	千	百	十		
(計)						
生産管理関係の費用						【購入費】 ・コピー用紙、プリンタートナー等の消耗品の購入費
						・農業経営に係る事務用機、消耗品（筆記用具、帳簿、ノート、電卓等）の購入費
						【技術習得の費用】 ・研修、集会等への参加料（受講料）、交通費
						・営農、技術習得等に関する専門書の購入費
						【電話代・通信費】 ・スマートフォンの通信料



【11】土地の面積及び地代

当年産のそばの収穫が終わる前の1年間に、
 ・そばのみ作付けた団地（ほ場）においては、100（％）としてください。
 ・そば以外の作物も作付けた団地（ほ場）においては、そばとそれ以外の作物との過去1年間における収入（作付地ごとではなく全体の収入）の割合を記入してください。

【例】A団地（ほ場）にそばと米を作付けており、過去1年間における作物別の収入がそば400万円、米400万円の場合、この作付地の収入割合は次のとおりです。

$$\text{そば400万円} \div (\text{米400万円} + \text{そば400万円}) \times 100 = 50 (\%)$$

1 所有地

(1) 作付地

当年産のそば生産のために作付けた所有地について記入してください。
 なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 (a)		作付実面積 (a)		そば負担割合 (%)	地目	
		ha	a	ha	a		田	畑
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

2 借入地

(1) 作付地

当年産のそば生産のために作付けた借入地について記入してください。
 なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 (a)		作付実面積 (a)		支払地代 (円)		そば負担割合 (%)	地目	
		ha	a	ha	a	万	千		百	十
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産のそば生産のために使用した作付地以外の所有地について記入してください。

当年産のそばの収穫が終わる前の1年間に、
 ・そばのみに使用した場合は、100（％）としてください。
 ・そば以外の作物にも使用した場合は、使用面積の割合を目安に記入してください。

番号	使用地名	総面積 (a)		使用面積 (a)		そば負担割合 (%)
		ha	a	ha	a	
1						
2						
3						

(2) 建物敷地等

当年産のそば生産のために使用した作付地以外の借入地について記入してください。

番号	使用地名	総面積 (a)		使用面積 (a)		支払賃借料 (円)		そば負担割合 (%)	
		ha	a	ha	a	万	千		百
1									
2									
3									

【12】作業別労働時間

当年産のそば生産における作業時間について記入してください。

作業時間は食事などを除いた実労働時間とし、最初の作業までの準備から農具の片付けまでの時間やほ場への往復時間も含めてください。

また、複数の作業を同時に行った場合は、要した時間を作業数で等分し、それぞれの作業へ等分した時間を記入してください。

1 家族労働時間

人別・作業別に労働時間を記入してください。

2 雇用労働時間

雇用者の男女別・作業別に労働時間を記入してください。

作業種類	内容例示	氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		雇用労働時間		雇用労働時間		作業種類	内容例示
		性別	(年齢)	性別	(年齢)	性別	(年齢)	性別	(年齢)	性別	(年齢)	男	女	男	女		
耕整地	耕起、整地、畝立て、融雪剤散布	男	時間	男	時間	男	時間	男	時間	男	時間	時間	時間	耕整地	耕起、整地、畝立て、融雪剤散布		
基肥	基肥の配合、運搬、施肥	男	時間	男	時間	男	時間	男	時間	男	時間	時間	時間	基肥	基肥の配合、運搬、施肥		
は種	種まき、覆土	男	時間	男	時間	男	時間	男	時間	男	時間	時間	時間	は種	種まき、覆土		
追肥	追肥の配合、運搬、施肥	男	時間	男	時間	男	時間	男	時間	男	時間	時間	時間	追肥	追肥の配合、運搬、施肥		
中耕除草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布	男	時間	男	時間	男	時間	男	時間	男	時間	時間	時間	中耕除草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布		
管理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破碎、ほ場見回り	男	時間	男	時間	男	時間	男	時間	男	時間	時間	時間	管理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破碎、ほ場見回り		
防除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策	男	時間	男	時間	男	時間	男	時間	男	時間	時間	時間	防除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策		
刈取脱穀	収穫、運搬、脱穀	男	時間	男	時間	男	時間	男	時間	男	時間	時間	時間	刈取脱穀	収穫、運搬、脱穀		
乾燥	乾燥、調製	男	時間	男	時間	男	時間	男	時間	男	時間	時間	時間	乾燥	乾燥、調製		
生産管理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）	男	時間	男	時間	男	時間	男	時間	男	時間	時間	時間	生産管理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）		
間接労働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等	男	時間	男	時間	男	時間	男	時間	男	時間	時間	時間	間接労働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等		

3 支払賃金

当年産のそば生産のために雇用者に支払った賃金（現物支給も含む。）を記入してください。

区分	支払賃金（円）	そば負担割合（%）
男	万円 千 百 十	
女		

・そば生産のための労働に支払った賃金を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・そば生産以外の労働への支払いも含めて記入する場合に

調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票に記入いただく前に、以下についてお読みください。

この調査は、「大豆（※1）の生産コスト」を把握する調査です。
調査票には、○年産の大豆の生産（※2）のためにかかった経費や労働時間等について記入をお願いします。

※1 大豆とは
普通大豆、特定加工用大豆及び種子大豆（黒大豆は除きます。）
が該当します。

※2 この調査での大豆の生産とは
自家生産のことをいい、受託による生産は含みません。

【調査票の記入方法（大豆負担割合について）】

大豆を含めた複数の作物を作付けしている場合には、資材代金や料金等から大豆負担分の経費を分けて記入していただく必要があります。
大豆と水稲を作付けしている経営体を例に、記入方法を説明します。

（記入例）

「10万円」で購入した肥料「1,000kg」を、大豆「2ha」、水稲「8ha」の作付地に施肥した場合

例1 大豆に施肥した数量、金額を記入する方法

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	大豆負担割合 (%)
肥料(購入)計	2000	200000	100

大豆負担割合には100%と記入

例2 大豆、水稲に施肥した数量、金額の合計を記入する方法

大豆と水稲の作付面積割合「2：8」を目安に大豆負担割合を「20%」と記入してください。

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	大豆負担割合 (%)
肥料(購入)計	1000	100000	20

大豆負担割合には20%と記入

【大豆負担割合の設定方法】

大豆を含めた複数の作物を作付けしている場合の大豆負担割合を設定する方法について説明します。

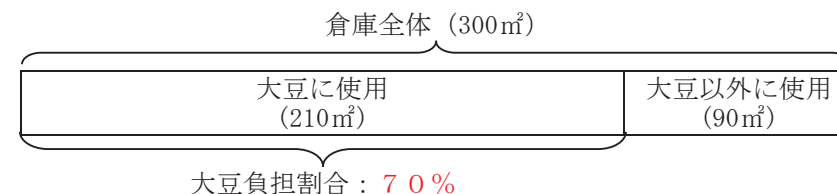
（1）倉庫（建物）の場合

倉庫の全面積のうち、大豆生産のために使用した面積の割合を「大豆負担割合」とします。

$$\text{大豆負担割合} = \frac{\text{大豆に使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$$

例： 倉庫全体の面積が300㎡で、うち大豆生産のために210㎡、大豆以外の作物に90㎡を使用した場合の「大豆負担割合」は70%（210㎡÷300㎡×100）になります。

○倉庫（300㎡）の負担割合のイメージ図



（2）農機具（トラクター）の場合

トラクターの全使用時間のうち、大豆生産のために使用した時間の割合を「大豆負担割合」とします。

$$\text{大豆負担割合} = \frac{\text{大豆に使用したトラクターの使用時間}}{\text{トラクターの全使用時間}} \times 100$$

例： トラクター全体の使用時間が200時間で、うち大豆生産のために80時間、大豆以外の作物に120時間使用した場合の「大豆負担割合」は40%（80時間÷200時間×100）になります。

調 査 事 項

	ページ
【1】 経営の概況	3
経営している耕地の状況、世帯員や農業就業者の人数、大豆生産における作業委託の状況、作付品種、農業共済金及び助成金等について記入してください。	
【2】 生産物の販売等の状況	5
大豆の品質・用途別の販売状況等、選別により除かれた大豆等の状況について記入してください。	
【3】 大豆の生産のために使用した資材等	6
種苗費、肥料費等の資材、軽油、ガソリン、電力料等の光熱動力費、農機具借料、カントリーエレベーター費等の賃借料・料金等について記入してください。	
【4】 物件税及び公課諸負担	9
固定資産税等の物件税、農業協同組合費や農業共済組合賦課金等の公課諸負担について記入してください。	
【5】 土地改良及び水利費	9
土地改良区費、水利に係る費用の負担金額について記入してください。	
【6】 借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子	9
借入金残高、支払利子について記入してください。	
【7】 建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況	10
生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。	
【8】 自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況	11
生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。	
【9】 農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況	12
生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。	
【10】 農具の購入費・生産管理関係の費用等	13
生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について記入してください。	
【11】 土地の面積及び地代	14
所有地及び借入地の面積及び地代について記入してください。	
【12】 作業別労働時間	15

【1】 経営の概況

1 経営耕地

農業経営に利用している耕地の状況を記入してください。

区 分	所有地 (a)		借入地 (a)	
	ha	a	ha	a
田				
普通畑				
樹園地				
牧草地				

2 世帯員数と農業就業者数等

世帯員、農業就業者、農業年雇の人数について、男女別に記入してください。

区 分	用 語 の 説 明	男 (人)	女 (人)
世帯員	世帯主と血縁又は姻戚関係になくとも一緒に住み、かつ生計をともにしている者（住み込みの年雇等を含む。）		
家族	夫婦とその血縁関係者を中心に構成され、共同生活の単位となる集団（15歳未満を除く。）		
農業就業者	年間の農業労働日数が60日以上		
150日以上	年間の農業労働日数が150日以上		
農業年雇	農業経営のためにおおむね年間（7か月以上）を通じて雇った者		

注：農業労働日数は、1日＝8時間を目安としてください。

3 認定農業者の状況

認定農業者はいますか。
該当を○で囲んでください。

○	○
いる	いない

4 直近5か年の10a当たり収量

直近5か年における大豆の10a当たり収量を記入してください。

区 分	1年前	2年前	3年前	4年前	5年前
10a当たり収量 (kg)					

本調査の対象作物は、普通大豆、特定加工用大豆、種子大豆です。
黒大豆は含めないでください。

【1】経営の概況（続き）

5 大豆生産における作業委託の状況

耕うん・整地や防除などで、同一のは場を複数回にわたって作業した場合は、延べ面積を記入してください。
乾燥・調製は、乾燥子実の数量を記入してください。

区 分	数 量	単 位
耕うん・整地ha.....a.....	a
は 種	a
防 除	a
刈 取 ・ 脱 穀	a
乾 燥 ・ 調 製	kg

6 大豆の品種別作付面積

当年産に作付けた大豆の品種名及びその作付面積を記入してください。

区 分	品 種 名	面 積 (a)
品 種 1	ha.....a.....
品 種 2	
品 種 3	
品 種 4	
品 種 5	

注：面積の合計が当年産の大豆作付面積です。

7 制度受取金等の状況

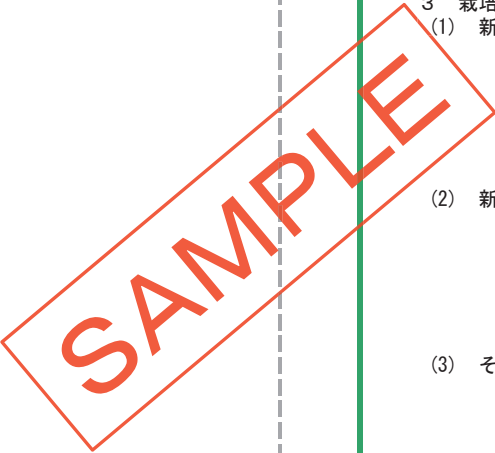
当年産の大豆に係る制度受取金等について記入してください。

区 分	掛 金 (円)	受 取 金 (円)
農 業 共 済万.....千.....百.....十.....万.....千.....百.....十.....

注：農業共済の受取金には無事戻し金も含まれます。

当年産の大豆栽培の特徴

- 1 作柄概況
- 2 被害の状況や品質
- 3 栽培状況の変化
 - (1) 新たな品種の導入
 - (2) 新たな設備・機械の導入
 - (3) その他（新たな栽培技術の導入）



通 信 欄

【2】生産物の販売等の状況

1 大豆の品質・用途別の販売状況等

当年産の販売状況等について、黄色の欄に記入してください。
 また、1等、2等、3等・規格外及び特定加工用について、内訳欄を利用してそれぞれの「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。
 なお、実際に販売したものは販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区分		内容例示	数量(kg)	金額(円)
販売用 (予定を含む。)	1等(計)			
		農産物検査において「1等」と判定されたもの		
	2等(計)			
		農産物検査において「2等」と判定されたもの		
	3等・規格外(計)			
		農産物検査において「3等」又は「規格外」と判定されたもの		
	特定加工用(計)			
	特定加工用大豆として農産物検査において「合格」又は「規格外」と判定されたもの (豆腐・油揚げ・しょう油・きな粉等、大豆の原形をとどめない用途に使用する大豆。)			
	その他	種子用のほか、普通大豆や特定加工用と同等の品質を有するもの		
自家用	食用	食用に仕向けた(予定を含む。)もの		
	種子用	種子用に仕向けた(予定を含む。)もの		
	その他	食用、種子用以外に仕向けた(予定を含む。)もの		

注：自家用については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

2 選別により除かれた大豆等の状況

当年産の大豆生産で発生した、選別により除かれた大豆等の状況について記入してください。
 なお、実際に販売したものは販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区分	内容例示	数量(kg)	金額(円)
販売用	販売した(予定を含む。)もの		
自家用	自家用に仕向けた(予定を含む。)もの		

注：自家用については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。



自由記入欄

【3】大豆の生産のために使用した資材等

1 種苗費

当年産の大豆生産のために使用した種子について、黄色の欄に記入してください。
なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

(1) 種子（購入）

品 種 名 等	数 量	単 位	金 額（円）			
			万	千	百	十
計		—				

浸種の場合の減耗分や不発芽による二度まき分についても含めて記入してください。

(2) 種子（自給）

品 種 名 等	数 量	単 位

使用した自給の種子の品種名と数量を記入してください。

注：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

SAMPLE

【3】大豆の生産のために使用した資材等（続き）

2 肥料費

当年産の大豆生産のために使用した肥料について、黄色の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

(1) 購入

資材名等	数量	単位	金額（円）				大豆負担割合（%）	備考欄
			万	千	百	十		
計		—						
窒素質								
りん酸質								
カリ質								
けい酸質								
(炭酸カルシウム 石灰含む)								※融雪剤として使用した分は「5 諸材料費」に記入してください。
複合肥料								
土壌改良資材								微生物資材、液肥、農薬入り肥料、ペースト肥料、苦土質肥料、微量要素肥料、有機質肥料など
たい肥・きゅう肥								
その他		—						

・大豆のみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・大豆以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

2 肥料費（続き）

・大豆のみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・大豆以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

(2) 自給（自家生産した肥料）

資材名等	数量（kg）	大豆負担割合（%）
たい肥	万 千 百 十	
きゅう肥		
稲・麦わら		
その他		

注1：稲・麦わらは、前作の収穫後には場に放置し、そのまますき込んだ分を除いて記入してください。
 2：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

3 農業薬剤費

当年産の大豆生産のために使用した農業薬剤について、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資材名等	金額（円）				大豆負担割合（%）	備考欄
	万	千	百	十		
計						
殺虫剤						
殺菌剤						
殺菌剤 殺虫						
除草剤						
その他						植物成長調整剤、展着剤、生産に使用する農具及び資材の殺菌・消毒剤など

注1：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含め「6 賃借料及び料金」に記入してください。
 2：除草剤等農薬入りの肥料は「2 肥料費（内訳欄に記入する場合は「その他」）」に記入してください。

【3】大豆の生産のために使用した資材等（続き）

4 光熱動力費

当年産の大豆生産のために使用した光熱動力について、黄色の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資材名等		数量	単位	金額（円）	大豆負担割合（%）
購入（計）			—		
動力燃料	重油		L		
	軽油		L		
	灯油		L		
	ガソリン		L		
	潤滑油		L		
	混合油		L		
電力料			—		
その他（水道料、木炭などの燃料）			—		
自給					

注：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

・大豆のみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・大豆以外の使用分を含めて記入する場合は、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

5 諸材料費

当年産の大豆生産のために使用した諸材料について、黄色の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資材名等		数量	単位	金額（円）	大豆負担割合（%）
購入（計）			—		
自給					

注：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

融雪剤として使用した炭酸カルシウムは、諸材料に記入してください。

・大豆のみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・大豆以外の使用分を含めて記入する場合は、作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

・大豆のみの支払分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・大豆以外の支払分を含めて記入する場合は、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

6 賃借料及び料金

当年産の大豆生産のために支払った賃借料や料金について、黄色の「計」の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

料金名等		数量等	単位	金額（円）	大豆負担割合（%）
計			—		
負担共同	薬剤散布		—		
	共同施設		—		
農機具借料			—		
航空防除賃			a		
賃耕料			a		
は種・定植料			a		
収穫請負わせ賃			a		
乾燥調製料			kg		
その他			—		

注1：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含めて記入してください。
 2：乾燥調製施設等に委託しており、その委託料に包装荷造り費が含まれている場合は、包装荷造り費を除いて記入してください。

【4】物件税及び公課諸負担

1 物件税

1年間に負担した大豆生産に関する物件税について、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

区 分	金 額 (円)	大豆 負担割合 (%)
計	万 千 百 十	
固定資産税 (建物)		
固定資産税 (農機具)		
不動産取得税 (土地以外)		
水利地益税		
都市計画税 (土地以外)		
共同施設税		

注：固定資産税、不動産取得税及び都市計画税について、土地に係るもの
 除いて記入してください。

・大豆のみの負担分を記入する場合は、100 (%) としてください。
 ・大豆以外の負担分を含めて記入する場合には、物件税の種類に応じて次を目安に記入してください。

固定資産税 (建物)、不動産取得税、水利地益税及び都市計画税：**使用面積割合**

固定資産税 (農機具)、共同施設税：**機械等の使用時間割合**

2 公課諸負担

1年間に負担した大豆生産に関する公課諸負担を、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

区 分	金 額 (円)	大豆 負担割合 (%)
計	万 千 百 十	
集落協議会費 (地域集落等の会費)		
農業協同組合費		
農事実行組合費 (大豆作部会等の各種部会費)		
農業共済組合賦課金		

・大豆のみの負担分を記入する場合は、100 (%) としてください。
 ・大豆以外の負担分を含めて記入する場合には、公課諸負担の種類に応じて次を目安に記入してください。

集落協議会費、農業協同組合費、農事実行組合費：**農業収入全体のうち、大豆の収入が占める割合**

農業共済組合賦課金：**作付面積割合**

【5】土地改良及び水利費

当年産の大豆生産のために負担した土地改良区費及び水利費等について、黄色の欄に記入してください。

内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

1 土地改良区費

事業種類	大豆作付ほ場負担金額 (円)		大豆 負担割合 (%)
	維持負担金	償還金	
ほ場整備事業	万 千 百 十	万 千 百 十	
農地開発事業			
かんがい排水事業			
農道整備事業			
その他 (整地、表土 扱いのない事業)			

2 水利費等

費用名等	大豆作付ほ場 負担金額 (円)	大豆 負担割合 (%)
水利に係る費用計	万 千 百 十	

・大豆のみの負担分を記入する場合は、100 (%) としてください。
 ・大豆以外の負担分を含めて記入する場合には、農業収入全体のうち、大豆の収入が占める割合を目安に記入してください。

水利組合費、揚水ポンプ組合費などの水利に係る費用を記入してください。

【6】借入金 (買掛未払金を含む。) 及び支払利子

当年産の大豆生産のための借入金及び支払利子について、黄色の「計」の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

・大豆のみの生産に関係する金額を記入する場合は、100 (%) としてください。
 ・大豆以外の金額を含めて記入する場合には、その使途に応じた使用割合を目安に記入してください。

資金名 (用途)	調査開始時 未償還残高 (円)	支払利子額 (円)	大豆 負担割合 (%)
計	万 千 百 十	万 千 百 十	
借入金			
買掛未払金			

注：土地の取得に関する借入金は除いて記入してください。

【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

大豆生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。
 なお、1年間で新たに取得（新築）した場合は、該当建物等の「名称等」欄～「大豆負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ又は構造コードが「その他」の場合に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
 ・倉庫の屋根の修理、壁の塗り替え費用
 ・育苗ハウスのビニールの張り替え費用
 ・建物の電灯や電球の交換費用
 ・防風網や支柱の修繕費用 など

・大豆のみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・大豆以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

番号	名称等	種類コード	構造コード	新区分 新築 中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） <small>購入金額から補助金を控除した額を記入してください。</small>	農業経営基盤強化準備金 （円） <small>建物等の取得のために取り崩した準備金の額を記入してください。</small>	修繕費 （円） <small>当年の当該建物等の修繕費を記入してください。</small>	保険料 （円） <small>当年の当該建物等の災害保険料を記入してください。</small>	大豆負担割合 （%）	年内異動状況	
						年 （西暦）	月						異動コード	異動に伴う発生金額 （円） <small>売却金額、取り壊しの金額</small>
1														
2														
3														
4														
5														
6														
7														
8														
9														
10														
11														
12														
13														
14														
15														



種類コード			
建築物			
1	住宅	8	車庫
2	事務所	11	ライスセンター
3	納屋・倉庫	12	育苗ハウス
4	作業場	13	その他の建築物
構築物			
14	稲架	18	作業道
15	コンクリートけい畔	19	用水路
16	暗きょ排水施設	25	たい肥盤
17	客土	31	その他の構築物

構造コード			
建築物 (1住宅)～(13その他の建築物)			
1	木造	6	木造モルタル
2	合成樹脂造	7	金属
3	鉄筋コンクリート	8	その他
4	コンクリートブロック		
9	鉄骨	10	鉄骨
11	造	11	造
構築物 (14稲架)～(31その他の構築物)			
1	コンクリート、れんが、石、ブロック	2	金属
		3	木造
		4	土管
		5	合成樹脂
		6	塩化ビニール
		7	その他

異動コード	
1	取り壊し
2	部分取り壊し
3	売却

【8】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

大豆生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。
 なお、1年間で新たに取得した場合は、該当自動車等の「名称等」欄へ「大豆負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
 ・自動車（バイクを含む。）の修繕や整備費用、部品代、車検料のうち整備費用、自動車付属品
 ・バッテリー・補充液
 ・洗車代、リサイクル料金 など

自動車保険料には、任意保険（対人・対物除く車両分のみ。）の掛金を記入してください。

・大豆のみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・大豆以外の作物へ共通して使用した場合は、使用時間割合を目安に記入してください。

番号	名称等	種類コード	型式コード	新品 中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） <small>（購入金額から補助金を控除した額を記入してください。）</small>	修繕費 （円） <small>（当年の当該自動車等の修繕費を記入してください。）</small>	自動車保険料 （円） <small>（当年の当該自動車等の保険料を記入してください。）</small>	自動車・軽自動車税 （円） <small>（当年の当該自動車等の自動車税又は軽自動車税を記入してください。）</small>	当年、車検を受けた自動車等について記入してください。		大豆負担割合（%）	年内異動状況
						年（西暦）	月					自動車重量税 （円）	自賠償保険 （円）		
1															
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															



種類コード	
1	貨物自動車
2	その他の自動車

型式コード	
(1 貨物自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車（ダンプ式）
3	普通自動車（ダンプ式以外）
(2 その他の自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車
3	自動二輪・三輪

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【9】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

くわ類・かま類の農具、作業着・軍手等の農業被服については、13ページに記入してください。

大豆生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、当該機械や機器の「名称等」欄に「大豆負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
・農業機械の修繕、整備費用、部品代
・パソコン等の修理費用、部品代 など

・大豆のみに使用した場合は、100（%）としてください。
・大豆以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

番号	名称等	種類コード	型式コード	新区分 新品 中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） <small>（購入金額から補助金を控除した額を記入してください。）</small>	農業経営基盤強化準備金 （円） <small>（農業機械の購入のために取り崩した準備金の額を記入してください。）</small>	修繕費 （円） <small>（当年の当該農業機械や生産管理機器の修繕費を記入してください。）</small>	保険料 （円） <small>（当年の当該農業機械の保険料を記入してください。）</small>	軽自動車税 （円） <small>（当年の当該農業機械の軽自動車税を記入してください。）</small>	当年、車検を受けた車両について記入してください。		大豆負担割合（%）	年内異動状況		
						年（西暦）	月						自動車重量税 （円）	自賠責保険 （円）		異動コード	売却金額 （円） <small>（廃棄（無償譲渡を含む。）した場合は、「0（ゼロ）」</small>	
1																		
2																		
3																		
4																		
5																		
6																		
7																		
8																		
9																		
10																		
11																		
12																		
13																		
14																		
15																		



種類コード	
3	歩行用トラクター
4	乗用トラクター
8	たい肥等散布機
9	肥料散布機
10	総合は種機
16	中耕除草機
17	動力噴霧機
18	動力散粉機
20	自脱型コンバイン
33	ドローン
21	普通型コンバイン
23	大豆収穫機
29	脱穀機
31	乾燥機
54	トレーラー
56	その他の農機具
57	パソコン
58	その他の生産管理機器

型式コード		
(4 乗用トラクター)	(20 自脱型コンバイン)	(56 その他の農機具)
1 20馬力未満	1 3条刈以下	1 その他・耐用年数3年
2 20～50馬力未満	2 4～5条刈	2 その他・耐用年数4年
3 50～80馬力未満	3 6条刈以上	3 その他・耐用年数5年
4 80～100馬力未満		4 その他・耐用年数6年
5 100馬力以上		5 その他・耐用年数7年
		上記以外の農機具
		6 その他

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

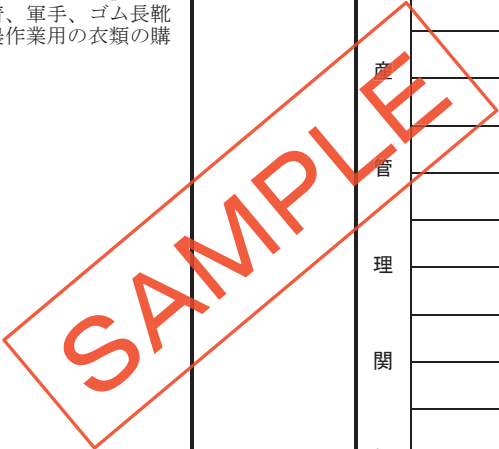
【10】 農具の購入費・生産管理関係の費用等

当年産の大豆生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用してそれぞれの「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

・大豆のみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・大豆以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

名称等	金額（円）				大豆 負担割合 （%）	内容例示
	万	千	百	十		
(計)						
農具・農業被服等の購入費						【農具の購入費】 ・くわ類、かま類、シャベル類、ホース、じょうろ、防除ネット、防鳥ネット等の購入費
						【農業被服の購入費】 ・作業着、軍手、ゴム長靴等の農作業用の衣類の購入費

名称等	金額（円）				大豆 負担割合 （%）	内容例示
	万	千	百	十		
(計)						
生産管理関係の費用						【購入費】 ・コピー用紙、プリンタートナー等の消耗品の購入費 ・農業経営に係る事務用機、消耗品（筆記用具、帳簿、ノート、電卓等）の購入費
						【技術習得の費用】 ・研修、集会等への参加料（受講料）、交通費 ・営農、技術習得等に関する専門書の購入費
						【電話代・通信費】 ・スマートフォンの通信料



【11】 土地の面積及び地代

当年産の大豆の収穫が終わる前の1年間に、
 ・大豆のみ作付けた団地（ほ場）においては、100（%）としてください。
 ・大豆以外の作物も作付けた団地（ほ場）においては、大豆とそれ以外の作物との過去1年間における収入（作付地ごとではなく全体の収入）の割合を記入してください。

【例】A団地（ほ場）に小麦と大豆を作付けており、過去1年間における作物別の収入が小麦300万円、大豆200万円の場合、この作付地の収入割合は次のとおりです。
 $大豆200万円 \div (小麦300万円 + 大豆200万円) \times 100 = 40 (\%)$

1 所有地

(1) 作付地

当年産の大豆生産のために作付けた所有地について記入してください。
 なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 (a)		作付実面積 (a)		大豆負担割合 (%)	地目	
		ha	a	ha	a		田	畑
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

2 借入地

(1) 作付地

当年産の大豆生産のために作付けた借入地について記入してください。
 なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 (a)		作付実面積 (a)		支払地代 (円)		大豆負担割合 (%)	地目	
		ha	a	ha	a	万	千		百	十
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産の大豆生産のために使用した作付地以外の所有地について記入してください。

当年産の大豆の収穫が終わる前の1年間に、
 ・大豆のみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・大豆以外の作物にも使用した場合は、使用面積の割合を目安に記入してください。

番号	使用地名	総面積 (a)		使用面積 (a)		大豆負担割合 (%)
		ha	a	ha	a	
1						
2						
3						

(2) 建物敷地等

当年産の大豆生産のために使用した作付地以外の借入地について記入してください。

番号	使用地名	総面積 (a)		使用面積 (a)		支払賃借料 (円)		大豆負担割合 (%)
		ha	a	ha	a	万	千	
1								
2								
3								

【12】作業別労働時間

当年産の大豆生産における作業時間について記入してください。
 作業時間は食事などを除いた実労働時間とし、最初の作業までの準備から農具の片付けまでの時間やほ場への往復時間も含めてください。
 また、複数の作業を同時に行った場合は、要した時間を作業数で等分し、それぞれの作業へ等分した時間を記入してください。

1 家族労働時間

人別・作業別に労働時間を記入してください。

2 雇用労働時間

雇用者の男女別・作業別に労働時間を記入してください。

作業種類	内容例示	氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		雇用労働時間 男	雇用労働時間 女	作業種類	内容例示
		性別 (男) (女)	(年齢)	性別 (男) (女)	(年齢)	性別 (男) (女)	(年齢)	性別 (男) (女)	(年齢)	性別 (男) (女)	(年齢)	性別 (男) (女)	(年齢)				
育苗	育苗用の選種、消毒、土壌消毒、苗床の作業一切、育苗ハウスの設置・解体等		時間		時間		時間		時間		時間		時間		時間	育苗	育苗用の選種、消毒、土壌消毒、苗床の作業一切、育苗ハウスの設置・解体等
耕起地	耕起、整地、畝立て、融雪剤散布															耕起地	耕起、整地、畝立て、融雪剤散布
基肥	基肥の配合、運搬、施肥															基肥	基肥の配合、運搬、施肥
は種	種子予措、選種、種子消毒、種まき、覆土															は種	種子予措、選種、種子消毒、種まき、覆土
定植	苗取り、植穴掘り、苗運搬、定植、補植															定植	苗取り、植穴掘り、苗運搬、定植、補植
追肥	追肥の配合、運搬、施肥															追肥	追肥の配合、運搬、施肥
中耕除草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布															中耕除草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布
管理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破碎、ほ場見回り															管理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破碎、ほ場見回り
防除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策															防除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策
収穫	収穫、運搬、にお積みなど天日乾燥に係る作業															収穫	収穫、運搬、にお積みなど天日乾燥に係る作業
乾燥	乾燥、調製															乾燥	乾燥、調製
生産管理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）															生産管理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）
間接労働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等															間接労働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等



3 支払賃金

当年産の大豆生産のために雇用者に支払った賃金（現物支給も含む。）を記入してください。

区分	支払賃金（円）	大豆負担割合（%）
男	万 千 百 十	
女		

・大豆生産のための労働に支払った賃金を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・大豆生産以外の労働への支払いも含めて記入する場合には、労働時間の割合を目安に記入してください。

調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票に記入いただく前に、以下についてお読みください。

この調査は、「でん粉原料用かんしょ（※）の生産コスト」を把握する調査です。

調査票には、〇年産のでん粉原料用かんしょの生産のためにかかった経費や労働時間等について記入をお願いします。

※1 でん粉原料用かんしょとは
でん粉原料用とする目的で栽培しているかんしょです。
生食用、焼酎用、飼料用、種子用とする目的で栽培しているかんしょや、規格外・余剰品ででん粉原料用に利用したかんしょは含みません。

※2 この調査でのでん粉原料用かんしょの生産とは
自家生産のことをいい、受託による生産は含みません。

【調査票の記入方法（でん粉原料用かんしょ負担割合について）】

でん粉原料用かんしょを含めた複数の作物を作付けしている場合には、資材代金や料金等からでん粉原料用かんしょ負担分の経費を分けて記入していただく必要があります。

でん粉原料用かんしょと野菜を作付けしている経営体を例に、記入方法を説明します。

（記入例）

「10万円」で購入した肥料「1,000kg」を、でん粉原料用かんしょ「2ha」、野菜「8ha」の作付地に施肥した場合

例1 でん粉原料用かんしょに施肥した数量、金額を記入する方法

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	でん原 負担割合 (%)
肥料(購入)計	2000	200000	100

でん粉原料用かんしょ負担割合には100%と記入

例2 でん粉原料用かんしょ、野菜に施肥した数量、金額の合計を記入する方法

でん粉原料用かんしょと野菜の作付面積割合「2：8」を目安に
でん粉原料用かんしょ負担割合を「20%」と記入してください。

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	でん原 負担割合 (%)
肥料(購入)計	1000	100000	20

でん粉原料用かんしょ負担割合には20%と記入

【でん粉原料用かんしょ負担割合の設定方法】

でん粉原料用かんしょを含めた複数の作物を作付けしている場合のでん粉原料用かんしょ負担割合を設定する方法について説明します。

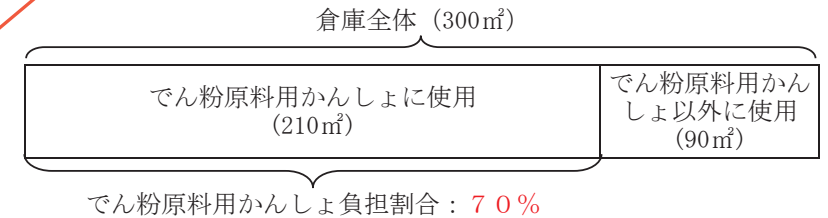
（1）倉庫（建物）の場合

倉庫の全面積のうち、でん粉原料用かんしょ生産のために使用した面積の割合を「でん粉原料用かんしょ負担割合」とします。

$$\text{でん粉原料用かんしょ負担割合} = \frac{\text{でん粉原料用かんしょに使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$$

例： 倉庫全体の面積が300㎡で、うちでん粉原料用かんしょ生産のために210㎡、でん粉原料用かんしょ以外の作物に90㎡を使用した場合の「でん粉原料用かんしょ負担割合」は70%（210㎡÷300㎡×100）になります。

○倉庫（300㎡）の負担割合のイメージ図



（2）農機具（トラクター）の場合

トラクターの全使用時間のうち、でん粉原料用かんしょ生産のために使用した時間の割合を「でん粉原料用かんしょ負担割合」とします。

$$\text{でん粉原料用かんしょ負担割合} = \frac{\text{でん粉原料用かんしょに使用したトラクターの使用時間}}{\text{トラクターの全使用時間}} \times 100$$

例： トラクター全体の使用時間が200時間で、うちでん粉原料用かんしょ生産のために80時間、でん粉原料用かんしょ以外の作物に120時間使用した場合の「でん粉原料用かんしょ負担割合」は40%（80時間÷200時間×100）になります。

調 査 事 項

	ページ
【1】 経営の概況	3
経営している耕地の状況、世帯員や農業就業者の人数、でん粉原料用かんしょの作付品種等について記入してください。	
【2】 生産物の販売等の状況	4
でん粉原料用かんしょの用途別の販売状況について記入してください。	
【3】 でん粉原料用かんしょの生産のために使用した資材等	5
種苗費、肥料費等の資材、軽油、ガソリン、電力料等の光熱動力費、農機具借料、カントリーエレベーター費等の賃借料・料金等について記入してください。	
【4】 物件税及び公課諸負担	8
固定資産税等の物件税、農業協同組合費や農業共済組合賦課金等の公課諸負担について記入してください。	
【5】 土地改良及び水利費	8
土地改良区費、水利に係る費用の負担金額について記入してください。	
【6】 借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子	8
借入金残高、支払利子について記入してください。	
【7】 建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況	9
生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。	
【8】 自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況	10
生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。	
【9】 農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況	11
生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。	
【10】 農具の購入費・生産管理関係の費用等	12
生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について記入してください。	
【11】 土地の面積及び地代	13
所有地及び借入地の面積及び地代について記入してください。	
【12】 作業別労働時間	14
家族、雇用別の作業労働時間、雇用者に支払った賃金について記入してください。	

【1】 経営の概況

1 経営耕地

農業経営に利用している耕地の状況を記入してください。

区 分	所有地 (a)		借入地 (a)	
	ha	a	ha	a
田				
普通畑				
樹園地				
牧草地				

2 世帯員数と農業就業者数等

世帯員、農業就業者、農業年雇の人数について、男女別に記入してください。

区 分	用 語 の 説 明	男 (人)	女 (人)
世帯員	世帯主と血縁又は姻戚関係になくとも一緒に住み、かつ生計をともにしている者（住み込みの年雇等を含む。）		
家族	夫婦とその血縁関係者を中心に構成され、共同生活の単位となる集団（15歳未満を除く。）		
農業就業者	年間の農業労働日数が60日以上		
150日以上	年間の農業労働日数が150日以上		
農業年雇	農業経営のためにおおむね年間（7か月以上）を通じて雇った者		

注：農業労働日数は、1日＝8時間を目安としてください。

3 認定農業者の状況

認定農業者はいますか。
該当を○で囲んでください。

○	○
いる	いない

4 直近5か年の10a当たり収量

直近5か年におけるでん粉原料用かんしょの10a当たり収量を記入してください。

区 分	1年前	2年前	3年前	4年前	5年前
10a当たり収量 (kg)					

本調査の対象作物は、でん粉原料用とする目的で栽培しているかんしょです。
生食用、焼酎用、種子用とする目的で栽培しているかんしょや、規格外・余剰品ででん粉原料用に利用したかんしょは含めないでください。

【1】経営の概況（続き）

5 でん粉原料用かんしょの品種別作付面積

当年産に作付けたでん粉原料用かんしょの品種名及びその作付面積を記入してください。

区分	品種名	面積 (a)
品種 1		ha a
品種 2		.
品種 3		.
品種 4		.
品種 5		.

注：面積の合計が当年産のでん粉原料用かんしょ作付面積です。

当年産のでん粉原料用かんしょ栽培の特徴

- 1 作柄概況
- 2 被害の状況や品質
- 3 栽培状況の変化
 - (1) 新たな品種の導入
 - (2) 新たな設備・機械の導入
 - (3) その他（新たな栽培技術の導入）



【2】生産物の販売等の状況

1 でん粉原料用かんしょの用途別の販売状況等

当年産のでん粉原料用かんしょの販売状況等について、黄色の欄に記入してください。
 また、販売用（予定を含む。）について、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。
 なお、実際に販売したものは、販売金額（でん粉原料用の場合、「でん粉原料用いも生産者交付金」を含めた金額）から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区分	内容例示	数量 (kg)				金額 (円)			
		万	千	百	十	万	千	百	十
計									
販売用（予定を含む。）	でん粉原料用として出荷したかんしょ及びかんしょ生切り干し								
自家用	食用					/			
	種子用								
	その他								

注：自家用については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

2 選別により除かれたいも等の状況

当年産のでん粉原料用かんしょ生産で発生した、選別により除かれたいも、芋づる等について、自家用に仕向けた（予定を含む。）ものの数量を記入してください。

区分	内容例示	数量 (kg)			
		万	千	百	十
自家用	自家用に仕向けた（予定を含む。）もの				

注：自家用については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

自由記入欄

【3】でん粉原料用かんしょの生産のために使用した資材等

1 種苗費

当年産のでん粉原料用かんしょ生産のために使用した種いも及び苗について、黄色の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用してそれぞれの「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

(1) 種いも（購入）

品 種 名 等	数 量	単 位	金 額（円）			
		—	万	千	百	十
計		—				

(2) 種いも（自給）

品 種 名 等	数 量	単 位

使用した自給の種いもの品種名と数量を記入してください。

注：自家用については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

(3) 苗（購入）

品 種 名 等	数 量	単 位	金 額（円）			
		—	万	千	百	十
計		—				

【3】でん粉原料用かんしょの生産のために使用した資材等（続き）

2 肥料費

当年産のでん粉原料用かんしょ生産のために使用した肥料について、黄色の欄に記入してください。なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

(1) 購入

資材名等	数量	単位	金額（円）				でん原 負担割合 （%）	備考欄
			万	千	百	十		
計		—						
窒素質								
りん酸質								
カリ質								
けい酸質								
(炭酸カルシウム 石灰含む)								
複合肥料								
土壌改良資材								
たい肥・きゅう肥								
その他		—						

微生物資材、液肥、農薬入り肥料、ペースト肥料、苦土質肥料、微量要素肥料、有機質肥料など

2 肥料費（続き）

・でん粉原料用かんしょのみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
・でん粉原料用かんしょ以外の使用分を含めて記入する場合は、作付面積の割合を目安に記入してください。

(2) 自給（自家生産した肥料）

資材名等	数量（kg）	でん原 負担割合 （%）
たい肥	万 千 百 十	
きゅう肥		
稲・麦わら		
その他		

注1：稲・麦わらは、前作の収穫後には場に放置し、そのままき込んだ分を除いて記入してください。
注2：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

3 農業薬剤費

当年産のでん粉原料用かんしょ生産のために使用した農業薬剤について、黄色の「計」の欄に記入してください。なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資材名等	金額（円）	でん原 負担割合 （%）	備考欄
計	万 千 百 十		
殺虫剤			
殺菌剤			
殺菌剤 殺虫			
除草剤			
その他			

植物成長調整剤、展着剤、生産に使用する農具及び資材の殺菌・消毒剤など

注1：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除費は、農薬代も含め「6 賃借料及び料金」に記入してください。
注2：除草剤等農薬入りの肥料は「2 肥料費（内訳欄に記入する場合は「その他」。）」に記入してください。

【3】でん粉原料用かんしょの生産のために使用した資材等（続き）

4 光熱動力費

当年産のでん粉原料用かんしょ生産のために使用した光熱動力について、黄色の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資材名等		数量	単位	金額（円）	でん原 負担割合 （%）
購入（計）			—		
動力 燃 料	重油		L		
	軽油		L		
	灯油		L		
	ガソリン		L		
	潤滑油		L		
	混合油		L		
	電力料		—		
その他 (水道料、木炭などの燃料)			—		
自給					

・でん粉原料用かんしょのみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・でん粉原料用かんしょ以外の使用分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

注：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

5 諸材料費

当年産のでん粉原料用かんしょ生産のために使用した諸材料について、黄色の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資材名等		数量	単位	金額（円）	でん原 負担割合 （%）
購入（計）			—		
自給					

・でん粉原料用かんしょのみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・でん粉原料用かんしょ以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

注：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

諸材料には、ビニール・シート（償却資産に属する建物（育苗ハウス等）のビニール張り替え費用については、建物費の修繕費に記入。）、マルチ張り用のポリエチレン等が入ります。

6 賃借料及び料金

当年産のでん粉原料用かんしょ生産のために支払った賃借料や料金について、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

料金名等		数量等	単位	金額（円）	でん原 負担割合 （%）
計			—		
共同 負担 金	薬剤散布		—		
	共同施設		—		
農機具借料			—		
航空防除賃			a		
賃耕料			a		
は種・定植料			a		
収穫請負わせ賃			a		
貯蔵			kg		
その他			—		

注：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農業代も含めて記入してください。

・でん粉原料用かんしょのみの支払分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・でん粉原料用かんしょ以外の支払分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

【4】物件税及び公課諸負担

1 物件税

1年間に負担したでん粉原料用かんしょ生産に係る物件税について、黄色の「計」の欄に記入してください。
なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

区 分	金 額 (円)	でん原 負担割合 (%)
計		
固定資産税 (建物)		
固定資産税 (農機具)		
不動産取得税 (土地以外)		
水利地益税		
都市計画税 (土地以外)		
共同施設税		

・でん粉原料用かんしょのみの負担分を記入する場合は、100 (%) としてください。
・でん粉原料用かんしょ以外の負担分を含めて記入する場合は、物件税の種類に応じて次を目安に記入してください。

固定資産税 (建物)、不動産取得税、水利地益税及び都市計画税：**使用面積割合**

固定資産税 (農機具)、共同施設税：**機械等の使用時間割合**

注：固定資産税、不動産取得税及び都市計画税について、土地に係るものは除いて記入してください。

2 公課諸負担

1年間に負担したでん粉原料用かんしょ生産に係る公課諸負担について、黄色の「計」の欄に記入してください。
なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

区 分	金 額 (円)	でん原 負担割合 (%)
計		
集落協議会費 (地域集落等の会費)		
農業協同組合費		
農事実行組合費 (各種部会費)		
農業共済組合賦課金		

・でん粉原料用かんしょのみの負担分を記入する場合は、100 (%) としてください。
・でん粉原料用かんしょ以外の負担分を含めて記入する場合は、公課諸負担の種類に応じて次を目安に記入してください。

集落協議会費、農業協同組合費、農事実行組合費：**農業収入全体のうち、でん粉原料用かんしょの収入が占める割合**

農業共済組合賦課金：**作付面積割合**

【5】土地改良及び水利費

当年産のでん粉原料用かんしょ生産のために負担した土地改良区費及び水利費等について、黄色の欄に記入してください。
なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

1 土地改良区費

事業種類	でん粉原料用かんしょ作付 ほ場負担金額 (円)		でん原 負担割合 (%)
	維持負担金	償 還 金	
ほ場整備事業			
農地開発事業			
かんがい排水事業			
農道整備事業			
その他 (整地、表土 扱いのない事業)			

・でん粉原料用かんしょのみの負担分を記入する場合は、100 (%) としてください。
・でん粉原料用かんしょ以外の負担分を含めて記入する場合は、農業収入全体のうち、でん粉原料用かんしょの収入が占める割合を目安に記入してください。

2 水利費等

費用名等	でん粉原料用かんしょ 作付ほ場負担金額 (円)	でん原 負担割合 (%)
水利に係る費用計		

水利組合費、揚水ポンプ組合費などの水利に係る費用を記入してください。

【6】借入金 (買掛未払金を含む。) 及び支払利子

当年産の原料用かんしょ生産のための借入金及び支払利子について、黄色の「計」の欄に記入してください。
なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

・でん粉原料用かんしょのみの生産に係る金額を記入する場合は、100 (%) としてください。
・でん粉原料用かんしょ以外の金額を含めて記入する場合は、その使途に応じた使用割合を目安に記入してください。

資金名 (用途)	調査開始時 未償還残高 (円)	支払利子額 (円)	でん原 負担割合 (%)
計			
借入金			
買掛未払金			

注：土地の取得に関する借入金を除いて記入してください。

【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

でん粉原料用かんしょ生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。
 なお、1年間で新たに取得（新築）した場合は、該当建物等の「名称等」欄～「でん原負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合又は構造コードが「その他」の場合に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・倉庫の屋根の修理、壁の塗り替え費用
- ・育苗ハウスのビニールの張り替え費用
- ・建物の電灯や電球の交換費用
- ・防風網や支柱の修繕費用 など

- ・でん粉原料用かんしょのみに使用した場合は、100（%）としてください。
- ・でん粉原料用かんしょ以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

番号	名称等	種類コード	構造コード	区分 新築 中古	耐用年数(年)	取得年月		取得価額 (円) 購入金額から補助金を控除した額を記入してください。	農業経営基盤強化準備金 (円) 建物等の取得のために取り崩した準備金の額を記入してください。	修繕費 (円) 当年の当該建物等の修繕費を記入してください。	保険料 (円) 当年の当該建物等の災害保険料を記入してください。	でん原負担割合 (%)	年内異動状況	
						年 (西暦)	月						異動コード	異動に伴う発生金額 (円) 売却金額、取り壊しの金額
1														
2														
3														
4														
5														
6														
7														
8														
9														
10														
11														
12														
13														
14														
15														



種類コード			
建築物			
1	住宅	8	車庫
2	事務所	12	育苗ハウス
3	納屋・倉庫	13	その他の建築物
4	作業場		
構築物			
15	コンクリートけい畔	19	用水路
16	暗きょ排水施設	25	たい肥盤
17	客土	31	その他の構築物
18	作業道		

構造コード			
建築物			
(1住宅)～(13その他の建築物)			
1	木造	6	木造モルタル
2	合成樹脂造	7	金属
3	鉄筋コンクリート	8	その他
4	コンクリートブロック		
9	鉄骨	10	骨格材の肉厚3mm以下
11	造	11	骨格材の肉厚3～4mm
			骨格材の肉厚4mm以上
構築物			
(15コンクリートけい畔)～(31その他の構築物)			
1	コンクリート、れんが、石、ブロック	2	金属
		3	木造
		4	土管
		5	合成樹脂
		6	塩化ビニール
		7	その他

異動コード	
1	取り壊し
2	部分取り壊し
3	売却

【8】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

でん粉原料用かんしょ生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。
 なお、1年間で新たに取得した場合は、該当自動車等の「名称等」欄～「でん原負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・自動車（バイクを含む。）の修繕や整備費用、部品代、車検料のうち整備費用、自動車付属品
- ・バッテリー・補充液
- ・洗車代、リサイクル料金 など

自動車保険料には、任意保険（対人・対物除く車両分のみ。）の掛金を記入してください。

- ・でん粉原料用かんしょのみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・でん粉原料用かんしょ以外の作物へ共通して使用した場合には、使用时间割合を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

番号	名称等	種類コード	型式コード	新旧区分 新品 中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） <small>（購入金額から補助金を控除した額を記入してください。）</small>	修繕費 （円） <small>（当年の当該自動車等の修繕費を記入してください。）</small>	自動車保険料 （円） <small>（当年の当該自動車等の保険料を記入してください。）</small>	自動車・軽自動車税 （円） <small>（当年の当該自動車等の自動車税又は軽自動車税を記入してください。）</small>	当年、車検を受けた自動車等について記入してください。		でん原負担割合（％）	年内異動状況	
						年（西暦）	月					自動車重量税 （円）	自賠償保険 （円）		異動コード	売却金額 （円） <small>（廃棄（無償譲渡を含む。）した場合は、「0（ゼロ）」</small>
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																



種類コード	
1	貨物自動車
2	その他の自動車

型式コード	
(1 貨物自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車（ダンプ式）
3	普通自動車（ダンプ式以外）
(2 その他の自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車
3	自動二輪・三輪

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【9】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

くわ類・かま類の農具、作業着・軍手等の農業被服については、12ページに記入してください。

でん粉原料用かんしょ生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。
 なお、1年間で新たに取得した場合は、当該機械や機器の「名称等」欄～「でん原負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
 ・農業機械の修繕、整備費用、部品代
 ・パソコン等の修理費用、部品代 など

・でん粉原料用かんしょのみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・でん粉原料用かんしょ以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

番号	名称等	種類コード	型式コード	新区分 新品 中古	耐用年数 (年)	取得年月		取得価額 (円) <small>購入金額から補助金を控除した額を記入してください。</small>	農業経営基盤 強化準備金 (円) <small>農業機械の購入のために 取り崩した準備金の額を記 入してください。</small>	修繕費 (円) <small>当年の当該農業機械 や生産管理機器の修繕 費を記入してください。</small>	保険料 (円) <small>当年の当該農業 機械の保険料を記 入してください。</small>	軽自動車税 (円) <small>当年の当 該農業機械 の軽自動車 税を記入し てください。</small>	当年、車検を受けた車両 について記入してください。		でん原 負担 割合 (%)	年内異動状況		
						年 (西暦)	月						自動車重量税 (円)	自賠責保険 (円)		異動 コード	売却金額 (円) <small>廃棄（無償譲渡を含む。）し た場合は、「0（ゼロ）」</small>	
1																		
2																		
3																		
4																		
5																		
6																		
7																		
8																		
9																		
10																		
11																		
12																		
13																		
14																		
15																		



種類コード	
3	歩行用トラクター 18 動力散粉機
4	乗用トラクター 24 かんしょ収穫機
8	たい肥等散布機 54 トレーラー
9	肥料散布機 56 その他の農機具
14	移植機 57 パソコン
16	中耕除草機 58 その他の生産管理機器
17	動力噴霧機
33	ドローン

型式コード	
(4 乗用トラクター)	(56 その他の農機具)
1 20馬力未満	1 その他・耐用年数3年
2 20～50馬力未満	2 その他・耐用年数4年
3 50～80馬力未満	3 その他・耐用年数5年
4 80～100馬力未満	4 その他・耐用年数6年
5 100馬力以上	5 その他・耐用年数7年
	上記以外の農機具
	6 その他

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【10】 農具の購入費・生産管理関係の費用等

当年産のでん粉原料用かんしょ生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用してそれぞれの「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

・でん粉原料用かんしょのみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・でん粉原料用かんしょ以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

名称等	金額（円）				でん原 負担割合 （%）	内容例示
	万	千	百	十		
(計)						
農具・農業被服等の購入費						【農具の購入費】 ・くわ類、かま類、シャベル類、ホース、じょうろ、防除ネット、防鳥ネット等の購入費
						【農業被服の購入費】 ・作業着、軍手、ゴム長靴等の農作業用の衣類の購入費

名称等	金額（円）				でん原 負担割合 （%）	内容例示
	万	千	百	十		
(計)						
生産管理関係の費用						【購入費】 ・コピー用紙、プリンタートナー等の消耗品の購入費 ・農業経営に係る事務用機、消耗品（筆記用具、帳簿、ノート、電卓等）の購入費
						【技術習得の費用】 ・研修、集会等への参加料（受講料）、交通費 ・営農、技術習得等に関する専門書の購入費
						【電話代・通信費】 ・スマートフォンの通信料



【11】 土地の面積及び地代

当年産のでん粉原料用かんしょの収穫が終わる前の1年間に、
 ・でん粉原料用かんしょのみ作付けた団地（ほ場）においては、100（％）としてください。
 ・でん粉原料用かんしょ以外の作物も作付けた団地（ほ場）においては、でん粉原料用かんしょとそれ以外の作物との過去1年間における収入（作付地ごとではなく全体の収入）の割合を記入してください。

【例】 A団地（ほ場）にキャベツとでん粉原料用かんしょを作付けており、過去1年間における作物別の収入がキャベツ300万円、でん粉原料用かんしょ200万円の場合、この作付地の収入割合は次のとおりです。
 $でん原かんしょ200万円 \div (キャベツ300万円 + でん原かんしょ200万円) \times 100 = 40 (\%)$

1 所有地

(1) 作付地

当年産のでん粉原料用かんしょ生産のために作付けた所有地について記入してください。
 なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 (a)		作付実面積 (a)		でん原 負担割合 (%)	地目	
		ha	a	ha	a		田	畑
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

当年産のでん粉原料用かんしょの収穫が終わる前の1年間に、
 ・でん粉原料用かんしょのみに使用した場合は、100（％）としてください。
 ・でん粉原料用かんしょ以外の作物にも使用した場合は、使用面積の割合を目安に記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産のでん粉原料用かんしょ生産のために使用した作付地以外の所有地について記入してください。

番号	使用地名	総面積 (a)	使用面積 (a)	でん原 負担割合 (%)
1				
2				
3				

2 借入地

(1) 作付地

当年産のでん粉原料用かんしょ生産のために作付けた借入地について記入してください。
 なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 (a)		作付実面積 (a)		支払地代 (円)	でん原 負担割合 (%)	地目	
		ha	a	ha	a			田	畑
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産のでん粉原料用かんしょ生産のために使用した作付地以外の借入地について記入してください。

番号	使用地名	総面積 (a)	使用面積 (a)	支払賃借料 (円)	でん原 負担割合 (%)
1					
2					
3					

【12】作業別労働時間

当年産のでん粉原料用かんしょ生産における作業時間について記入してください。
 作業時間は食事などを除いた実労働時間とし、最初の作業までの準備から農具の片付けまでの時間やほ場への往復時間も含めてください。
 また、複数の作業を同時に行った場合は、要した時間を作業数で等分し、それぞれの作業へ等分した時間を記入してください。

1 家族労働時間

人別・作業別に労働時間を記入してください。

2 雇用労働時間

雇用者の男女別・作業別に労働時間を記入してください。

作業種類	内容例示	氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		雇用労働時間 男	雇用労働時間 女	作業種類	内容例示
		性別 (男) (女)	(年齢)	性別 (男) (女)	(年齢)	性別 (男) (女)	(年齢)	性別 (男) (女)	(年齢)	性別 (男) (女)	(年齢)				
育苗	育苗用の選種、消毒、土壌消毒、苗床の作業一切、育苗ハウスの設置・解体等		時間		時間		時間		時間		時間			育苗	育苗用の選種、消毒、土壌消毒、苗床の作業一切、育苗ハウスの設置・解体等
耕起地	耕起、整地、畝立て、マルチ張り													耕起地	耕起、整地、畝立て、マルチ張り
基肥	基肥の配合、運搬、施肥													基肥	基肥の配合、運搬、施肥
定植	苗取り、植穴掘り、苗運搬、定植、補植													定植	苗取り、植穴掘り、苗運搬、定植、補植
追肥	追肥の配合、運搬、施肥													追肥	追肥の配合、運搬、施肥
中耕除草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布													中耕除草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布
管理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破砕、ほ場見回り													管理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破砕、ほ場見回り
防除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策													防除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策
収穫	収穫、運搬													収穫	収穫、運搬
生産管理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）													生産管理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）
間接労働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等													間接労働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等



3 支払賃金

当年産のでん粉原料用かんしょ生産のために雇用者に支払った賃金（現物支給も含む。）を記入してください。

区分	支払賃金（円）	でん原 負担割合 （%）
男	万円 千 百 十	
女		

・でん粉原料用かんしょ生産のための労働に支払った賃金を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・でん粉原料用かんしょ生産以外の労働への支払いも含めて記入する場合には、労働時間の割合を目安に記入してください。

調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票に記入いただく前に、以下についてお読みください。

この調査は、「でん粉原料用ばれいしょ（※1）の生産コスト」を把握する調査です。

調査票には、〇年産のでん粉原料用ばれいしょの生産（※2）のためにかかった経費や労働時間等について記入をお願いします。

- ※1 でん粉原料用ばれいしょとは
でん粉原料用とする目的で栽培しているばれいしょです。
食用、加工用、種子用とする目的で栽培しているばれいしょや、規格外・余剰品ででん粉原料用に利用されたばれいしょ（でん原落ち分）は含めません。
- ※2 この調査でのでん粉原料用ばれいしょの生産とは
自家生産のことをいい、受託による生産は含みません。

【調査票の記入方法（でん粉原料用ばれいしょ負担割合について）】

でん粉原料用ばれいしょを含めた複数の作物を作付けしている場合には、資材代金や料金等からでん粉原料用ばれいしょ負担分の経費を分けて記入していただく必要があります。

でん粉原料用ばれいしょと小麦を作付けしている経営体を例に、記入方法を説明します。

（記入例）

「10万円」で購入した肥料「1,000kg」を、でん粉原料用ばれいしょ「2ha」、小麦「8ha」の作付地に施肥した場合

例1 でん粉原料用ばれいしょに施肥した数量、金額を記入する方法

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	でん原 負担割合 (%)
肥料(購入)計	200	20000	100

でん粉原料用ばれいしょ負担割合には100%と記入

例2 でん粉原料用ばれいしょ、小麦に施肥した数量、金額の合計を記入する方法

でん粉原料用ばれいしょと小麦の作付面積割合「2：8」を目安に
でん粉原料用ばれいしょ負担割合を「20%」と記入してください。

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	でん原 負担割合 (%)
肥料(購入)計	1000	10000	20

でん粉原料用ばれいしょ負担割合には20%と記入

【でん粉原料用ばれいしょ負担割合の設定方法】

でん粉原料用ばれいしょを含めた複数の作物を作付けしている場合のでん粉原料用ばれいしょ負担割合を設定する方法について説明します。

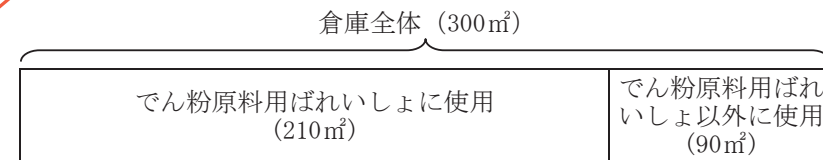
（1）倉庫（建物）の場合

倉庫の全面積のうち、でん粉原料用ばれいしょ生産のために使用した面積の割合を「でん粉原料用ばれいしょ負担割合」とします。

$$\text{でん粉原料用ばれいしょ負担割合} = \frac{\text{でん粉原料用ばれいしょに使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$$

例： 倉庫全体の面積が300㎡で、うちでん粉原料用ばれいしょ生産のために210㎡、でん粉原料用ばれいしょ以外の作物に90㎡を使用した場合の「でん粉原料用ばれいしょ負担割合」は70%（210㎡÷300㎡×100）になります。

○倉庫（300㎡）の負担割合のイメージ図



でん粉原料用ばれいしょ負担割合：70%

（2）農機具（トラクター）の場合

トラクターの全使用時間のうち、でん粉原料用ばれいしょ生産のために使用した時間の割合を「でん粉原料用ばれいしょ負担割合」とします。

$$\text{でん粉原料用ばれいしょ負担割合} = \frac{\text{でん粉原料用ばれいしょに使用したトラクターの使用時間}}{\text{トラクターの全使用時間}} \times 100$$

例： トラクター全体の使用時間が200時間で、うちでん粉原料用ばれいしょ生産のために80時間、でん粉原料用ばれいしょ以外の作物に120時間使用した場合の「でん粉原料用ばれいしょ負担割合」は40%（80時間÷200時間×100）になります。

調査事項

	ページ
【1】 経営の概況	3
経営している耕地の状況、世帯員や農業就業者の人数、でん粉原料用ばれいしょの作付品種等について記入してください。	
【2】 生産物の販売等の状況	4
でん粉原料用ばれいしょの用途別の販売状況について記入してください。	
【3】 でん粉原料用ばれいしょの生産のために使用した資材等	5
種苗費、肥料費等の資材、軽油、ガソリン、電力料等の光熱動力費、農機具借料等の賃借料・料金等について記入してください。	
【4】 物件税及び公課諸負担	8
固定資産税等の物件税、農業協同組合費や農業共済組合賦課金等の公課諸負担について記入してください。	
【5】 土地改良及び水利費	8
土地改良区費、水利に係る費用の負担金額について記入してください。	
【6】 借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子	8
借入金残高、支払利子について記入してください。	
【7】 建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況	9
生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。	
【8】 自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況	10
生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。	
【9】 農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況	11
生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。	
【10】 農具の購入費・生産管理関係の費用等	12
生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について記入してください。	
【11】 土地の面積及び地代	13
所有地及び借入地の面積及び地代について記入してください。	
【12】 作業別労働時間	14
家族、雇用別の作業労働時間、雇用者に支払った賃金について記入してください。	

【1】 経営の概況

1 経営耕地

農業経営に利用している耕地の状況を記入してください。

区 分	所有地 (a)		借入地 (a)	
	ha	a	ha	a
田				
普通畑				
樹園地				
牧草地				

2 世帯員数と農業就業者数等

世帯員、農業就業者、農業年雇の人数について、男女別に記入してください。

区 分	用 語 の 説 明	男 (人)	女 (人)
世帯員	世帯主と血縁又は姻戚関係になくとも一緒に住み、かつ生計をともにしている者（住み込みの年雇等を含む。）		
家族	夫婦とその血縁関係者を中心に構成され、共同生活の単位となる集団（15歳未満を除く。）		
農業就業者	年間の農業労働日数が60日以上者		
150日以上	年間の農業労働日数が150日以上者		
農業年雇	農業経営のためにおおむね年間（7か月以上）を通じて雇った者		

注：農業労働日数は、1日＝8時間を目安としてください。

3 認定農業者の状況

認定農業者はいますか。
該当を○で囲んでください。

○	○
いる	いない

4 直近5か年の10a当たり収量

直近5か年におけるでん粉原料用ばれいしょの10a当たり収量を記入してください。

区 分	1年前	2年前	3年前	4年前	5年前
10a当たり収量 (kg)					

本調査の対象作物は、でん粉原料用とする目的で栽培しているばれいしょです。生食用、加工用、種子用とする目的で栽培しているばれいしょや、規格外・余剰品ででん粉原料用として利用されるばれいしょ（でん原落ち分）は含めないでください。

【1】経営の概況（続き）

5 でん粉原料用ばれいしょの品種別作付面積

当年産に作付けしたでん粉原料用ばれいしょの品種名及びその作付面積を記入してください。

区 分	品 種 名	面 積 (a)			
		ha	a	㎡	㎡
品 種 1					
品 種 2					
品 種 3					
品 種 4					
品 種 5					

注：面積の合計が当年産のでん粉原料用ばれいしょ作付面積です。

6 制度受取金等の状況

当年産のでん粉原料用ばれいしょに係る制度受取金等について記入してください。

区 分	掛 金 (円)	受 取 金 (円)
	万 千 百 十	万 千 百 十
農 業 共 済		

注：農業共済の受取金には無事戻し金も含まれます。

【2】生産物の販売等の状況

1 でん粉原料用ばれいしょの用途別の販売状況等

当年産のでん粉原料用ばれいしょの販売状況等について、黄色の欄に記入してください。
また、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

なお、実際に販売したものは、販売金額（早期出荷手当がある場合は、その手当を含めた金額）から搬出費、包装荷作り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分	内 容 例 示	数 量 (kg)				金 額 (円)			
		万	千	百	十	万	千	百	十
計									
販 売 用 （ 予 定 を 含 む 。）									
自 家 用	食 用	食用に仕向けた（予定を含む。）もの							
	種 用	種いも用に仕向けた（予定を含む。）もの							
	そ の 他	食用、種いも用以外に仕向けた（予定を含む。）もの							

注：自家用については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

2 選別により除かれたいも等の状況

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産で発生した、選別により除かれたいも等について、自家用に仕向けた（予定を含む。）ものの数量を記入してください。

区 分	内 容 例 示	数 量 (kg)
自 家 用	自家用に仕向けた（予定を含む。）もの	万 千 百 十

注：自家用については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

当年産のでん粉原料用ばれいしょ栽培の特徴

1 作柄概況

2 被害の状況や品質

3 栽培状況の変化

(1) 新たな品種の導入

(2) 新たな設備・機械の導入

(3) その他（新たな栽培技術の導入）

通 信 欄

【3】でん粉原料用ばれいしょの生産のために使用した資材等

1 種苗費

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のために使用した種いもについて、黄色の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

(1) 種いも（購入）

品 種 名 等	数 量		金 額（ 円 ）				
		単 位					
計		—					

(2) 種いも（自給）

品 種 名 等	数 量	
		単 位

使用した自給の種いもの品種名と数量を記入してください。

注：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

【3】でん粉原料用ばれいしょの生産のために使用した資材等（続き）

2 肥料費

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のために使用した肥料について、黄色の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

(1) 購入

資材名等	数量	単位	金額（円）				でん原 負担割合 （%）	備考欄
			万	千	百	十		
計		—						
窒素質								
りん酸質								
カリ質								
けい酸質								
（炭酸カルシウムを含む）								
複合肥料								
土壌改良資材								
たい肥・きゆう肥								
その他		—						

※融雪剤として使用した分は「5 諸材料費」に記入してください。

微生物資材、液肥、農薬入り肥料、ペースト肥料、苦土質肥料、微量要素肥料、有機質肥料など

2 肥料費（続き）

- ・でん粉原料用ばれいしょのみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
- ・でん粉原料用ばれいしょ以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

(2) 自給（自家生産した肥料）

資材名等	数量（kg）	でん原 負担割合 （%）
たい肥		
きゆう肥		
稲・麦わら		
その他		

- 注1：稲・麦わらは、前作の収穫後には場に放置し、そのままき込んだ分を除いて記入してください。
注2：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

3 農業薬剤費

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のために使用した農業薬剤について、黄色の「計」の欄に記入してください。
なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資材名等	金額（円）				でん原 負担割合 （%）	備考欄
	万	千	百	十		
計						
殺虫剤						
殺菌剤						
殺菌剤 殺虫剤						
除草剤						
その他						

植物成長調整剤、展着剤、生産に使用する農具及び資材の殺菌・消毒剤など

- 注1：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含め「6 賃借料及び料金」に記入してください。
注2：除草剤等農薬入りの肥料は「2 肥料費（内訳欄に記入する場合は「その他」）」に記入してください。

【3】でん粉原料用ばれいしょの生産のために使用した資材等（続き）

4 光熱動力費

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のために使用した光熱動力について、黄色の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資材名等		数量	単位	金額（円）	でん原負担割合（%）
購入（計）			—	万円 千円 百円 十円	
動力燃料	重油		L		
	軽油		L		
	灯油		L		
	ガソリン		L		
	潤滑油		L		
	混合油		L		
	電力料		—		
その他 (水道料、木炭などの燃料)			—		
自給					

注：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

・でん粉原料用ばれいしょのみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・でん粉原料用ばれいしょ以外の使用分を含めて記入する場合は、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

5 諸材料費

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のために使用した諸材料について、黄色の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資材名等		数量	単位	金額（円）	でん原負担割合（%）
購入（計）			—	万円 千円 百円 十円	
自給					

注：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

・でん粉原料用ばれいしょのみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・でん粉原料用ばれいしょ以外の使用分を含めて記入する場合は、作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

融雪剤として使用した炭酸カルシウムは、諸材料に記入してください。

6 賃借料及び料金

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のために支払った賃借料や料金について、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

料金名等		数量等	単位	金額（円）	でん原負担割合（%）
計			—	万円 千円 百円 十円	
共同負担金	薬剤散布		—		
	共同施設		—		
農機具借料			—		
航空防除賃			a		
賃耕料			a		
は種・定植料			a		
収穫請負わせ賃			a		
貯蔵			kg		
その他			—		

注：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含めて記入してください。

・でん粉原料用ばれいしょのみの支払分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・でん粉原料用ばれいしょ以外の支払分を含めて記入する場合は、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

【4】物件税及び公課諸負担

1 物件税

1年間に負担したでん粉原料用ばれいしょ生産に関する物件税について、黄色の「計」の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

区 分	金 額 (円)	でん原 負担割合 (%)
計		
固定資産税 (建物)		
固定資産税 (農機具)		
不動産取得税 (土地以外)		
水利地益税		
都市計画税 (土地以外)		
共同施設税		

・でん粉原料用ばれいしょのみの負担分を記入する場合は、100 (%) としてください。
 ・でん粉原料用ばれいしょ以外の負担分を含めて記入する場合には、物件税の種類に応じて次を目安に記入してください。

固定資産税 (建物)、不動産取得税、水利地益税及び都市計画税：
使用面積割合

固定資産税 (農機具)、共同施設税：
機械等の使用時間割合

注：固定資産税、不動産取得税及び都市計画税について、土地に係るものを除いて記入してください。

2 公課諸負担

1年間に負担したでん粉原料用ばれいしょ生産に関する公課諸負担について、黄色の「計」の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

区 分	金 額 (円)	でん原 負担割合 (%)
計		
集落協議会費 (地域集落等の会費)		
農業協同組合費		
農事実行組合費 (各種部会費)		
農業共済組合賦課金		

・でん粉原料用ばれいしょのみの負担分を記入する場合は、100 (%) としてください。
 ・でん粉原料用ばれいしょ以外の負担分を含めて記入する場合には、公課諸負担の種類に応じて次を目安に記入してください。

集落協議会費、農業協同組合費、農事実行組合費：
農業収入全体のうち、でん粉原料用ばれいしょの収入が占める割合

農業共済組合賦課金：
作付面積割合

【5】土地改良及び水利費

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のために負担した土地改良区費及び水利費等について、黄色の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

1 土地改良区費

事業種類	でん粉原料用ばれいしょ作付 ほ場負担金額 (円)		でん原 負担割合 (%)
	維持負担金	償還金	
ほ場整備事業			
農地開発事業			
かんがい排水事業			
農道整備事業			
その他(整地、表土 扱いのない事業)			

・でん粉原料用ばれいしょのみの負担分を記入する場合は、100 (%) としてください。
 ・でん粉原料用ばれいしょ以外の負担分を含めて記入する場合には、農業収入全体のうち、でん粉原料用ばれいしょの収入が占める割合を目安に記入してください。

水利組合費、揚水ポンプ組合費などの水利に係る費用を記入してください。

2 水利費等

費用名等	でん粉原料用ばれいしょ 作付ほ場負担金額 (円)	でん原 負担割合 (%)
水利に係る費用計		

【6】借入金 (買掛未払金を含む。) 及び支払利子

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のための借入金及び支払利子について、黄色の「計」の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資金名 (用途)	調査開始時 未償還残高 (円)	支払利子額 (円)	でん原 負担割合 (%)
計			
借入金			
買掛未払金			

・でん粉原料用ばれいしょのみの生産に関する金額を記入する場合は、100 (%) としてください。
 ・でん粉原料用ばれいしょ以外の金額を含めて記入する場合には、その用途に応じた使用割合を目安に記入してください。

注：土地の取得に関する借入金を除いて記入してください。

【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

でん粉原料用ばれいしょ生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。
 なお、1年間で新たに取得（新築）した場合は、該当建物等の「名称等」欄～「でん原負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合又は構造コードが「その他」の場合に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
 ・倉庫の屋根の修理、壁の塗り替え費用
 ・育苗ハウスのビニールの張り替え費用
 ・建物の電灯や電球の交換費用
 ・防風網や支柱の修繕費用 など

・でん粉原料用ばれいしょのみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・でん粉原料用ばれいしょ以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

番号	名称等	種類コード	構造コード	新区分 新築 中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） 購入金額から補助金分を控除した額を記入してください。	農業経営基盤強化準備金 （円） 建物等の取得のために取り崩した準備金の額を記入してください。	修繕費 （円） 当年の当該建物等の修繕費を記入してください。	保険料 （円） 当年の当該建物等の災害保険料を記入してください。	でん原負担割合 （%）	年内異動状況	
						年（西暦）	月						異動コード	異動に伴う発生金額 （円） 売却金額、取り壊しの金額
1														
2														
3														
4														
5														
6														
7														
8														
9														
10														
11														
12														
13														
14														
15														



種類コード			
建築物			
1	住宅	8	車庫
2	事務所	12	育苗ハウス
3	納屋・倉庫	13	その他の建築物
4	作業場		
構築物			
15	コンクリートけい畔	19	用水路
16	暗きょ排水施設	25	たい肥盤
17	客土	31	その他の構築物
18	作業道		

構造コード			
建築物 (1住宅)～(13その他の建築物)			
1	木造	6	木造モルタル
2	合成樹脂造	7	金属
3	鉄筋コンクリート	8	その他
4	コンクリートブロック		
9	鉄骨	10	骨格材の肉厚3mm以下
11	造	11	骨格材の肉厚3～4mm
			骨格材の肉厚4mm以上
構築物 (14稲架)～(31その他の構築物)			
1	コンクリート、れんが、石、ブロック	2	金属
		3	木造
		4	土管
		5	合成樹脂
		6	塩化ビニール
		7	その他

異動コード	
1	取り壊し
2	部分取り壊し
3	売却

【8】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

でん粉原料用ばれいしょ生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。

なお、1年間で新たに取得した場合は、該当自動車等の「名称等」欄～「でん粉原負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
 ・自動車（バイクを含む。）の修繕や整備費用、部品代、車検料のうち整備費用、自動車付属品
 ・バッテリー・補充液
 ・洗車代、リサイクル料金 など

自動車保険料には、任意保険（対人・対物除く車両分のみ。）の掛金を記入してください。

・でん粉原料用ばれいしょのみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・でん粉原料用ばれいしょ以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

番号	名称等	種類コード	型式コード 新 古 品 中 古	耐用年数 (年)	取得年月		取得価額 (円) <small>購入金額から補助金を控除した額を記入してください。</small>	修繕費 (円) <small>当年の当該自動車等の修繕費を記入してください。</small>	自動車保険料 (円) <small>当年の当該自動車等の保険料を記入してください。</small>	自動車・軽自動車税 (円) <small>当年の当該自動車等の自動車税又は軽自動車税を記入してください。</small>	当年、車検を受けた自動車等について記入してください。		でん粉原負担割合 (%)	年内異動状況		
					年 (西暦)	月					自動車重量税 (円)	自賠責保険 (円)		異動コード	売却金額 (円) <small>廃棄（無償譲渡を含む。）した場合は、「0（ゼロ）」</small>	
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																



種類コード	
1	貨物自動車
2	その他の自動車

型式コード	
(1 貨物自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車（ダンプ式）
3	普通自動車（ダンプ式以外）
(2 その他の自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車
3	自動二輪・三輪

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【9】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

くわ類・かま類の農具、作業着・軍手等の農業被服については、12ページに記入してください。

でん粉原料用ばれいしょ生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、当該機械や機器の「名称等」欄～「でん原負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
・農業機械の修繕、整備費用、部品代
・パソコン等の修理費用、部品代 など

・でん粉原料用ばれいしょのみに使用した場合は、100（%）としてください。
・でん粉原料用ばれいしょ以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

番号	名称等	種類コード	型式コード	新古区分 新品 中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） 購入金額から補助金分を控除した額を記入してください。	農業経営基盤強化準備金 （円） 農業機械の購入のために取り崩した準備金の額を記入してください。	修繕費 （円） 当年の当該農業機械や生産管理機器の修繕費を記入してください。	保険料 （円） 当年の当該農業機械の保険料を記入してください。	軽自動車税 （円） 当年の当該農業機械の軽自動車税を記入してください。	当年、車検を受けた車両について記入してください。		でん原負担割合 （%）	異動コード	年内異動状況 売却金額 （円） （廃棄（無償譲渡を含む。）した場合は、「0（ゼロ）」）	
						年 （西暦）	月						自動車重量税 （円）	自賠責保険 （円）				
1																		
2																		
3																		
4																		
5																		
6																		
7																		
8																		
9																		
10																		
11																		
12																		
13																		
14																		
15																		



種類コード	
3	歩行用トラクター
4	乗用トラクター
8	たい肥等散布機
9	肥料散布機
10	総合は種機
16	中耕除草機
17	動力噴霧機
18	動力散粉機
25	ばれいしょ収穫機
33	ドローン

型式コード	
(4)	乗用トラクター
1	20馬力未満
2	20～50馬力未満
3	50～80馬力未満
4	80～100馬力未満
5	100馬力以上
(56)	その他の農機具
1	その他・耐用年数3年
2	その他・耐用年数4年
3	その他・耐用年数5年
4	その他・耐用年数6年
5	その他・耐用年数7年
	上記以外の農機具
6	その他

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【10】 農具の購入費・生産管理関係の費用等

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用してそれぞれの「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

・でん粉原料用ばれいしょのみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・でん粉原料用ばれいしょ以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

名称等	金額（円）				でん原 負担割合 （%）	内容例示
	万	千	百	十		
(計)						
農具・農業被服等の購入費						【農具の購入費】 ・くわ類、かま類、シャベル類、ホース、じょうろ、防除ネット、防鳥ネット等の購入費
						【農業被服の購入費】 ・作業着、軍手、ゴム長靴等の農作業用の衣類の購入費

名称等	金額（円）				でん原 負担割合 （%）	内容例示
	万	千	百	十		
(計)						
生産管理関係の費用						【購入費】 ・コピー用紙、プリンタートナー等の消耗品の購入費 ・農業経営に係る事務用机、消耗品（筆記用具、帳簿、ノート、電卓等）の購入費
						【技術習得の費用】 ・研修、集会等への参加料（受講料）、交通費 ・営農、技術習得等に関する専門書の購入費
						【電話代・通信費】 ・スマートフォンの通信料



【11】土地の面積及び地代

当年産のでん粉原料用ばれいしょの収穫が終わる前の1年間に、
 ・でん粉原料用ばれいしょのみ作付けた団地（ほ場）においては、100（%）としてください。
 ・でん粉原料用ばれいしょ以外の作物も作付けた団地（ほ場）においては、でん粉原料用ばれいしょとそれ以外の作物との過去1年間における収入（作付地ごとではなく全体の収入）の割合を記入してください。

【例】A団地（ほ場）にでん粉原料用ばれいしょと小麦を作付けており、過去1年間における作物別の収入がでん粉原料用ばれいしょ400万円、小麦400万円の場合、この作付地の収入割合は次のとおりです。
 $\text{でん粉原料用ばれいしょ400万円} \div (\text{でん粉原料用ばれいしょ400万円} + \text{小麦400万円}) \times 100 = 50 (\%)$

1 所有地

(1) 作付地

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のために作付けた所有地について記入してください。
 なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 (a)		作付実面積 (a)		でん粉原料負担割合 (%)	地目	
		ha	a	ha	a		田	畑
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

当年産のでん粉原料用ばれいしょの収穫が終わる前の1年間に、
 ・でん粉原料用ばれいしょのみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・でん粉原料用ばれいしょ以外の作物にも使用した場合は、使用面積の割合を目安に記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のために使用した作付地以外の所有地について記入してください。

番号	使用地名	総面積 (a)		使用面積 (a)		でん粉原料負担割合 (%)
		ha	a	ha	a	
1						
2						
3						

2 借入地

(1) 作付地

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のために作付けた借入地について記入してください。
 なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 (a)		作付実面積 (a)		支払地代 (円)		でん粉原料負担割合 (%)	地目	
		ha	a	ha	a	万円	千円		円	田
1										
2										
3										
4										
5										
6										
7										
8										
9										
10										

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のために使用した作付地以外の借入地について記入してください。

番号	使用地名	総面積 (a)		使用面積 (a)		支払賃借料 (円)		でん粉原料負担割合 (%)
		ha	a	ha	a	万円	千円	
1								
2								
3								

【12】作業別労働時間

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産における作業時間について記入してください。
 作業時間は食事などを除いた実労働時間とし、最初の作業までの準備から農具の片付けまでの時間やほ場への往復時間も含めてください。
 また、複数の作業を同時に行った場合は、要した時間を作業数で等分し、それぞれの作業へ等分した時間を記入してください。

1 家族労働時間

人別・作業別に労働時間を記入してください。

2 雇用労働時間

雇用者の男女別・作業別に労働時間を記入してください。

作業種類	内容例示	氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		雇用労働時間 男	雇用労働時間 女	作業種類	内容例示
		性別 (男) (女)	(年齢)	性別 (男) (女)	(年齢)	性別 (男) (女)	(年齢)	性別 (男) (女)	(年齢)	性別 (男) (女)	(年齢)	性別 (男) (女)	(年齢)				
耕起地	耕起、整地、畝立て														耕起地	耕起、整地、畝立て	
基肥	基肥の配合、運搬、施肥														基肥	基肥の配合、運搬、施肥	
は種	種子予措、選種、種子消毒、植え付け、覆土														は種	種子予措、選種、種子消毒、植え付け、覆土	
追肥	追肥の配合、運搬、施肥														追肥	追肥の配合、運搬、施肥	
中耕草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布														中耕草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布	
管理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破碎、ほ場見回り														管理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破碎、ほ場見回り	
防除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策														防除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策	
収穫	収穫、運搬														収穫	収穫、運搬	
生産管理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）														生産管理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）	
間接労働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等														間接労働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等	

3 支払賃金

当年産のでん粉原料用ばれいしょ生産のために雇用者に支払った賃金（現物支給も含む。）を記入してください。

区分	支払賃金（円）	でん原負担割合（%）
男		
女		

・でん粉原料用ばれいしょ生産のための労働に支払った賃金を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・でん粉原料用ばれいしょ生産以外の労働への支払いも含めて記入する場合には、労働時間の割合を目安に記入してください。

調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票に記入いただく前に、以下についてお読みください。

この調査は、「なたね(※1)の生産コスト」を把握する調査です。
調査票には、〇年産のなたねの生産(※2)のためにかかった経費や労働時間等について記入をお願いします。

- ※1 なたねとは食用だけでなく、種子用のなたねも該当します。
- ※2 この調査でのなたねの生産とは自家生産のことをいい、受託による生産は含みません。

【調査票の記入方法（なたね負担割合について）】

なたねを含めた複数の作物を作付けしている場合には、資材代金や料金等からなたね負担分の経費を分けて記入していただく必要があります。
なたねと水稻を作付けしている経営体を例に、記入方法を説明します。

(記入例)

「10万円」で購入した肥料「1,000kg」を、なたね「2ha」、水稻「8ha」の作付地に施肥した場合

例1 なたねに施肥した数量、金額を記入する方法

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	なたね負担割合 (%)
肥料(購入)計	200	20000	100

なたね負担割合には100%と記入

例2 なたね、水稻に施肥した数量、金額の合計を記入する方法
なたねと水稻の作付面積割合「2：8」を目安になたね負担割合を「20%」と記入してください。

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	なたね負担割合 (%)
肥料(購入)計	1000	100000	20

なたね負担割合には20%と記入

【なたね負担割合の設定方法】

なたねを含めた複数の作物を作付けしている場合のなたね負担割合を設定する方法について説明します。

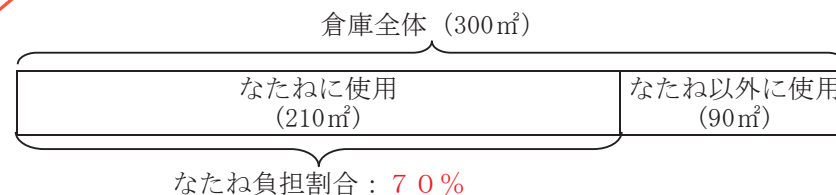
(1) 倉庫(建物)の場合

倉庫の全面積のうち、なたね生産のために使用した面積の割合を「なたね負担割合」とします。

$$\text{なたね負担割合} = \frac{\text{なたねに使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$$

例、倉庫全体の面積が300㎡で、うちなたね生産のために210㎡、なたね以外の作物に90㎡を使用した場合の「なたね負担割合」は70% (210㎡÷300㎡×100) になります。

○倉庫(300㎡)の負担割合のイメージ図



(2) 農機具(トラクター)の場合

トラクターの全使用時間のうち、なたね生産のために使用した時間の割合を「なたね負担割合」とします。

$$\text{なたね負担割合} = \frac{\text{なたねに使用したトラクターの使用時間}}{\text{トラクターの全使用時間}} \times 100$$

例、トラクター全体の使用時間が200時間で、うちなたね生産のために80時間、なたね以外の作物に120時間使用した場合の「なたね負担割合」は40% (80時間÷200時間×100) になります。



調 査 事 項

	ページ
【1】 経営の概況	3
経営している耕地の状況、世帯員や農業就業者の人数、なたね生産における作業委託の状況、作付品種、農業共済金及び助成金等について記入してください。	
【2】 生産物の販売等の状況	4
なたねの用途別の販売状況等、選別により除かれたなたね等の状況について記入してください。	
【3】 なたねの生産のために使用した資材等	5
種苗費、肥料費等の資材、軽油、ガソリン、電力料等の光熱動力費、農機具借料、カントリーエレベーター費等の賃借料・料金等について記入してください。	
【4】 物件税及び公課諸負担	8
固定資産税等の物件税、農業協同組合費や農業共済組合賦課金等の公課諸負担について記入してください。	
【5】 土地改良及び水利費	8
土地改良区費、水利に係る費用の負担金額について記入してください。	
【6】 借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子	8
借入金残高、支払利子について記入してください。	
【7】 建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況	9
生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。	
【8】 自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況	10
生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。	
【9】 農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況	11
生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。	
【10】 農具の購入費・生産管理関係の費用等	12
生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について記入してください。	
【11】 土地の面積及び地代	13
所有地及び借入地の面積及び地代について記入してください。	
【12】 作業別労働時間	14
家族、雇用別の作業労働時間、雇用者に支払った賃金について記入してください。	

【1】 経営の概況

1 経営耕地

農業経営に利用している耕地の状況を記入してください。

区 分	所有地 (a)	借入地 (a)
田	ha a	ha a
普通畑		
樹園地		
牧草地		

2 世帯員数と農業就業者数等

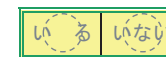
世帯員、農業就業者、農業年雇の人数について、男女別に記入してください。

区 分	用 語 の 説 明	男 (人)	女 (人)
世帯員	世帯主と血縁又は姻戚関係になくとも一緒に住み、かつ生計をともにしている者（住み込みの年雇等を含む。）		
家族	夫婦とその血縁関係者を中心に構成され、共同生活の単位となる集団（15歳未満は除く。）		
農業就業者	年間の農業労働日数が60日以上		
150日以上	年間の農業労働日数が150日以上		
農業年雇者	農業経営のためにおおむね年間（7か月以上）を通じて雇った者		

注：農業労働日数は、1日＝8時間を目安としてください。

3 認定農業者の状況

認定農業者はいますか。
該当を○で囲んでください。



4 直近5か年の10a当たり収量

直近5か年におけるなたねの10a当たり収量を記入してください。

区 分	1年前	2年前	3年前	4年前	5年前
10a 当たり収量 (kg)					

本調査の対象作物は、食用だけでなく、種子用も含めたなたねです。

【1】経営の概況（続き）

5 なたね生産における作業委託の状況

耕うん・整地や防除などで、同一のほ場を複数回にわたって作業した場合は、延べ面積を記入してください。
乾燥・調製は、乾燥子実の数量を記入してください。

区 分	数 量	単 位
耕うん・整地		a
は 種		a
防 除		a
刈取・脱穀		a
乾燥・調製		kg

6 なたねの品種別作付面積

当年産に作付けしたなたねの品種名及びその作付面積を記入してください。

区 分	品 種 名	面 積 (a)
品 種 1		
品 種 2		
品 種 3		
品 種 4		
品 種 5		

注：面積の合計が当年産のなたね作付面積です。

7 制度受取金等の状況

当年産のなたねに係る制度受取金等について記入してください。

区 分	掛 金 (円)	受 取 金 (円)
農 業 共 済		

注：農業共済の受取金には無事戻し金も含まれます。

【2】生産物の販売等の状況

1 なたねの用途別の販売状況等

当年産のなたねの販売状況等について、黄色の欄に記入してください。
また、販売用（予定を含む。）について、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。
なお、実際に販売したものは販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分	内 容 例 示	数 量 (kg)	金 額 (円)
計			
販 売 用 (予 定 を 含 む 。)			
	なたね油用として出荷・販売したものや、同等の品質を有するもの		
自 家 用	食 用	食用に仕向けた（予定を含む。）もの	
	種 子 用	種子用に仕向けた（予定を含む。）もの	
	そ の 他	食用、種子用以外に仕向けた（予定を含む。）もの	

注：自家用については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

2 選別により除かれたなたね等の状況

当年産のなたね生産で発生した、選別により除かれたなたね等について記入してください。
なお、実際に販売したものは販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分	内 容 例 示	数 量 (kg)	金 額 (円)
販 売 用	販売した（予定を含む。）もの		
自 家 用	自家用に仕向けた（予定を含む。）もの		

注：自家用については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

当年産のなたね栽培の特徴

1 作柄概況

2 被害の状況や品質

3 栽培状況の変化

- (1) 新たな品種の導入
- (2) 新たな設備・機械の導入
- (3) その他（新たな栽培技術の導入）

通 信 欄

【3】なたねの生産のために使用した資材等

1 種苗費

当年産のなたね生産のために使用した種子について、黄色の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

(1) 種子（購入）

品 種 名	数 量	単 位	金 額（円）				
			万	千	百	十	一
計		—					

浸種の場合の減耗分や不発芽による二度まき分についても含めて記入してください。

(2) 種子（自給）

品 種 名	数 量	単 位

使用した自給の種子の品種名と数量を記入してください。

注：自家用については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

【3】なたねの生産のために使用した資材等（続き）

2 肥料費

当年産のなたね生産のために使用した肥料について、黄色の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

(1) 購入

資材名等	数量	単位	金額（円）				なたね負担割合（%）	備考欄
			万	千	百	十		
計		—						
窒素質								
りん酸質								
カリ質								
けい酸質								
（炭酸カルシウムを含む）								
複合肥料								
土壌改良資材								
たい肥・きゅう肥								
その他		—						

※融雪剤として使用した分は「5 雑材料費」に記入してください。

微生物資材、液肥、農薬入り肥料、ペースト肥料、苦土質肥料、微量要素肥料、有機質肥料など

2 肥料費（続き）

・なたねのみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・なたね以外の使用分を含めて記入する場合は、作付面積の割合を目安に記入してください。

(2) 自給（自家生産した肥料）

資材名等	数量（kg）	なたね負担割合（%）
	万 千 百 十	
たい肥		
きゅう肥		
稲・麦わら		
その他		

注1：稲・麦わらは、前作の収穫後には場に放置し、そのまますき込んだ分を除いて記入してください。
 注2：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

3 農業薬剤費

当年産のなたね生産のために使用した農業薬剤について、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資材名等	金額（円）				なたね負担割合（%）	備考欄
	万	千	百	十		
計						
殺虫剤						
殺菌剤						
殺菌剤						
殺虫剤						
除草剤						
その他						

植物成長調整剤、展着剤、生産に使用する農具及び資材の殺菌・消毒剤など

注1：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含め「6 賃借料及び料金」に記入してください。
 注2：除草剤等農薬入りの肥料は「2 肥料費（内訳欄に記入する場合は「その他」）」に記入してください。

【3】なたねの生産のために使用した資材等（続き）

4 光熱動力費

当年産のなたね生産のために使用した光熱動力について、黄色の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資 材 名 等	数 量	単 位	金 額（ 円 ）				なたね 負担割合 （%）
			千	百	十	円	
購 入（ 計 ）		—					
動 力 燃 料	重 油	L					
	軽 油	L					
	灯 油	L					
	ガ ソ リ ン	L					
	潤 滑 油	L					
	混 合 油	L					
	電 力 料		—				
そ の 他 (水道料、木炭などの燃料)		—					
自 給							

・なたねのみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・なたね以外の使用分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

注：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

5 諸材料費

当年産のなたね生産のために使用した諸材料について、黄色の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資 材 名 等	数 量	単 位	金 額（ 円 ）				なたね 負担割合 （%）
			千	百	十	円	
購 入（ 計 ）		—					
自 給							

・なたねのみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・なたね以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

注：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

融雪剤として使用した炭酸カルシウムは、諸材料に記入してください。

・なたねのみの支払分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・なたね以外の支払分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

6 賃借料及び料金

当年産のなたね生産のために支払った賃借料や料金について、黄色の「計」の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

料 金 名 等	数 量 等	単 位	金 額（ 円 ）				なたね 負担割合 （%）
			千	百	十	円	
計		—					
負 共 同 金	薬 剤 散 布						
	共 同 施 設						
農 機 具 借 料		—					
航 空 防 除 賃		a					
賃 耕 料		a					
ば 種 ・ 定 植 料		a					
収 穫 請 負 せ 賃		a					
乾 燥 調 製 料		kg					
そ の 他		—					

注1： 共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含めて記入してください。

注2： 乾燥調製施設等に委託しており、その委託料に包装荷造り費が含まれている場合は、包装荷造り費を除いて記入してください。

【4】物件税及び公課諸負担

1 物件税

1年間に負担したなたね生産に係る物件税について、黄色の「計」の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

区 分	金 額 (円)	なたね負担割合 (%)
計		
固定資産税 (建物)		
固定資産税 (農機具)		
不動産取得税 (土地以外)		
水利地益税		
都市計画税 (土地以外)		
共同施設税		

・なたねのみの負担分を記入する場合は、100 (%)としてください。
 ・なたね以外の負担分を含めて記入する場合には、物件税の種類に応じて次を目安に記入してください。

固定資産税 (建物)、不動産取得税、水利地益税及び都市計画税：
使用面積割合

固定資産税 (農機具)、共同施設税：
機械等の使用時間割合

注：固定資産税、不動産取得税及び都市計画税について、土地に係るものは除いて記入してください。

2 公課諸負担

1年間に負担したなたね生産に係る公課諸負担について、黄色の「計」の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

区 分	金 額 (円)	なたね負担割合 (%)
計		
集落協議会費 (地域集落等の会費)		
農業協同組合費		
農事実行組合費 (なたね生産部会等の会費)		
農業共済組合賦課金		

・なたねのみの負担分を記入する場合は、100 (%)としてください。
 ・なたね以外の負担分を含めて記入する場合には、公課諸負担の種類に応じて次を目安に記入してください。

集落協議会費、農業協同組合費、農事実行組合費：
農業収入全体のうち、なたねの収入が占める割合

農業共済組合賦課金：
作付面積割合

【5】土地改良及び水利費

当年産のなたね生産のために負担した土地改良区費及び水利費等について、黄色の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

1 土地改良区費

事業種類名	なたね作付ほ場負担金額 (円)		なたね負担割合 (%)
	維持負担金	償還金	
ほ場整備事業			
農地開発事業			
かんがい排水事業			
農道整備事業			
その他 (整地、表土扱いのない事業)			

・なたねのみの負担分を記入する場合は、100 (%)としてください。
 ・なたね以外の負担分を含めて記入する場合には、農業収入全体のうち、なたねの収入が占める割合を目安に記入してください。

水利組合費、揚水ポンプ組合費などの水利に係る費用を記入してください。

2 水利費等

費用名	なたね作付ほ場負担金額 (円)	なたね負担割合 (%)
水利に係る費用計		

【6】借入金 (買掛未払金を含む。) 及び支払利子

当年産のなたね生産のための借入金及び支払利子について、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

・なたねのみの生産に係る金額を記入する場合は、100 (%)としてください。
 ・なたね以外の金額を含めて記入する場合には、その用途に応じた使用割合を目安に記入してください。

資金名 (用途)	調査開始時未償還残高 (円)	支払利子額 (円)	なたね負担割合 (%)
計			
借入金			
買掛未払金			

注：土地の取得に関する借入金を除いて記入してください。

【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

なたね生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。
 なお、1年間で新たに取得（新築）した場合は、該当建物等の「名称等」欄に
 記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合は構造コードが「そ
 の他」の場合に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・倉庫の屋根の修理、壁の塗り替え費用
- ・育苗ハウスのビニールの張り替え費用
- ・建物の電灯や電球の交換費用
- ・防風網や支柱の修繕費用 など

・なたねのみに使用した場合は、100（%）としてく
 ださい。
 ・なたね以外の作物へ共通して使用した場合には、
 使用面積割合を目安に記入してください。

番号	名称等	種類 コード	構造 コード	新 区 分 新 築 中 古	耐 用 年 数 (年)	取得年月		取 得 価 額 (円) <small>購入金額から補助金分を控除 した額を記入してください。</small>	農 業 経 営 基 盤 強 化 準 備 金 (円) <small>建物等の取得のために取 り崩した準備金の額を記入 してください。</small>	修 繕 費 (円) <small>当年の当該建物等の修繕 費を記入してください。</small>	保 険 料 (円) <small>当年の当該建物等の 災害保険料を記入して ください。</small>	なたね 負 担 割 合 (%)	年 内 異 動 状 況		
						年 (西暦)	月						異 動 コ ー ド	異 動 に 伴 う 発 生 金 額 (円) <small>売却金額、取り壊しの金額</small>	
1															
2															
3															
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															
11															
12															
13															
14															
15															



種類コード			
建 築 物			
1	住宅	8	車庫
2	事務所	11	ライスセンター
3	納屋・倉庫	12	育苗ハウス
4	作業場	13	その他の建築物
構 築 物			
14	稲架	18	作業道
15	コンクリートけい畔	19	用水路
16	暗きょ排水施設	25	たい肥盤
17	客土	31	その他の構築物

構造コード			
建 築 物 (1住宅)～(13その他の建築物)			
1	木造	6	木造モルタル
2	合成樹脂造	7	金属
3	鉄筋コンクリート	8	その他
4	コンクリートブロック		
9	鉄骨格材の肉厚3mm以下	10	骨格材の肉厚3～4mm
11	造	11	骨格材の肉厚4mm以上
構 築 物 (15コンクリートけい畔)～(31その他の構築物)			
1	コンクリート、 れんが、石、 ブロック	2	金属
		3	木造
		4	土管
		5	合成樹脂
		6	塩化ビニール
		7	その他

異動コード	
1	取り壊し
2	部分取り壊し
3	売却

【8】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

なたね生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。
 なお、1年間で新たに取得した場合は、該当自動車等の「名称等」欄～
 「なたね負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
 ・自動車（バイクを含む。）の修繕や整備費用、
 部品代、車検料のうち整備費用、
 自動車付属品
 ・バッテリー・補充液
 ・洗車代、リサイクル料金 など

自動車保険料には、任意保険（対人・対物除く車両のみ。）の掛金を記入し
 てください。

・なたねのみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・なたね以外の作物へ共通して使用した場合は、使用時間割合
 を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場
 合のみ記入してください。

番号	名称等	種類 コード	型式 コード	新 区 分	古 中 古	耐 用 年 数 (年)	取得年月		取得価額 (円) <small>（購入金額から補助金分を 控除した額を記入してくだ さい。）</small>	修繕費 (円) <small>（当年の当該自動車等 の修繕費を記入してく ださい。）</small>	自動車保険料 (円) <small>（当年の当該自動 車等の保険料を記 入してください。）</small>	自動車・ 軽自動車税 (円) <small>（当年の当該自動 車等の自動車税又 は軽自動車税を記 入してください。）</small>	当年、車検を受けた自動車等 について記入してください。		なたね 負担 割合 (%)	年内異動状況 異 動 コ ー ド	売却金額 (円) <small>（廃棄（無償譲渡を含む。）し た場合は、「0（ゼロ）」</small>
							年 (西暦)	月					自動車重量税 (円)	自賠償保険 (円)			
1																	
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	



種類コード	
1	貨物自動車
2	その他の自動車

型式コード	
(1 貨物自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車（ダンプ式）
3	普通自動車（ダンプ式以外）
(2 その他の自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車
3	自動二輪・三輪

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【9】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

くわ類・かま類の農具、作業着・軍手等の農業被服については、12ページに記入してください。

なたね生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。
なお、1年間で新たに取得した場合は、当該機械や機器の「名称等」欄～「なたね負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
・農業機械の修繕、整備費用、部品代
・パソコン等の修理費用、部品代 など

・なたねのみに使用した場合は、100（%）として
ください。
・なたね以外の作物へ共通して使用した場合には、
使用時間割合を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

番号	名称等	種類コード	型式コード	区分 新品 中古	耐用年数 (年)	取得年月		取得価額 (円) <small>購入金額から補助金分を 控除した額を記入してくだ さい。</small>	農業経営基盤 強化準備金 (円) <small>農業機械の購入のために 取り崩した準備金の額を記 入してください。</small>	修繕費 (円) <small>当年の当該農業機械 や生産管理機器の修繕 費を記入してください。</small>	保険料 (円) <small>当年の当該農業 機械の保険料を記 入してください。</small>	軽自動車税 (円) <small>当年の当 該農業機械 の軽自動車 税を記入し てください。</small>	当年、車検を受けた車両 について記入してください。		なたね 負担 割合 (%)	年内異動状況 異動コード	売却金額 (円) <small>廃棄（無償譲渡を含む。） した場合は、「0（ゼロ）」</small>
						年 (西暦)	月						自動車重量税 (円)	自賠責保険 (円)			
1																	
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	



種類コード	
3 歩行用トラクター	21 普通型コンバイン
4 乗用トラクター	26 なたね収穫機
8 たい肥等散布機	29 脱穀機
9 肥料散布機	31 乾燥機
10 総合は種機	54 トレーラー
16 中耕除草機	56 その他の農機具
17 動力噴霧機	57 パソコン
18 動力散粉機	58 その他の生産管理機器
20 自脱型コンバイン	
33 ドローン	

型式コード	
(4 乗用トラクター)	(56 その他の農機具)
1 20馬力未満	1 その他・耐用年数3年
2 20～50馬力未満	2 その他・耐用年数4年
3 50～80馬力未満	3 その他・耐用年数5年
4 80～100馬力未満	4 その他・耐用年数6年
5 100馬力以上	5 その他・耐用年数7年
(20 自脱型コンバイン)	上記以外の農機具
1 3条刈以下	6 その他
2 4～5条刈	
3 6条刈以上	

異動コード	
1 売却	
2 廃棄等	

【10】 農具の購入費・生産管理関係の費用等

当年産のなたね生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用してそれぞれの「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

・なたねのみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・なたね以外の作物にも使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

名称等	金額（円）				なたね負担割合（%）	内容例示
	万	千	百	十		
(計)						
農具・農業被服等の購入費						【農具の購入費】 ・くわ類、かま類、シャベル類、ホース、じょうろ、防除ネット、防鳥ネット等の購入費
						【農業被服の購入費】 ・作業着、軍手、ゴム長靴等の農作業用の衣類の購入費

名称等	金額（円）				なたね負担割合（%）	内容例示
	万	千	百	十		
(計)						
生産管理関係の費用						【購入費】 ・コピー用紙、プリンタートナー等の消耗品の購入費 ・農業経営に係る事務用機、消耗品（筆記用具、帳簿、ノート、電卓等）の購入費
						【技術習得の費用】 ・研修、集会等の参加料（受講料）、交通費 ・営農、技術習得等に関する専門書の購入費
						【電話代・通信費】 ・スマートフォンの通信料



【11】 土地の面積及び地代

当年産のなたねの収穫が終わる前の1年間に、
 ・なたねのみ作付けした団地（ほ場）においては、100（%）としてください。
 ・なたね以外の作物も作付けした団地（ほ場）においては、なたねとそれ以外の作物との過去1年間における収入（作付地ごとではなく全体の収入）の割合を記入してください。

【例】 A団地（ほ場）に米となたねを作付けており、過去1年間における作物別の収入が米400万円、なたね400万円の場合、この作付地の収入割合は次のとおりです。

$$\text{なたね400万円} \div (\text{米400万円} + \text{なたね400万円}) \times 100 = 50 (\%)$$

1 所有地

(1) 作付地

当年産のなたね生産のために作付けした所有地について記入してください。
 なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 (a)		作付実面積 (a)	なたね負担割合 (%)	地目	
		ha	a			田	畑
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

2 借入地

(1) 作付地

当年産のなたね生産のために作付けした借入地について記入してください。
 なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 (a)		作付実面積 (a)	支払地代 (円)	なたね負担割合 (%)	地目	
		ha	a				田	畑
1					万 千 百 十			
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産のなたね生産のために使用した作付地以外の所有地について記入してください。

番号	使用地名	総面積 (a)		使用面積 (a)	なたね負担割合 (%)
		ha	a		
1					
2					
3					

当年産のなたねの収穫が終わる前の1年間に、
 ・なたねのみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・なたね以外の作物にも使用した場合は、使用面積の割合を目安に記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産のなたね生産のために使用した作付地以外の借入地について記入してください。

番号	使用地名	総面積 (a)		使用面積 (a)	支払賃借料 (円)	なたね負担割合 (%)
		ha	a			
1					万 千 百 十	
2						
3						

【12】作業別労働時間

当年産のなたね生産における作業時間について記入してください。
 作業時間は食事などを除いた実労働時間とし、最初の作業までの準備から農具の片付けまでの時間やほ場への往復時間も含めてください。
 また、複数の作業を同時に行った場合は、要した時間を作業数で等分し、それぞれの作業へ等分した時間を記入してください。

1 家族労働時間

人別・作業別に労働時間を記入してください。

2 雇用労働時間

雇用者の男女別・作業別に労働時間を記入してください。

作業種類	内容例示	氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		雇用労働時間 男	雇用労働時間 女	作業種類	内容例示
		性別 (男/女)	(年齢)	性別 (男/女)	(年齢)	性別 (男/女)	(年齢)	性別 (男/女)	(年齢)	性別 (男/女)	(年齢)				
育苗	育苗用の選種、消毒、土壌消毒、苗床の作業一切、育苗ハウスの設置・解体等		時間		時間		時間		時間		時間			育苗	育苗用の選種、消毒、土壌消毒、苗床の作業一切、育苗ハウスの設置・解体等
耕起地	耕起、整地、砕土、畝立て、融雪剤散布													耕起地	耕起、整地、砕土、畝立て、融雪剤散布
基肥	基肥の配合、運搬、施肥													基肥	基肥の配合、運搬、施肥
は種	種まき、覆土													は種	種まき、覆土
定植	苗取り、植穴掘り、苗運搬、定植、補植													定植	苗取り、植穴掘り、苗運搬、定植、補植
追肥	追肥の配合、運搬、施肥													追肥	追肥の配合、運搬、施肥
中耕除	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布													中耕除	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布
管理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破砕、ほ場見回り													管理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破砕、ほ場見回り
防除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策													防除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策
刈取脱	収穫、運搬、脱穀													刈取脱	収穫、運搬、脱穀
乾燥	乾燥、調製													乾燥	乾燥、調製
生産管理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）													生産管理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）
間接労働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等													間接労働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等



3 支払賃金

当年産のなたね生産のために雇用者に支払った賃金（現物支給も含む。）を記入してください。

区分	支払賃金（円）	なたね負担割合（%）
男	万 千 百 十	
女		

・なたね生産のための労働に支払った賃金を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・なたね生産以外の労働への支払いも含めて記入する場合には、労働時間の割合を目安に記入してください。

調査は以上で終了です。ご回答いただき、ありがとうございました。

秘
農林水産省

統計法に基づく基幹統計
農業経営統計



政府統計
統計法に基づく国の統計調査です。調査票情報の秘密の保護に万全を期します。

農業経営統計調査

〇年産 てんさい生産費統計調査票 (個別経営体用)

この調査は、農林水産省が統計法に基づき基幹統計調査として実施するものです。
また、この調査票は統計の目的のみに使用するもので、記入いただいた個別の結果を、外部への提供や課税のための資料に利用することはなく、統計以外の目的には使用しません。

【記入上の留意事項】 ◇オンライン調査も可能です。

- 〇年産のてんさい生産費について記入してください。
- 調査項目欄には、右づめで記入してください。
- 黒の鉛筆又はシャープペンシルを使用し、間違えた場合は消しゴムで消してください。
- オンラインで回答される場合は、同封の「経営統計調査オンラインシステム操作手順書」に従って回答してください。

★数字は枠からはみ出さないように記入してください。

記入見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

★〇印は記入見本を参考に記入してください。

記入見本	①
------	---

ご不明な点がございましたら、次の問合せ先までご照会ください。

【問合せ先】

2020センサス 番号	都道府県	市区町村	旧市区 町村	農業集落	調査区	客体番号

調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票に記入いただく前に、以下についてお読みください。

この調査は、「てんさいの生産コスト」を把握する調査です。
調査票には、〇年産のてんさいの生産(※)のためにかかった経費や労働時間等について記入をお願いします。

- ※1 てんさいとは
砂糖原料用とする目的で栽培しているてんさいです。
- ※2 この調査でのてんさいの生産とは
自家生産のことをいい、受託による生産は含みません。

【調査票の記入方法（てんさい負担割合について）】

てんさいを含めた複数の作物を作付けしている場合には、資材代金や料金等からてんさい負担分の経費を分けて記入していただく必要があります。
てんさいと小麦を作付けしている経営体を例に、記入方法を説明します。

(記入例)

「10万円」で購入した肥料「1,000kg」を、てんさい「8ha」、小麦「2ha」の作付地に施肥した場合

例1 てんさいに施肥した数量、金額を記入する方法

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	てんさい負担割合 (%)
肥料(購入)計	800	80000	100

てんさい負担割合には100%と記入

例2 てんさい、小麦に施肥した数量、金額の合計を記入する方法
てんさいと小麦の作付面積割合「8：2」を目安にてんさい負担割合を「80%」と記入してください。

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	てんさい負担割合 (%)
肥料(購入)計	1000	100000	80

てんさい負担割合には80%と記入

【てんさい負担割合の設定方法】

てんさいを含めた複数の作物を作付けしている場合のてんさい負担割合を設定する方法について説明します。

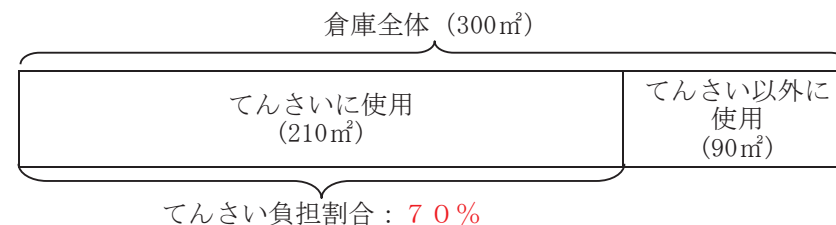
(1) 倉庫(建物)の場合

倉庫の全面積のうち、てんさい生産のために使用した面積の割合を「てんさい負担割合」とします。

$$\text{てんさい負担割合} = \frac{\text{てんさいに使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$$

例： 倉庫全体の面積が300㎡で、うちてんさい生産のために210㎡、てんさい以外の作物に90㎡を使用した場合の「てんさい負担割合」は70%
(210㎡÷300㎡×100) になります。

○倉庫(300㎡)の負担割合のイメージ図



(2) 農機具(トラクター)の場合

トラクターの全使用時間のうち、てんさい生産のために使用した時間の割合を「てんさい負担割合」とします。

$$\text{てんさい負担割合} = \frac{\text{てんさいに使用したトラクターの使用時間}}{\text{トラクターの全使用時間}} \times 100$$

例： トラクター全体の使用時間が200時間で、うちてんさい生産のために80時間、てんさい以外の作物に120時間使用した場合の「てんさい負担割合」は40%
(80時間÷200時間×100) になります。

調 査 事 項

	ページ
【1】 経営の概況	3
経営している耕地の状況、世帯員や農業就業者の人数、てんさいの作付品種等について記入してください。	
【2】 生産物の販売等の状況	4
てんさいの用途別の販売状況について記入してください。	
【3】 てんさいの生産のために使用した資材等	5
種苗費、肥料費等の資材、軽油、ガソリン、電力料等の光熱動力費、農機具借料等の賃借料・料金等について記入してください。	
【4】 物件税及び公課諸負担	8
固定資産税等の物件税、農業協同組合費や農業共済組合賦課金等の公課諸負担について記入してください。	
【5】 土地改良及び水利費	8
土地改良区費、水利に係る費用の負担金額について記入してください。	
【6】 借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子	8
借入金残高、支払利子について記入してください。	
【7】 建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況	9
生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。	
【8】 自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況	10
生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。	
【9】 農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況	11
生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。	
【10】 農具の購入費・生産管理関係の費用等	12
生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について記入してください。	
【11】 土地の面積及び地代	13
所有地及び借入地の面積及び地代について記入してください。	
【12】 作業別労働時間	14
家族、雇用別の作業労働時間、雇用者に支払った賃金について記入してください。	

【1】 経営の概況

1 経営耕地

農業経営に利用している耕地の状況を記入してください。

区 分	所有地 (a)		借入地 (a)	
	ha	a	ha	a
田				
普通畑				
樹園地				
牧草地				

2 世帯員数と農業就業者数等

世帯員、農業就業者、農業年雇の人数について、男女別に記入してください。

区 分	用 語 の 説 明	男 (人)	女 (人)
世帯員	世帯主と血縁又は姻戚関係になくとも一緒に住み、かつ生計をともにしている者（住み込みの年雇等を含む。）		
家族	夫婦とその血縁関係者を中心に構成され、共同生活の単位となる集団（15歳未満を除く。）		
農業就業者	年間の農業労働日数が60日以上者		
150日以上	年間の農業労働日数が150日以上者		
農業年雇	農業経営のためにおおむね年間（7か月以上）を通じて雇った者		

注：農業労働日数は、1日＝8時間を目安としてください。

3 認定農業者の状況

認定農業者はいますか。
該当を○で囲んでください。

○	○
いる	いない

4 直近5か年の10a当たり収量

直近5か年におけるてんさいの10a当たり収量を記入してください。

区 分	1年前	2年前	3年前	4年前	5年前
10a当たり収量 (kg)					

【1】経営の概況（続き）

5 てんさいの品種別作付面積

当年産に作付けしたてんさいの品種名及びその作付面積を記入してください。

区分	品 種 名	面 積 (a)			
品種 1		ha	a	.	
品種 2				.	
品種 3				.	
品種 4				.	
品種 5				.	

注：面積の合計が当年産のてんさい作付面積です。

6 移植・直まき面積

てんさいを作付けたほ場について、移植と直まき別の作付面積を記入してください。

区 分	面 積 (a)			
移 植	ha	a	.	
直 ま き			.	

注：面積の合計が当年産のてんさい作付面積です。

7 制度受取金等の状況

当年産のてんさいに係る制度受取金等について記入してください。

区 分	掛 金 (円)	受 取 金 (円)
農 業 共 済	万 千 百 十	万 千 百 十

注：農業共済の受取金には無事戻し金も含まれます。

【2】生産物の販売等の状況

1 てんさいの用途別の販売状況等

当年産のてんさいの販売状況等について、黄色の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

また、実際に販売したものは、販売金額（早期出荷手当がある場合は、その手当を含めた金額）から搬出費、包装荷作り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分	内 容 例 示	数 量 (出 荷 量) (kg)	金 額 (円)	取 引 糖 度 (%)
計		万 千 百 十	万 千 百 十	.
販 売 用 (予 定 を 含 む 。)				.
				.
				.
				.
				.
				.
				.
				.
				.
				.
自 家 用	自家用に仕向けた（予定を含む。）もの			.

注：自家用については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。



【2】生産物の販売等の状況（続き）

2 ビート・トップ等の状況

当年産のてんさい生産で発生したビート・トップ等について、用途別に記入してください。
 なお、実際に販売したものは販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区分	内容例示	数量 (kg)	金額 (円)																				
販売用	販売した（予定を含む。）もの	<table border="1"> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table>											<table border="1"> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table>										
自家用	自家用に仕向けた（予定を含む。）もの	<table border="1"> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table>											<table border="1"> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> <tr><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td><td> </td></tr> </table>										

注：自家用については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

当年産のてんさい栽培の特徴

1 作柄概況

2 被害の状況や品質

3 栽培状況の変化

(1) 新たな品種の導入

(2) 直まき栽培の導入

(3) 新たな設備・機械の導入

(4) その他（新たな栽培技術の導入）

【3】てんさいの生産のために使用した資材等

1 種苗費

当年産のてんさい生産のために使用した種子について、黄色の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用してそれぞれの「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

(1) 種子（購入）

品 種 名 等	数 量	単 位	金 額 (円)				
計		—					

(2) 種子（自給）

品 種 名 等	数 量	単 位	金 額 (円)				

使用した種子の品種名と数量を記入してください。

注：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

(3) 苗（購入）

品 種 名 等	数 量	単 位	金 額 (円)				
計		—					

注：は種済みポットについては、こちらに記入してください。

【3】てんさいの生産のために使用した資材等（続き）

2 肥料費

当年産のてんさい生産のために使用した肥料について、黄色の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

(1) 購入

資材名等	数量	単位	金額（円）				てんさい負担割合（%）	備考欄
			万	千	百	十		
計		—						
窒素質								
りん酸質								
カリ質								
けい酸質								
（炭酸カルシウムを含む）								
複合肥料								
土壌改良資材								
たい肥・きゅう肥								
その他		—						

※融雪剤として使用した分は「5. 諸材料費」に記入してください。

微生物資材、液肥、農業入り肥料、ペースト肥料、苦土質肥料、微量要素肥料、有機質肥料など

2 肥料費（続き）

・てんさいのみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・てんさい以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

(2) 自給（自家生産した肥料）

資材名等	数量（kg）	てんさい負担割合（%）
たい肥	万 千 百 十	
きゅう肥		
稲・麦わら		
その他		

注1：稲・麦わらは、前作の収穫後にほ場に放置し、そのまますき込んだ分を除いて記入してください。

2：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

3 農業薬剤費

当年産のてんさい生産のために使用した農業薬剤について、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資材名等	金額（円）				てんさい負担割合（%）	備考欄
	万	千	百	十		
計						
殺虫剤						
殺菌剤						
殺菌剤						
殺虫剤						
除草剤						
その他						

植物成長調整剤、展着剤、生産に使用する農具及び資材の殺菌・消毒剤など

注1：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除費は、農薬代も含め「6 賃借料及び料金」に記入してください。
 2：除草剤等農業入りの肥料は「2 肥料費（内訳欄に記入する場合は「その他」）」に記入してください。

【3】 てんさいの生産のために使用した資材等（続き）

4 光熱動力費

当年産のてんさい生産のために使用した光熱動力について、黄色の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資材名等		数量	単位	金額（円）				てんさい負担割合（%）
購入（計）			—	万	千	百	十	
動力燃料	重油		L					
	軽油		L					
	灯油		L					
	ガソリン		L					
	潤滑油		L					
	混合油		L					
電力料			—					
その他 (水道料、木炭などの燃料)			—					
自給								

・てんさいのみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・てんさい以外の使用分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

注：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

5 諸材料費

当年産のてんさい生産のために使用した諸材料について、黄色の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資材名等		数量	単位	金額（円）				てんさい負担割合（%）
購入（計）			—	万	千	百	十	
自給								

・てんさいのみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・てんさい以外の使用分を含めて記入する場合には、作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

注：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

諸材料には、育苗用土、ペーパーポット、融雪剤等が入ります。

6 賃借料及び料金

当年産のてんさい生産のために支払った賃借料や料金について、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

・てんさいのみの支払分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・てんさい以外の支払分を含めて記入する場合には、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

料金名等		数量等	単位	金額（円）				てんさい負担割合（%）
計			—	万	千	百	十	
共同負担金	薬剤散布		—					
	共同施設		—					
農機具借料			—					
航空防除賃			a					
賃耕料			a					
は種・定植料			a					
収穫請負わせ賃			a					
その他			—					

注：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含めて記入してください。

【4】物件税及び公課諸負担

1 物件税

1年間に負担したてんさい生産に関する物件税について、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

区 分	金 額 (円)	てんさい 負担割合 (%)
計		
固定資産税 (建物)		
固定資産税 (農機具)		
不動産取得税 (土地以外)		
水利地益税		
都市計画税 (土地以外)		
共同施設税		

・てんさいのみの負担分を記入する場合は、100 (%)としてください。
 ・てんさい以外の負担分を含めて記入する場合には、物件税の種類に応じて次を目安に記入してください。

固定資産税 (建物)、不動産取得税、水利地益税及び都市計画税：**使用面積割合**

固定資産税 (農機具)、共同施設税：**機械等の使用時間割合**

注：固定資産税、不動産取得税及び都市計画税について、土地に係るものを除いて記入してください。

2 公課諸負担

1年間に負担したてんさい生産に関する公課諸負担について、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

区 分	金 額 (円)	てんさい 負担割合 (%)
計		
集落協議会費 (地域集落等の会費)		
農業協同組合費		
農事実行組合費 (各種部会費)		
農業共済組合賦課金		

・てんさいのみの負担分を記入する場合は、100 (%)としてください。
 ・てんさい以外の負担分を含めて記入する場合には、公課諸負担の種類に応じて次を目安に記入してください。

集落協議会費、農業協同組合費、農事実行組合費：**農業収入全体のうち、てんさいの収入が占める割合**

農業共済組合賦課金：**作付面積割合**

【5】土地改良及び水利費

当年産のてんさい生産のために負担した土地改良区費及び水利費等について、黄色の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

1 土地改良区費

事業種類	てんさい作付ほ場負担金額 (円)		てんさい 負担割合 (%)
	維持負担金	償 還 金	
ほ場整備事業			
農地開発事業			
かんがい排水事業			
農道整備事業			
その他 (整地、表土 扱いのない事業)			

2 水利費等

費用名等	てんさい作付ほ場 負担金額 (円)	てんさい 負担割合 (%)
水利に係る費用計		

・てんさいのみの負担分を記入する場合は、100 (%)としてください。
 ・てんさい以外の負担分を含めて記入する場合には、農業収入全体のうち、てんさいの収入が占める割合を目安に記入してください。

水利組合費、揚水ポンプ組合費などの水利に係る費用を記入してください。

【6】借入金 (買掛未払金を含む。) 及び支払利子

当年産のてんさい生産のための借入金及び支払利子について、黄色の「計」の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

・てんさいのみの生産に関する金額を記入する場合は、100 (%)としてください。
 ・てんさい以外の金額を含めて記入する場合には、その用途に応じた使用割合を目安に記入してください。

資金名 (用途)	調査開始時 未償還残高 (円)	支払利子額 (円)	てんさい 負担割合 (%)
計			
借入金			
買掛未払金			

注：土地の取得に関する借入金を除いて記入してください。

【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

てんさい生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。
 なお、1年間で新たに取得（新築）した場合は、該当建物等の「名称等」欄～「てんさい負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合又は構造コードが「その他」の場合に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
 ・倉庫の屋根の修理、壁の塗り替え費用
 ・育苗ハウスのビニールの張り替え費用
 ・建物の電灯や電球の交換費用
 ・防風網や支柱の修繕費用 など

・てんさいのみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・てんさい以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

番号	名称等	種類コード	構造コード	新区分 新築 中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） 購入金額から補助金分を控除した額を記入してください。	農業経営基盤強化準備金 （円） 建物等の取得のために取り崩した準備金の額を記入してください。	修繕費 （円） 当年の当該建物等の修繕費を記入してください。	保険料 （円） 当年の当該建物等の災害保険料を記入してください。	てんさい負担割合 （%）	年内異動状況	
						年 （西暦）	月						異動コード	異動に伴う発生金額 （円） 売却金額、取り壊しの金額
1														
2														
3														
4														
5														
6														
7														
8														
9														
10														
11														
12														
13														
14														
15														



種類コード			
建築物			
1	住宅	8	車庫
2	事務所	12	育苗ハウス
3	納屋・倉庫	13	その他の建築物
4	作業場		
構築物			
15	コンクリートけい畔	19	用水路
16	暗きょ排水施設	25	たい肥盤
17	客土	31	その他の構築物
18	作業道		

構造コード			
建築物 (1住宅)～(13その他の建築物)			
1	木造	6	木造モルタル
2	合成樹脂造	7	金属
3	鉄筋コンクリート	8	その他
4	コンクリートブロック		
9	鉄骨	10	鉄骨
11	造	11	造
構築物 (14稲架)～(31その他の構築物)			
1	コンクリート、れんが、石、ブロック	2	金属
		3	木造
		4	土管
		5	合成樹脂
		6	塩化ビニール
		7	その他

異動コード	
1	取り壊し
2	部分取り壊し
3	売却

【8】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

てんさい生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。
 なお、1年間で新たに取得した場合は、該当自動車等の「名称等」欄～
 「てんさい負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
 ・自動車（バイクを含む。）の修繕や整備費用、部品代、車検料のうち整備費用、自動車付属品
 ・バッテリー・補充液
 ・洗車代、リサイクル料金 など

自動車保険料には、任意保険（対人・対物除く車両分のみ。）の掛金を記入してください。

・てんさいのみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・てんさい以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

番号	名称等	種類コード	型式コード 新区分 新品 中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） <small>（購入金額から補助金分を控除した額を記入してください。）</small>	修繕費 （円） <small>（当年の当該自動車等の修繕費を記入してください。）</small>	自動車保険料 （円） <small>（当年の当該自動車等の保険料を記入してください。）</small>	自動車・軽自動車税 （円） <small>（当年の当該自動車等の自動車税又は軽自動車税を記入してください。）</small>	当年、車検を受けた自動車等について記入してください。		てんさい負担割合（%）	年内異動状況		
					年（西暦）	月					自動車重量税 （円）	自賠責保険 （円）		異動コード	売却金額 （円） <small>（廃棄（無償譲渡を含む。）した場合は、「0（ゼロ）」</small>	
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																



種類コード	
1	貨物自動車
2	その他の自動車

型式コード	
(1 貨物自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車（ダンプ式）
3	普通自動車（ダンプ式以外）
(2 その他の自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車
3	自動二輪・三輪

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【9】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

くわ類・かま類の農具、作業着・軍手等の農業被服については、12ページに記入してください。

てんさい生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。
 なお、1年間で新たに取得した場合は、当該機械や機器の「名称等」欄～「てんさい負担割合」欄に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
 ・農業機械の修繕、整備費用、部品代
 ・パソコン等の修理費用、部品代 など

・てんさいのみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・てんさい以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

番号	名称等	種類コード	型式コード	新区分 新品 中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） <small>（購入金額から補助金を控除した額を記入してください。）</small>	農業経営基盤 強化準備金 （円） <small>（農業機械の購入のために取り崩した準備金の額を記入してください。）</small>	修繕費 （円） <small>（当年の当該農業機械や生産管理機器の修繕費を記入してください。）</small>	保険料 （円） <small>（当年の当該農業機械の保険料を記入してください。）</small>	軽自動車税 （円） <small>（当年の当該農業機械の軽自動車税を記入してください。）</small>	当年、車検を受けた車両について記入してください。		てんさい負担割合（%）	年内異動状況		
						年 （西暦）	月						自動車重量税 （円）	自賠責保険 （円）		異動コード	売却金額 （円） <small>（廃棄（無償譲渡を含む。）した場合は、「0（ゼロ）」）</small>	
1																		
2																		
3																		
4																		
5																		
6																		
7																		
8																		
9																		
10																		
11																		
12																		
13																		
14																		
15																		



種類コード	
3	歩行用トラクター
4	乗用トラクター
8	たい肥等散布機
9	肥料散布機
10	総合は種機
14	移植機
16	中耕除草機
17	動力噴霧機
18	動力散粉機
33	ドローン

型式コード	
(4 乗用トラクター)	(56 その他の農機具)
1 20馬力未満	1 その他・耐用年数3年
2 20～50馬力未満	2 その他・耐用年数4年
3 50～80馬力未満	3 その他・耐用年数5年
4 80～100馬力未満	4 その他・耐用年数6年
5 100馬力以上	5 その他・耐用年数7年
	上記以外の農機具
	6 その他

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【11】土地の面積及び地代

当年産のてんさいの収穫が終わる前の1年間に、

- ・てんさいのみ作付けした団地（ほ場）においては、100（％）としてください。
- ・てんさい以外の作物も作付けした団地（ほ場）においては、てんさいとそれ以外の作物との過去1年間における収入（作付地ごとではなく全体の収入）の割合を記入してください。

【例】A団地（ほ場）にてんさいと他作物を作付けており、過去1年間における作物別の収入がてんさい300万円、他作物200万円の場合、この作付地の収入割合は次のとおりです。

$$\text{てんさい300万円} \div (\text{てんさい300万円} + \text{他作物200万円}) \times 100 = 60 (\%)$$

1 所有地

(1) 作付地

当年産のてんさい生産のために作付けした所有地について記入してください。
なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 (a)		作付実面積 (a)	てんさい負担割合 (%)	地目	
		ha	a			田	畑
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
9							
10							

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

2 借入地

(1) 作付地

当年産のてんさい生産のために作付けした借入地について記入してください。
なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 (a)		作付実面積 (a)	支払地代 (円)	てんさい負担割合 (%)	地目	
		ha	a				田	畑
1								
2								
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

当年産のてんさいの収穫が終わる前の1年間に、

- ・てんさいのみに使用した場合は、100（％）としてください。
- ・てんさい以外の作物にも使用した場合は、使用面積の割合を目安に記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産のてんさい生産のために使用した作付地以外の所有地について記入してください。

番号	使用地名	総面積 (a)		使用面積 (a)	てんさい負担割合 (%)
		ha	a		
1					
2					
3					

(2) 建物敷地等

当年産のてんさい生産のために使用した作付地以外の借入地について記入してください。

番号	使用地名	総面積 (a)		使用面積 (a)	支払賃借料 (円)	てんさい負担割合 (%)
		ha	a			
1						
2						
3						

【12】作業別労働時間

当年産のてんさい生産における作業時間について記入してください。
 作業時間は食事などを除いた実労働時間とし、最初の作業までの準備から農具の片付けまでの時間やほ場への往復時間も含めてください。
 また、複数の作業を同時に行った場合は、要した時間を作業数で等分し、それぞれの作業へ等分した時間を記入してください。

1 家族労働時間

人別・作業別に労働時間を記入してください。

2 雇用労働時間

雇用者の男女別・作業別に労働時間を記入してください。

作業種類	内容例示	氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		雇用労働時間 男	雇用労働時間 女	作業種類	内容例示
		性別 (男) (女)	(年齢) 時間	性別 (男) (女)	(年齢) 時間	性別 (男) (女)	(年齢) 時間	性別 (男) (女)	(年齢) 時間	性別 (男) (女)	(年齢) 時間	性別 (男) (女)	(年齢) 時間				
育苗	育苗用の選種、消毒、土壌消毒、苗床の作業一切、育苗ハウスの設置・解体及びそれに伴う除雪等															育苗	育苗用の選種、消毒、土壌消毒、苗床の作業一切、育苗ハウスの設置・解体及びそれに伴う除雪等
耕起地	耕起、整地、砕土、畝立て、融雪剤散布、マルチ張り															耕起地	耕起、整地、砕土、畝立て、融雪剤散布、マルチ張り
基肥	基肥の配合、運搬、施肥															基肥	基肥の配合、運搬、施肥
は種	種子予措、選種、種子消毒、種まき、覆土															は種	種子予措、選種、種子消毒、種まき、覆土
定植	苗取り、植穴掘り、苗運搬、定植、補植															定植	苗取り、植穴掘り、苗運搬、定植、補植
追肥	追肥の配合、運搬、施肥															追肥	追肥の配合、運搬、施肥
中耕除草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布															中耕除草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布
管理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破碎、育苗ハウス後に行う除雪作業、ほ場見回り															管理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破碎、育苗ハウス後に行う除雪作業、ほ場見回り
防除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策															防除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策
収穫	収穫、運搬、タッピング															収穫	収穫、運搬、タッピング
生産管理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）															生産管理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）
間接労働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等															間接労働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等



3 支払賃金

当年産のてんさい生産のために雇用者に支払った賃金（現物支給も含む。）を記入してください。

区分	支払賃金（円）	てんさい負担割合（%）
男	万円 千 百 十	
女		

・てんさい生産のための労働に支払った賃金を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・てんさい生産以外の労働への支払いも含めて記入する場合には、労働時間の割合を目安に記入してください。

調査にご協力いただき、ありがとうございます。
調査票に記入いただく前に、以下についてお読みください。

この調査は、「さとうきび(※1)の生産コスト」を把握する調査です。
調査票には、〇年産のさとうきびの生産(※2)のためにかかった経費や労働時間等について記入をお願いします。

- ※1 さとうきびとは
砂糖原料用とする目的で栽培しているさとうきびです。
苗取り用とする目的で栽培しているさとうきびは含みません。
- ※2 この調査でのさとうきびの生産とは
自家生産のことをいい、受託による生産は含みません。

【調査票の記入方法(さとうきび負担割合について)】

さとうきびを含めた複数の作物を作付けしている場合には、資材代金や料金等からさとうきび負担分の経費を分けて記入していただく必要があります。
さとうきびと野菜を作付けしている経営体を例に、記入方法を説明します。

(記入例)

「10万円」で購入した肥料「1,000kg」を、さとうきび「8ha」、野菜「2ha」の作付地に施肥した場合

例1 さとうきびに施肥した数量、金額を記入する方法

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	さとうきび負担割合 (%)
肥料(購入)計	800	80000	100

さとうきび負担割合には100%と記入

例2 さとうきび、野菜に施肥した数量、金額の合計を記入する方法
さとうきびと野菜の作付面積割合「8:2」を目安にさとうきび負担割合を「80%」と記入してください。

区 分	数 量 (kg)	金 額 (円)	さとうきび負担割合 (%)
肥料(購入)計	1000	100000	80

さとうきび負担割合には80%と記入

【さとうきび負担割合の設定方法】

さとうきびを含めた複数の作物を作付けしている場合のさとうきび負担割合を設定する方法について説明します。

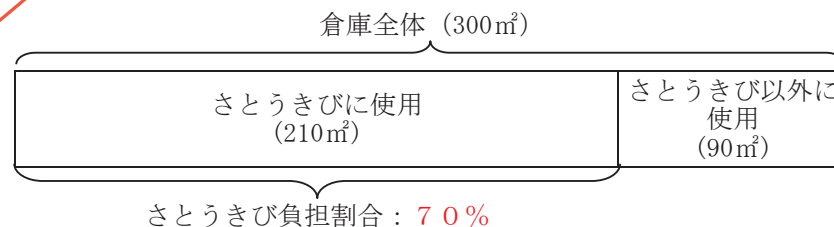
(1) 倉庫(建物)の場合

倉庫の全面積のうち、さとうきび生産のために使用した面積の割合を「さとうきび負担割合」とします。

$$\text{さとうきび負担割合} = \frac{\text{さとうきびに使用した倉庫の面積}}{\text{倉庫の全面積}} \times 100$$

例: 倉庫全体の面積が300㎡で、うちさとうきび生産のために210㎡、さとうきび以外の作物に90㎡を使用した場合の「さとうきび負担割合」は70% (210㎡÷300㎡×100) になります。

○倉庫(300㎡)の負担割合のイメージ図



(2) 農機具(トラクター)の場合

トラクターの全使用時間のうち、さとうきび生産のために使用した時間の割合を「さとうきび負担割合」とします。

$$\text{さとうきび負担割合} = \frac{\text{さとうきびに使用したトラクターの使用時間}}{\text{トラクターの全使用時間}} \times 100$$

例: トラクター全体の使用時間が200時間で、うちさとうきび生産のために80時間、さとうきび以外の作物に120時間使用した場合の「さとうきび負担割合」は40% (80時間÷200時間×100) になります。

調査事項

	ページ
【1】 経営の概況	3
経営している耕地の状況、世帯員や農業就業者の人数、さとうきびの作付品種等について記入してください。	
【2】 生産物の販売等の状況	4
さとうきびの用途別の販売状況について記入してください。	
【3】 さとうきびの生産のために使用した資材等	5
種苗費、肥料費等の資材、軽油、ガソリン、電力料等の光熱動力費、農機具借料等の賃借料・料金等について記入してください。	
【4】 物件税及び公課諸負担	8
固定資産税等の物件税、農業協同組合費や農業共済組合賦課金等の公課諸負担について記入してください。	
【5】 土地改良及び水利費	8
土地改良区費、水利に係る費用の負担金額について記入してください。	
【6】 借入金（買掛未払金を含む。）及び支払利子	8
借入金残高、支払利子について記入してください。	
【7】 建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況	9
生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。	
【8】 自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況	10
生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。	
【9】 農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況	11
生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。	
【10】 農具の購入費・生産管理関係の費用等	12
生産のために使用したくわ類やかま類、コピー用紙等の購入費等について記入してください。	
【11】 土地の面積及び地代	13
所有地及び借入地の面積及び地代について記入してください。	
【12】 作業別労働時間	14
家族、雇用別の作業労働時間、雇用者に支払った賃金について記入してください。	

【1】 経営の概況

1 経営耕地

農業経営に利用している耕地の状況を記入してください。

区 分	所有地 (a)	借入地 (a)
田	ha a	ha a
普通畑		
樹園地		
牧草地		

2 世帯員数と農業就業者数等

世帯員、農業就業者、農業年雇の人数について、男女別に記入してください。

区 分	用語の説明	男(人)	女(人)
世帯員	世帯主と血縁又は姻戚関係になくとも一緒に住み、かつ生計をともにしている者（住み込みの年雇等を含む。）		
家族	夫婦とその血縁関係者を中心に構成され、共同生活の単位となる集団（15歳未満を除く。）		
農業就業者	年間の農業労働日数が60日以上		
150日以上	年間の農業労働日数が150日以上		
農業年雇	農業経営のためにおおむね年間（7か月以上）を通じて雇った者		

注：農業労働日数は、1日＝8時間を目安としてください。

3 認定農業者の状況

認定農業者はいますか。
該当を○で囲んでください。

○	○
いる	いない

4 直近5か年の10a当たり収量

直近5か年におけるさとうきびの10a当たり収量を記入してください。

区 分	1年前	2年前	3年前	4年前	5年前
10a当たり収量 (kg)					

本調査の対象作物は、砂糖原料用とする目的で栽培しているさとうきびです。
苗取り用とする目的で栽培しているさとうきびは含めないでください。

【1】経営の概況（続き）

5 さとうきびの品種別収穫面積

当年産に収穫したさとうきびの品種名及びその収穫面積を記入してください。

区分	品 種 名	面 積 (a)			
品種 1		ha	a	.	
品種 2				.	
品種 3				.	
品種 4				.	
品種 5				.	

注：面積の合計が当年産のさとうきび収穫面積です。

6 さとうきびの栽培型別収穫面積

当年産のさとうきびの収穫面積について、栽培型（株出し・春植え・夏植え）別面積を記入してください。

区 分	面 積 (a)			
株 出 し	ha	a	.	
春 植 え			.	
夏 植 え			.	

注：面積の合計が当年産のさとうきび収穫面積です。

7 農業共済金の状況

当年産のさとうきびに係る農業共済の掛金・受取金について記入してください。

区 分	掛 金 (円)	受 取 金 (円)
農 業 共 済	万 千 百 十	万 千 百 十

注：農業共済の受取金には無事戻し金も含まれます。

【2】生産物の販売等の状況

1 さとうきびの用途別の販売状況等

当年産のさとうきびの販売状況等について、黄色の欄に記入してください。
また、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。
なお、実際に販売したものは、販売金額（「甘味資源作物生産者交付金」を含めた金額）から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分	内 容 例 示	数 量 (出 荷 量) (kg)	金 額 (円)	取 引 糖 度 (%)
計		万 千 百 十	万 千 百 十	.
販 売 予 定 を 含 む 。	製糖工場へ出荷した（予定を含む。）もの及び同等の品質を有するもの			.
				.
				.
				.
				.
				.
				.
				.
				.
				.
自 家 用	苗 用	苗用に仕向けた（予定を含む。）もの		
	そ の 他	苗用以外に仕向けた（予定を含む。）もの		

注：自家用については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

【2】生産物の販売等の状況（続き）

2 梢頭部等の状況

当年産のさとうきび生産で発生した梢頭部等について、用途別に記入してください。

なお、実際に販売したものは販売金額から搬出費、包装荷造り費等の出荷経費を除いた金額を記入してください。

区 分	内 容 例 示	数 量 (kg)				金 額 (円)			
		万	千	百	十	万	千	百	十
販 売 用	販売した（予定を含む。）もの								
自 家 用	自家用に仕向けた（予定を含む。）もの								

注：自家用については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

当年産のさとうきび栽培の特徴

1 作柄概況

2 被害の状況や品質

3 栽培状況の変化

(1) 新たな品種の導入

(2) 栽培型（株出し・春植え・夏植え）の動向

(3) 新たな設備・機械の導入

(4) その他（新たな栽培技術の導入や増産対策への取組状況）

【3】さとうきびの生産のために使用した資材等

1 種苗費

当年産のさとうきび生産のために使用した苗について、黄色の欄に記入してください。

なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

(1) 苗（購入）

品 種 名 等	数 量	単 位	金 額 (円)			
			万	千	百	十
計		—				

(2) 苗（自給）

品 種 名 等	数 量	単 位

使用した種子の品種名と数量を記入してください。

注：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

【3】さとうきびの生産のために使用した資材等（続き）

2 肥料費

当年産のさとうきび生産のために使用した肥料について、黄色の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

(1) 購入

資材名等	数量	単位	金額（円）				さとうきび負担割合（%）	備考欄
			万	千	百	十		
計		—						
窒素質								
りん酸質								
カリ質								
けい酸質								
(炭酸カルシウム （石灰含む）)								
複合肥料								
土壌改良資材								
たい肥・きゆう肥								
その他		—						

SAMPLE

2 肥料費（続き）

・さとうきびのみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・さとうきび以外の使用分を含めて記入する場合は、作付面積の割合を目安に記入してください。

(2) 自給（自家生産した肥料）

資材名等	数量（kg）	さとうきび負担割合（%）
たい肥		
きゆう肥		
稲・麦わら		
その他		

注1：稲・麦わらは、前作の収穫後には場に放置し、そのままき込んだ分を除いて記入してください。
 2：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

3 農業薬剤費

当年産のさとうきび生産のために使用した農業薬剤について、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資材名等	金額（円）	さとうきび負担割合（%）	備考欄
計			
殺虫剤			
殺菌剤			
殺菌剤 殺虫			
除草剤			
その他			

植物成長調整剤、展着剤、生産に使用する農具及び資材の殺菌・消毒剤など

注1：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含め「6 賃借料及び料金」に記入してください。

2：除草剤等農薬入りの肥料は「2 肥料費（内訳欄に記入する場合は「その他。」）」に記入してください。

【3】さとうきびの生産のために使用した資材等（続き）

4 光熱動力費

当年産のさとうきび生産のために使用した光熱動力について、黄色の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資材名等		数量	単位	金額（円）	さとうきび負担割合（%）
購入（計）			—		
動力 燃料	重油		L		
	軽油		L		
	灯油		L		
	ガソリン		L		
	潤滑油		L		
	混合油		L		
電力料			—		
その他 (水道料、木炭などの燃料)			—		
自給					

・さとうきびのみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・さとうきび以外の使用分を含めて記入する場合は、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

注：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

5 諸材料費

当年産のさとうきび生産のために使用した諸材料について、黄色の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

資材名等		数量	単位	金額（円）	さとうきび負担割合（%）
購入（計）			—		
自給					

・さとうきびのみの使用分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・さとうきび以外の使用分を含めて記入する場合は、作付面積の割合を目安に記入してください。

使用した自給の資材名と数量を記入してください。

注：自給については、記入の数量を基に担当者が市価評価により金額を計算します。

諸材料には、被覆用ポリエチレンや結束用のなわ等が入ります。

・さとうきびのみの支払分を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・さとうきび以外の支払分を含めて記入する場合は、機械等の使用時間や作付面積の割合を目安に記入してください。

6 賃借料及び料金

当年産のさとうきび生産のために支払った賃借料や料金について、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

料金名等		数量等	単位	金額（円）	さとうきび負担割合（%）
計			—		
共同 負担金	薬剤散布		—		
	共同施設		—		
農機具借料			—		
航空防除賃			a		
賃耕料			a		
は種・定植料			a		
収穫請負わせ賃			a		
その他			—		

注：共同負担金（薬剤散布）及び航空防除賃は、農薬代も含めて記入してください。

【4】 物件税及び公課諸負担

1 物件税

1年間に負担したさとうきび生産に関する物件税について、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

区 分	金 額 (円)	さとうきび負担割合 (%)
計		
固定資産税 (建物)		
固定資産税 (農機具)		
不動産取得税 (土地以外)		
水利地益税		
都市計画税 (土地以外)		
共同施設税		

注：固定資産税、不動産取得税及び都市計画税について、土地に係るものは除いて記入してください。

・さとうきびのみの負担分を記入する場合は、100 (%)としてください。
 ・さとうきび以外の負担分を含めて記入する場合には、物件税の種類に応じて次を目安に記入してください。

固定資産税 (建物)、不動産取得税、水利地益税及び都市計画税：**使用面積割合**

固定資産税 (農機具)、共同施設税：**機械等の使用時間割合**

2 公課諸負担

1年間に負担したさとうきび生産に関する公課諸負担について、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

区 分	金 額 (円)	さとうきび負担割合 (%)
計		
集落協議会費 (地域集落等の会費)		
農業協同組合費		
農事実行組合費 (各種部会費)		
農業共済組合賦課金		

・さとうきびのみの負担分を記入する場合は、100 (%)としてください。
 ・さとうきび以外の負担分を含めて記入する場合には、公課諸負担の種類に応じて次を目安に記入してください。

集落協議会費、農業協同組合費、農事実行組合費：**農業収入全体のうち、さとうきびの収入が占める割合**

農業共済組合賦課金：**作付面積割合**

【5】 土地改良及び水利費

当年産のさとうきび生産のために負担した土地改良区費及び水利費等について、黄色の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

1 土地改良区費

事業種類	さとうきび作付ほ場負担金額 (円)		さとうきび負担割合 (%)
	維持負担金	償還金	
ほ場整備事業			
農地開発事業			
かんがい排水事業			
農道整備事業			
その他 (整地、表土扱いのない事業)			

・さとうきびのみの負担分を記入する場合は、100 (%)としてください。
 ・さとうきび以外の負担分を含めて記入する場合には、農業収入全体のうち、さとうきびの収入が占める割合を目安に記入してください。

水利組合費、揚水ポンプ組合費などの水利に係る費用を記入してください。

2 水利費等

費用名等	さとうきび作付ほ場負担金額 (円)	さとうきび負担割合 (%)
水利に係る費用計		

【6】 借入金 (買掛未払金を含む。) 及び支払利子

当年産のさとうきび生産のための借入金及び支払利子について、黄色の「計」の欄に記入してください。
 なお、内訳欄を利用して「計」の内訳を記入する場合は、その合計が「計」となるよう記入してください。

・さとうきびのみの生産に関する金額を記入する場合は、100 (%)としてください。
 ・さとうきび以外の金額を含めて記入する場合には、その用途に応じた使用割合を目安に記入してください。

資金名 (用途)	調査開始時未償還残高 (円)	支払利子額 (円)	さとうきび負担割合 (%)
計			
借入金			
買掛未払金			

注：土地の取得に関する借入金を除いて記入してください。

【7】建物及び構築物（土地改良施設を含む。）の所有状況

さとうきび生産のために使用した建物及び構築物の所有状況について記入してください。
 なお、1年間で新たに取得（新築）した場合は、該当建物等の「名称等」欄～「さとうきび負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。
 ・倉庫の屋根の修理、壁の塗り替え費用
 ・育苗ハウスのビニールの張り替え費用
 ・建物の電灯や電球の交換費用
 ・防風網や支柱の修繕費用 など

・さとうきびのみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・さとうきび以外の作物へ共通して使用した場合には、使用面積割合を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ又は構造コードが「その他」の場合に記入してください。

夏植えに使用している場合、○を囲んでください。

番号	名称等	種類コード	構造コード	新区分 新築 中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） <small>購入金額から補助金を控除した額を記入してください。</small>	農業経営基盤強化準備金 （円） <small>建物等の取得のために取り崩した準備金の額を記入してください。</small>	修繕費 （円） <small>当年の当該建物等の修繕費を記入してください。</small>	保険料 （円） <small>当年の当該建物等の災害保険料を記入してください。</small>	さとうきび負担割合 （%）	夏植え使用 異動コード	年内異動状況		
						年 （西暦）	月							異動に伴う発生金額 （円） <small>売却金額、取り壊しの金額</small>		
1																
2																
3																
4																
5																
6																
7																
8																
9																
10																
11																
12																
13																
14																
15																



種類コード			
建築物			
1	住宅	8	車庫
2	事務所	12	育苗ハウス
3	納屋・倉庫	13	その他の建築物
4	作業場		
構築物			
15	コンクリートけい畔	19	用水路
16	暗きょ排水施設	25	たい肥盤
17	客土	31	その他の構築物
18	作業道		

構造コード			
建築物 (1住宅)～(13その他の建築物)			
1	木造	6	木造モルタル
2	合成樹脂造	7	金属
3	鉄筋コンクリート	8	その他
4	コンクリートブロック		
構築物 (15 コンクリートけい畔)～(31その他の構築物)			
1	コンクリート、れんが、石、ブロック	2	金属
		3	木造
		4	土管
		5	合成樹脂
		6	塩化ビニール
		7	その他

異動コード	
1	取り壊し
2	部分取り壊し
3	売却

【8】自動車（自動二輪・三輪を含む。）の所有状況

さとうきび生産のために使用した自動車等の所有状況について記入してください。
 なお、1年間で新たに取得した場合は、該当自動車等の「名称等」欄～「さとうきび負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・自動車（バイクを含む。）の修繕や整備費用、部品代、車検料のうち整備費用、自動車付属品
- ・バッテリー・補充液
- ・洗車代、リサイクル料金 など

自動車保険料には、任意保険（対人・対物除く車両分のみ。）の掛金を記入してください。

- ・さとうきびのみに使用した場合は、100（%）としてください。
- ・さとうきび以外の作物へ共通して使用した場合には、使用時間割合を目安に記入してください。

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

夏植えに使用している場合、○を囲んでください。

番号	名称等	種類コード	型式コード	新区分 新品	古区分 中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） <small>（購入金額から補助金分を控除した額を記入してください。）</small>	修繕費 （円） <small>（当年の当該自動車等の修繕費を記入してください。）</small>	自動車保険料 （円） <small>（当年の当該自動車等の保険料を記入してください。）</small>	自動車・軽自動車税 （円） <small>（当年の当該自動車等の自動車税又は軽自動車税を記入してください。）</small>	当年、車検を受けた自動車等について記入してください。		さとうきび負担割合（%）	夏植え使用 異動コード	年内異動状況 売却金額 （円） <small>（廃棄（無償譲渡を含む。）した場合は、「0（ゼロ）」</small>
							年（西暦）	月					自動車重量税 （円）	自賠償保険 （円）			
1																	
2																	
3																	
4																	
5																	
6																	
7																	
8																	
9																	
10																	
11																	
12																	
13																	
14																	
15																	



種類コード	
1	貨物自動車
2	その他の自動車

型式コード	
(1 貨物自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車（ダンプ式）
3	普通自動車（ダンプ式以外）
(2 その他の自動車)	
1	軽自動車
2	普通自動車
3	自動二輪・三輪

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【9】農業機械（生産管理機器を含む。）の所有状況

くわ類・かま類の農具、作業着・軍手等の農業被服については、12ページに記入してください。

・さとうきびのみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・さとうきび以外の作物へ共通して使用した場合は、使用時間割合を目安に記入してください。

さとうきび生産のために使用した農業機械、パソコンやコピー機等の生産管理機器の所有状況について記入してください。

なお、1年間で新たに取得した場合は、当該機械や機器の「名称等」欄へ「さとうきび負担割合」欄に記入してください。

修繕費には、次のような費用を記入してください。

- ・農業機械の修繕、整備費用、部品代
- ・パソコン等の修理費用、部品代 など

耐用年数は、中古で取得した場合のみ記入してください。

夏植えに使用している場合、○を囲んでください。

番号	名称等	種類コード	型式コード	新区分 新品 中古	耐用年数（年）	取得年月		取得価額 （円） <small>（購入金額から補助金分を控除した額を記入してください。）</small>	農業経営基盤強化準備金 （円） <small>（農業機械の購入のために取り崩した準備金の額を記入してください。）</small>	修繕費 （円） <small>（当年の当該農業機械や生産管理機器の修繕費を記入してください。）</small>	保険料 （円） <small>（当年の当該農業機械の保険料を記入してください。）</small>	軽自動車税 （円） <small>（当年の当該農業機械の軽自動車税を記入してください。）</small>	当年、車検を受けた車両について記入してください。		さとうきび負担割合（%）	夏植え使用 異動コード	年内異動状況	
						年（西暦）	月						自動車重量税 （円）	自賠責保険 （円）			売却金額 （円） <small>（廃棄（無償譲渡を含む。）した場合は、「0（ゼロ）」</small>	
1																		
2																		
3																		
4																		
5																		
6																		
7																		
8																		
9																		
10																		
11																		
12																		
13																		
14																		
15																		



種類コード	
3	歩行用トラクター
4	乗用トラクター
8	たい肥等散布機
9	肥料散布機
10	総合は種機
14	移植機
16	中耕除草機
17	動力噴霧機
18	動力散粉機
28	さとうきび収穫機
30	さび脱葉機
54	トレーラー
56	その他の農機具
57	パソコン
58	その他の生産管理機器
33	ドローン

型式コード	
(4 乗用トラクター)	(56 その他の農機具)
1 20馬力未満	1 その他・耐用年数3年
2 20～50馬力未満	2 その他・耐用年数4年
3 50～80馬力未満	3 その他・耐用年数5年
4 80～100馬力未満	4 その他・耐用年数6年
5 100馬力以上	5 その他・耐用年数7年
	上記以外の農機具
	6 その他

異動コード	
1	売却
2	廃棄等

【11】土地の面積及び地代

当年産のさとうきびの収穫が終わる前の1年（夏植えの場合は1年半）の間に、
 ・さとうきびのみ作付けした団地（ほ場）においては、100（%）としてください。
 ・さとうきび以外の作物も作付けした団地（ほ場）においては、さとうきびとそれ以外の作物との過去1年（夏植えの場合は1年半）の間における収入（作付地ごとではなく全体の収入）の割合を記入してください。

【例】A団地（ほ場）にさとうきびと野菜を作付けており、過去1年（夏植えの場合は1年半）の間における作物別の収入がさとうきび300万円、野菜200万円の場合、この作付地の収入割合は次のとおりです。
 $\text{さとうきび}300\text{万円} \div (\text{さとうきび}300\text{万円} + \text{野菜}200\text{万円}) \times 100 = 60 (\%)$

1 所有地

(1) 作付地

当年産のさとうきび生産のために作付けした所有地について記入してください。
 なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。
 また、作型が夏植えの場合は、「夏植え」欄に○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 (a)		作付実面積 (a)		さとうきび負担割合 (%)	地目		夏植え
		ha	a	ha	a		田	畑	
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

当年産のさとうきびの収穫が終わる前の1年（夏植えの場合は1年半）の間に、
 ・さとうきびのみに使用した場合は、100（%）としてください。
 ・さとうきび以外の作物にも使用した場合は、使用面積の割合を目安に記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産のさとうきび生産のために使用した作付地以外の所有地について記入してください。
 なお、作型が夏植えの場合は、「夏植え」欄に○を付けてください。

番号	使用地名	総面積 (a)		使用面積 (a)		さとうきび負担割合 (%)	夏植え
		ha	a	ha	a		
1							
2							
3							

2 借入地

(1) 作付地

当年産のさとうきび生産のために作付けした借入地について記入してください。
 なお、団地（ほ場）ごとに田畑のどちらかに○を付けてください。
 また、作型が夏植えの場合は、「夏植え」欄に○を付けてください。

番号	団地（ほ場）名	土地台帳面積 (a)		作付実面積 (a)		支払地代 (円)				さとうきび負担割合 (%)	地目		夏植え	
		ha	a	ha	a	万	千	百	十		田	畑		
1														
2														
3														
4														
5														
6														
7														
8														
9														
10														

注：途中で廃耕があった場合は、廃耕分も含めた当初の作付実面積を記入してください。

(2) 建物敷地等

当年産のさとうきび生産のために使用した作付地以外の借入地について記入してください。
 なお、作型が夏植えの場合は、「夏植え」欄に○を付けてください。

番号	使用地名	総面積 (a)		使用面積 (a)		支払賃借料 (円)				さとうきび負担割合 (%)	夏植え	
		ha	a	ha	a	万	千	百	十			
1												
2												
3												

【12】作業別労働時間

当年産のさとうきび生産における作業時間について記入してください。
 作業時間は食事などを除いた実労働時間とし、最初の作業までの準備から農具の片付けまでの時間やほ場への往復時間も含めてください。
 また、複数の作業を同時に行った場合は、要した時間を作業数で等分し、それぞれの作業へ等分した時間を記入してください。

1 家族労働時間

人別・作業別に労働時間を記入してください。

2 雇用労働時間

雇用者の男女別・作業別に労働時間を記入してください。

作 業 類	内 容 例 示	氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		氏名		雇用労働時間 男	雇用労働時間 女	作 業 類	内 容 例 示
		性別 (男/女)	(年齢)	性別 (男/女)	(年齢)	性別 (男/女)	(年齢)	性別 (男/女)	(年齢)	性別 (男/女)	(年齢)	性別 (男/女)	(年齢)				
育 苗	定植用の苗管理一切														育 苗	定植用の苗管理一切	
耕 起 地	耕起、整地、砕土、畝立て、融雪剤散布、マルチ張り														耕 起 地	耕起、整地、砕土、畝立て、融雪剤散布、マルチ張り	
基 肥	基肥の配合、運搬、施肥														基 肥	基肥の配合、運搬、施肥	
定 植	苗取り、植穴掘り、苗運搬、定植、補植														定 植	苗取り、植穴掘り、苗運搬、定植、補植	
株 分 け	苗の消毒、調苗、株の切断														株 分 け	苗の消毒、調苗、株の切断	
追 肥	追肥の配合、運搬、施肥														追 肥	追肥の配合、運搬、施肥	
中 耕 除 草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布														中 耕 除 草	ほ場内の中耕、土入れ、土寄せ、除草、除草剤散布	
管 理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破碎、ほ場見回り														管 理	かん排水、けい畔の草刈り、けい畔の除草剤散布、心土破碎、ほ場見回り	
防 除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策														防 除	農薬散布（除草剤除く。）による防除、鳥獣害対策	
は く 葉	はく葉														は く 葉	はく葉	
収 穫	収穫、運搬														収 穫	収穫、運搬	
生 産 管 理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）														生 産 管 理	共同作業打合せ、技術習得、簿記記帳（税務申告は含まない。）	
間 接 労 働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等														間 接 労 働	建物、農機具等の修繕、購入資材の調達等	

3 支払賃金

当年産のさとうきび生産のために雇用者に支払った賃金（現物支給も含む。）を記入してください。

区 分	支 払 賃 金（円）	さとうきび負担割合（%）
男	万 千 百 十	
女		

・さとうきび生産のための労働に支払った賃金を記入する場合は、100（%）としてください。
 ・さとうきび生産以外の労働への支払いも含めて記入する場合には、労働時間の割合を目安に記入してください。